

令和2(2020)年度 レセプトデータ等分析事業

# 特定健診等 データ分析結果報告書

令和3(2021)年3月

栃木県

# 目次

はじめに

第1章 栃木県の現状 .....	1
------------------	---

## 1 年齢階級別県人口

- (1) 全国と栃木県の人口構成
- (2) 年齢階級別人口に占める市町国保の被保険者の割合

## 2 死因別死亡数と標準化死亡比

- (1) 標準化死亡比（栃木県）
- (2) 標準化死亡比（二次保健医療圏）
- (3) 死因別死亡数（人口10万人対）年齢調整死亡率の年次推移（全国・栃木県）
- (4) 部位別がん年齢調整死亡率（人口10万人対）

## 3 平均寿命と健康寿命

- (1) 平均寿命の比較（全国・栃木県・二次保健医療圏）（平成30（2018）年）
- (2) 健康寿命の比較（全国・栃木県・二次保健医療圏）（平成30（2018）年）

## 4 市町国保と全国健康保険協会の医療費（平成30（2018）年度）

- (1) 医療費に関する3つの指標
- (2) 医療費の推移
- (3) 生活習慣病の医療費

## 5 特定健診状況

- (1) 年度別特定健診実施率
- (2) 保険者の種類別実施率
- (3) 市町国保の特定健診の状況
- (4) 国保組合・健保組合・共済組合の特定健診実施率

## 6 特定保健指導の状況

- (1) 年度別特定保健指導実施率
- (2) 性・年齢階級別実施率
- (3) 保険者の種類別実施率
- (4) 市町国保の特定保健指導の状況
- (5) 国保組合・健保組合・共済組合の特定保健指導実施率

## 7 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

- (1) 年度別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況
- (2) 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況
- (3) 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況
- (4) 市町国保のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

参考 出典及び目標値の考え方

<b>第2章 特定健診受診回数とリスク因子との関係</b> .....	41
1 分析の概要	
(1) データ分析の内容	
(2) 分析方法	
2 栃木県	
(1) 市町国保	
(2) 全国健康保険協会栃木支部	
(3) 市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計	
3 二次保健医療圏別	
(1) 市町国保	
(2) 全国健康保険協会栃木支部	
(3) 市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計	
<b>第3章 特定保健指導の実施有無とリスク因子との関係</b> .....	58
1 分析の概要	
(1) データ分析の内容	
(2) 分析方法	
2 栃木県	
(1) 市町国保	
(2) 全国健康保険協会栃木支部	
(3) 市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計	
<b>第4章 結果と考察</b> .....	128
1 特定健診受診回数とリスク因子との関係	
2 特定保健指導の実施有無とリスク因子との関係	

## はじめに

健康づくり施策を効果的に進めるためには、国保データベース（KDB）やレセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）などのデータを活用し、PDCA サイクルに沿って効果的な保健事業を展開することが重要となっております。

このため、県では平成 30(2018)年度より、レセプトデータ等分析事業に取り組んでいるところです。

事業 3 年目の今年度は、市町国保のデータに加え、全国健康保険協会栃木支部の健診データ等を分析し、特定健診・特定保健指導の効果検証を行いました。

県民の健康づくりや生活習慣病予防対策を行う上で、貴重なデータとなっております。市町及び県等、関係機関において、御活用いただければ幸いです。

令和 3 (2021)年 3 月

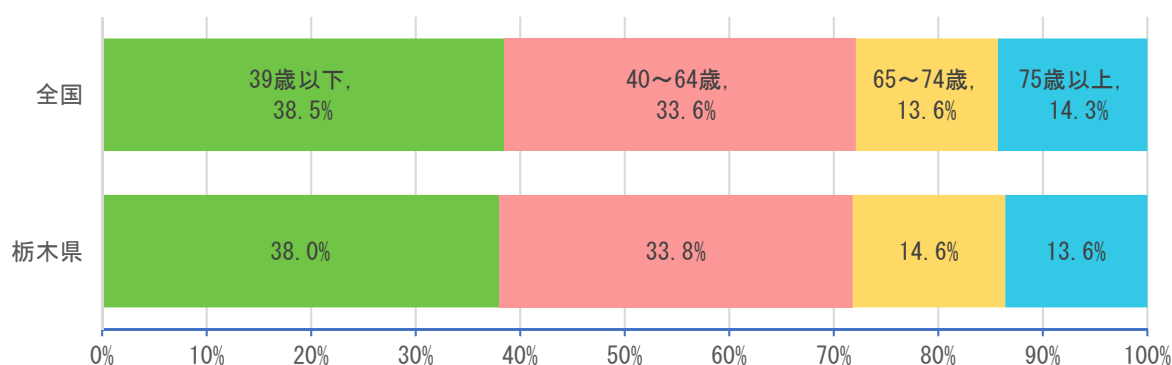
栃木県保健福祉部健康増進課長 柏瀬 仁

# 第1章 栃木県の現状

## 1 年齢階級別県人口

### (1) 全国と栃木県の人口構成

本県の総人口は令和2年1月1日住民基本台帳人口によると、1,965,516人となっており、年齢階級（4区分）で全国と比較すると、65～74歳の割合が1.0ポイント高く、75歳以上の割合が0.7ポイント低い。

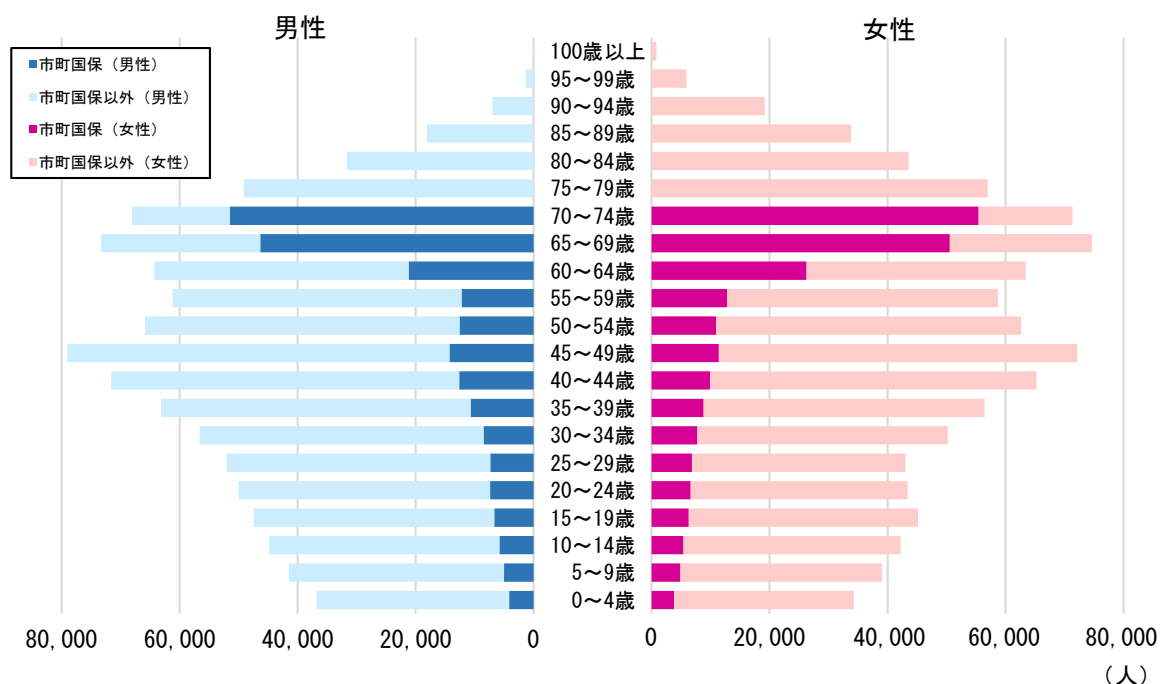


〈図1－(1)－1〉全国と栃木県の人口構成

出典：総務省「令和2年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口」

### (2) 年齢階級別人口に占める市町国保の被保険者の割合

令和2（2020）年1月時点の市町国保の被保険者は454,023人で、県全体に占める割合は23.1%となる。市町国保の被保険者の年齢構成割合を見ると、男性の60歳～64歳が32.9%、女性は41.4%、65歳～69歳の男性は63.2%、女性は67.7%、70歳～74歳の男性は75.7%、女性は77.7%となっており、60歳以上の割合が高い。



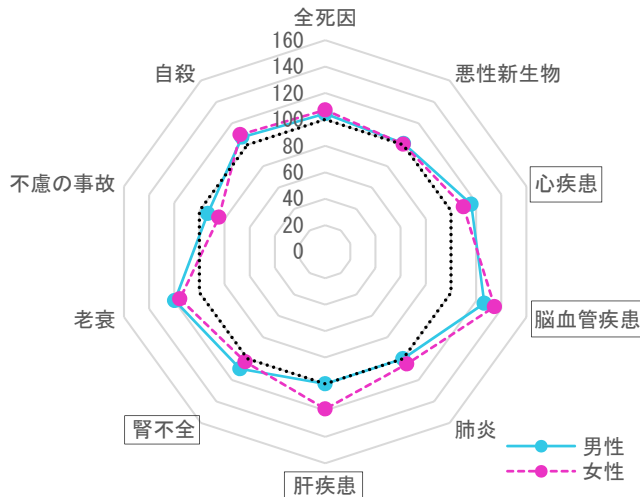
〈図1－(2)－1〉年齢階級別人口

出典：総務省「令和2年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口」

## 2 死因別死亡数と標準化死亡比<sup>1</sup>

### (1) 標準化死亡比（栃木県）

平成 28（2016）年から平成 30（2018）年までの本県における死因別死亡数は、男女とも悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の 3 大死因が約 5 割を占めている。また、標準化死亡比は、男女の心疾患、脳血管疾患、腎不全や女性の肝疾患が高い。



（表 2 - (1) - 1）標準化死亡比（栃木県）

	死亡数（3年間）		標準化死亡比	
	男性	女性	男性	女性
全死因	33,355	31,795	104.4	107.2
悪性新生物	10,385	7,045	101.0	100.5
心疾患	5,166	5,425	116.1	110.0
脳血管疾患	3,088	3,470	126.5	134.7
肺炎	2,605	2,243	100.1	105.0
肝疾患	514	320	99.9	118.9
腎不全	637	593	109.5	102.9
老衰	1,397	4,034	119.6	115.6
不慮の事故	998	654	93.4	84.5
自殺	729	310	107.0	109.4

（図 2 - (1) - 1）標準化死亡比（栃木県）

出典：厚生労働省「平成 28～30 年人口動態統計」

### (2) 標準化死亡比（二次保健医療圏<sup>2</sup>）

（表 2 - (2) - 1）標準化死亡比（二次保健医療圏）男性

男性	全死因		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺	
	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差
栃木県	104.4		101.0		116.1		126.5		100.1		99.9		109.5		119.6		93.4		107.0	
宇都宮保健医療圏	102.7	-1.7	101.1	0.1	119.1	3.0	120.1	-6.4	105.6	5.5	97.9	-2.0	96.0	-13.5	117.3	-2.3	85.3	-8.1	86.0	-21.0
県西保健医療圏	107.6	3.2	105.1	4.1	112.4	-3.7	123.0	-3.5	110.8	10.7	96.1	-3.8	109.4	-0.1	108.3	-11.3	106.9	13.5	140.5	33.5
県東保健医療圏	106.4	2.0	99.3	-1.7	118.5	2.4	135.6	9.1	97.9	-2.2	155.2	55.3	102.1	-7.4	105.7	-13.9	98.1	4.7	123.4	16.4
県南保健医療圏	104.6	0.2	103.7	2.7	111.7	-4.4	129.4	2.9	90.1	-10.0	86.4	-13.5	116.8	7.3	107.4	-12.2	92.3	-1.1	102.9	-4.1
県北保健医療圏	99.9	-4.5	93.9	-7.1	117.9	1.8	112.2	-14.3	85.3	-14.8	93.5	-6.4	124.1	14.6	133.8	14.2	102.0	8.6	120.1	13.1
両毛保健医療圏	109.6	5.2	104.6	3.6	117.3	1.2	149.3	22.8	121.6	21.5	107.8	7.9	101.7	-7.8	136.9	17.3	84.1	-9.3	103.5	-3.5

（表 2 - (2) - 2）標準化死亡比（二次保健医療圏）女性

女性	全死因		悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺	
	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差	標準化死亡比	栃木県との差
栃木県	107.2		100.5		110.0		134.7		105.0		118.9		102.9		115.6		84.5		109.4	
宇都宮保健医療圏	103.6	-3.6	99.2	-1.3	99.8	-10.2	122.6	-12.1	114.3	9.3	109.4	-9.5	90.2	-12.7	127.6	12.0	83.0	-1.5	110.6	1.2
県西保健医療圏	106.4	-0.8	101.8	1.3	127.8	17.8	127.0	-7.7	116.4	11.4	100.0	-18.9	95.5	-7.4	92.4	-23.2	80.2	-4.3	101.6	-7.8
県東保健医療圏	105.4	-1.8	96.2	-4.3	106.7	-3.3	151.9	17.2	101.4	-3.6	93.8	-25.1	91.4	-11.5	95.1	-20.5	76.7	-7.8	88.1	-21.3
県南保健医療圏	109.5	2.3	98.6	-1.9	111.5	1.5	138.3	3.6	97.4	-7.6	125.1	6.2	122.7	19.8	108.8	-6.8	104.2	19.7	100.8	-8.6
県北保健医療圏	102.5	-4.7	100.7	0.2	107.4	-2.6	111.7	-23.0	87.3	-17.7	129.8	10.9	97.8	-5.1	121.8	6.2	84.6	0.1	128.0	18.6
両毛保健医療圏	117.0	9.8	106.4	5.9	114.4	4.4	175.5	40.8	121.8	16.8	135.1	16.2	110.5	7.6	129.5	13.9	63.8	-20.7	112.5	3.1

出典：厚生労働省「平成 28～30 年 人口動態統計」

標準化死亡比の算出は「平成 29 年 1 月 1 日住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）（日本人住民）」を利用

<sup>1</sup> 人口構成の違いを除去して死亡率を比較するための指標。年齢調整した全国平均が 100 となる。

<sup>2</sup> 一般的な医療サービスを提供する医療圏。本県保健医療圏の構成市町は以下のとおり。

宇都宮保健医療圏 …宇都宮市

県西保健医療圏 …鹿沼市・日光市

県東保健医療圏 …真岡市・益子町・茂木町・市貝町・芳賀町

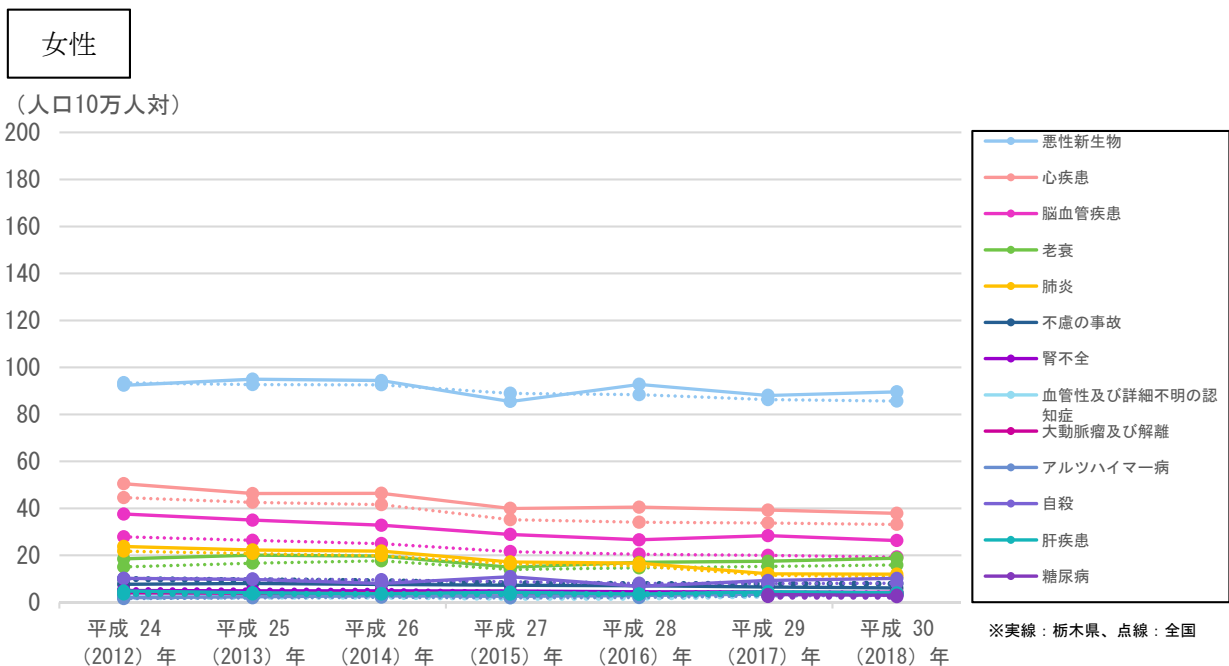
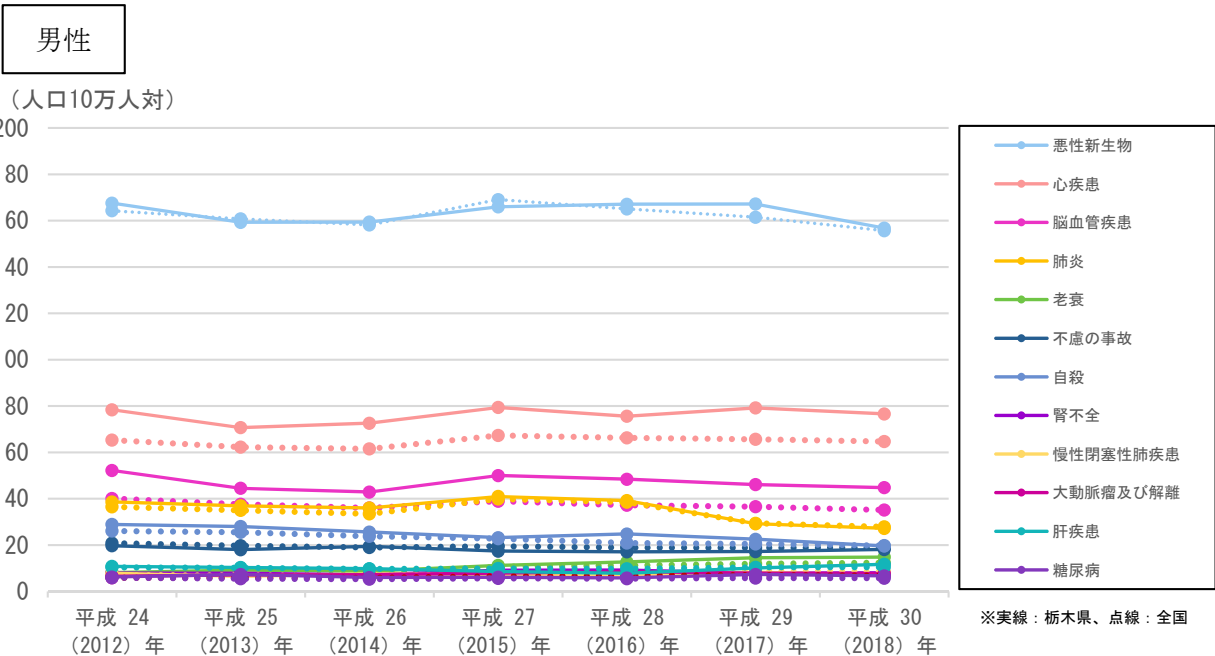
県南保健医療圏 …栃木市・小山市・下野市・上三川町・壬生町・野木町

県北保健医療圏 …大田原市・矢板市・那須塩原市・さくら市・那須烏山市・塩谷町・高根沢町・那須町・那珂川町

両毛保健医療圏 …足利市・佐野市

### (3) 死因別死亡数（人口10万人対）年齢調整死亡率<sup>3</sup>の年次推移（全国・栃木県）

年次推移を見ると、本県の男性は、悪性新生物による死亡率が高く、心疾患・脳血管疾患はここ数年横ばい、肺炎は減少傾向にある。女性は、悪性新生物は横ばい、心疾患・脳血管疾患・肺炎は減少傾向にある。また、心疾患・脳血管疾患・老衰による死亡率は、平成24（2012）年から平成30（2018）年までの間、男女とも全国より高い。

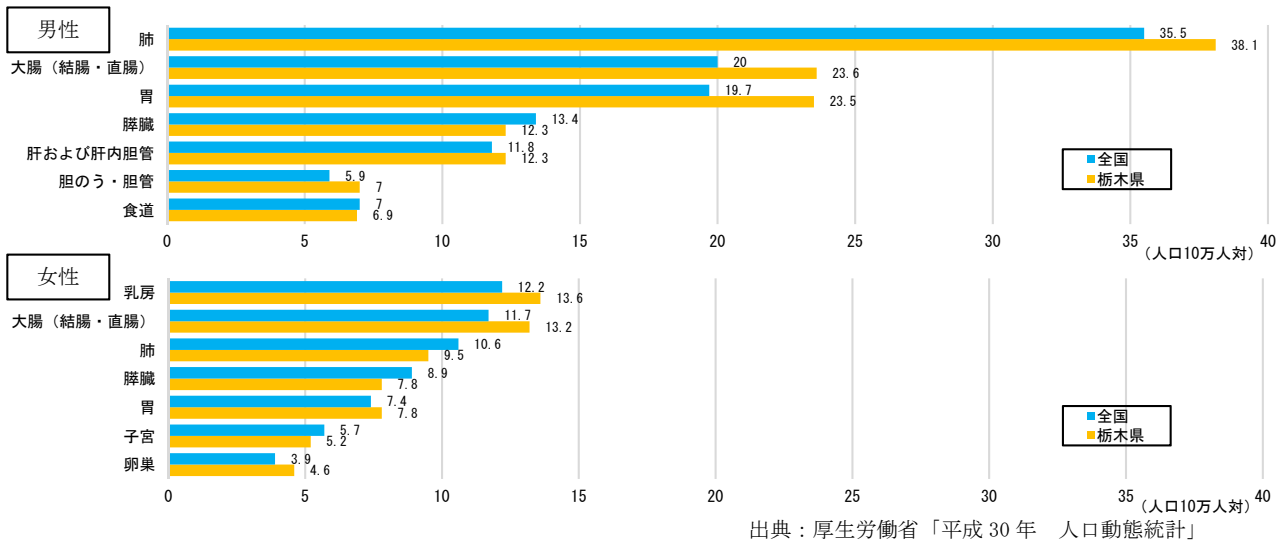


出典：厚生労働省「人口動態統計」

<sup>3</sup> 保険者の人口構成が基準人口（昭和60年モデル人口）と同じと仮定した場合の死亡率。

#### (4) 部位別がん年齢調整死亡率（人口10万人対）

本県の部位別がん年齢調整死亡率（上位7位まで）を全国と比較したところ、男性では、肺癌、大腸（結腸・直腸）癌、胃癌、肝および肝内胆管癌、胆のう・胆管癌が全国より高い。女性では、乳癌、大腸（結腸・直腸）癌、胃癌、卵巣癌が全国より高い。



出典：厚生労働省「平成30年 人口動態統計」

### 3 平均寿命と健康寿命

#### (1) 平均寿命の比較（全国・栃木県・二次保健医療圏）（平成30（2018）年）

本県の平均寿命（0歳における平均余命）は、男性が80.6年、女性が86.5年であり、いずれも全国を下回っている。

〈表3-（1）-1〉平均寿命の比較（全国・栃木県・二次保健医療圏）（平成30（2018）年）

男 性	平均寿命	全国との差	95%信頼区間 <sup>4</sup>
全国	81.3		81.3~81.3
栃木県	80.6	-0.7	80.4~80.9
宇都宮保健医療圏	80.9	-0.4	80.4~81.4
県西保健医療圏	79.8	-1.5	79.0~80.6
県東保健医療圏	80.5	-0.8	79.6~81.3
県南保健医療圏	80.5	-0.8	80.0~81.0
県北保健医療圏	81.1	-0.2	80.6~81.7
両毛保健医療圏	80.2	-1.1	79.5~80.9

女 性	平均寿命	全国との差	95%信頼区間
全国	87.3		87.3~87.4
栃木県	86.5	-0.8	86.3~86.7
宇都宮保健医療圏	87.3	0.0	86.9~87.7
県西保健医療圏	86.5	-0.8	85.7~87.4
県東保健医療圏	86.3	-1.0	85.4~87.1
県南保健医療圏	86.3	-1.0	85.9~86.8
県北保健医療圏	86.5	-0.8	85.9~87.0
両毛保健医療圏	85.6	-1.7	85.0~86.2

#### (2) 健康寿命の比較（全国・栃木県・二次保健医療圏）（平成30（2018）年）

健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均（平均自立期間））は、男性が79.2年、女性が83.5年であり、いずれも全国を下回っている。

〈表3-（2）-1〉平均寿命の比較（全国・栃木県・二次保健医療圏）（平成30（2018）年）

男 性	健康寿命	全国との差	95%信頼区間
全国	79.8		79.7~79.8
栃木県	79.2	-0.6	79.0~79.5
宇都宮保健医療圏	79.5	-0.3	79.0~79.9
県西保健医療圏	78.5	-1.3	77.7~79.3
県東保健医療圏	79.0	-0.8	78.3~79.8
県南保健医療圏	79.2	-0.6	78.7~79.7
県北保健医療圏	79.8	0.0	79.3~80.3
両毛保健医療圏	78.9	-0.9	78.2~79.6

女 性	健康寿命	全国との差	95%信頼区間
全国	84.0		84.0~84.1
栃木県	83.5	-0.5	83.3~83.7
宇都宮保健医療圏	84.1	0.1	83.7~84.4
県西保健医療圏	83.7	-0.3	82.9~84.4
県東保健医療圏	83.2	-0.8	82.4~84.0
県南保健医療圏	83.5	-0.5	83.1~83.9
県北保健医療圏	83.5	-0.5	83.0~84.0
両毛保健医療圏	83.0	-1.0	82.4~83.5

出典：KDB システム「令和2年度『地域の全体像の把握』  
平均自立期間（要介護2以上）」

<sup>4</sup> 95%信頼区域は、推計数が95%の信頼度で含まれているとみなされる区間。



#### 4 市町国保と全国健康保険協会の医療費（平成 30（2018）年度）

##### （1）医療費に関する3つの指標<sup>5</sup>

本県の市町国保の医療費に関する3つの指標では、外来受診率が全国よりも高い。全国健康保険協会の医療費に関する3つの指標では、外来受診率及び1人当たり外来医療費が全国よりも高い。

また、本県の市町国保と全国健康保険協会の入院と歯科は、全国健康保険協会の歯科（被保険者分）の千人当たり受診率を除く3つの指標全ての項目が全国よりも低い。

〈表4－（1）－1〉市町国保の医療費に関する3つの指標（平成30（2018）年）

市町国保		千人当たり受診率 (件)	1人当たり医療費 (円)	1日当たり医療費 (円)
入院	全国	201.8	112,007	34,919
	栃木県	184.8	101,077	33,393
外来	全国	7,191.1	160,467	14,469
	栃木県	7,295.6	158,180	14,462
歯科	全国	1,598.2	20,539	7,068
	栃木県	1,507.4	18,197	6,464

出典：KDB システム「令和元年度『健康スコアリング（医療）』」

〈表4－（1）－2〉全国健康保険協会の医療費に関する3つの指標（平成30（2018）年）

全国健康保険協会			千人当たり受診率 (件)	1人当たり医療費 (円)	1日当たり医療費 (円)
入院	被保険者分	全国	83.7	43,905	58,982
		栃木県	75.0	39,252	59,407
	被扶養者分	全国	106.6	50,560	46,514
		栃木県	98.9	48,582	44,649
外来	被保険者分	全国	5,723.7	100,611	12,794
		栃木県	5,860.2	101,955	12,680
	被扶養者分	全国	6,676.2	102,075	10,462
		栃木県	6,983.9	104,547	10,209
歯科	被保険者分	全国	1,605.5	20,411	7,063
		栃木県	1,606.1	18,659	6,441
	被扶養者分	全国	1,599.2	17,626	6,900
		栃木県	1,576.5	15,754	6,167

出典：全国健康保険協会「事業年報（平成30年度）」

<sup>5</sup> KDB（国保データベース）システムのデータは以下の条件にて作成されている。

- ①国保データベース（KDB）システム「疾病別医療費分析」では、主傷病名を「最大医療資源」（医療のレセプトデータから最も医療資源（診療行為、医薬品、特定器材）を要したもの）の考え方にに基づき決定し、レセプトの決定点数は、主傷病名の医療費として集計している。複数の疾病を有する場合であっても、一つの主傷病名の医療費として集計されている。
- ②医科、歯科、調剤の電子レセプトが対象であり、入院時食事療養費（生活療養費）及び療養費は対象外となっている。（調剤は医科または歯科と突合できたレセプトのみ対象）

## (2) 医療費の推移

本県の市町国保における平成 28 (2016) 年から平成 30 (2018) 年までの医療費の推移では、全ての医療費が平成 30 (2018) 年では平成 29 (2017) 年に対して減少している。

また、全国健康保険協会における平成 28 (2016) 年から平成 30 (2018) 年までの医療費の推移では、調剤医療費を除き増加している。

〈表 4 - (2) - 1〉市町国保の医療費の推移

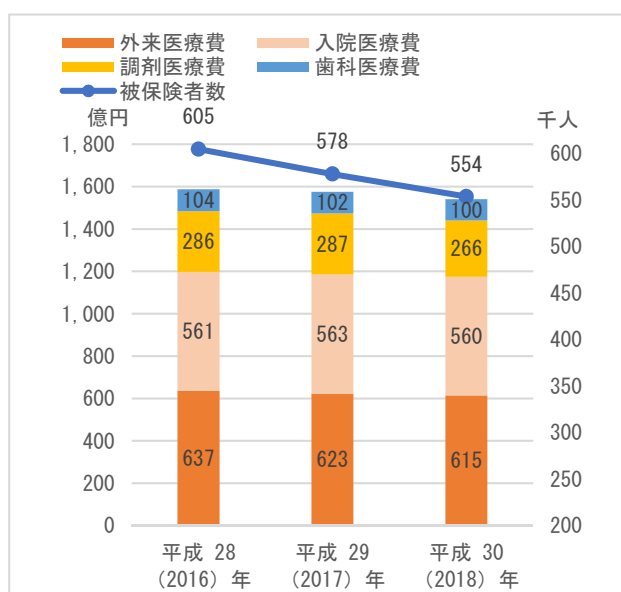
市町国保	被保険者数	外来医療費	入院医療費	調剤医療費	歯科医療費
平成 28 (2016) 年	604,784	63,698,157,960	56,087,792,880	28,607,278,410	10,394,759,840
平成 29 (2017) 年	577,982	62,276,311,110	56,317,615,040	28,744,824,430	10,183,468,860
平成 30 (2018) 年	553,835	61,468,181,630	55,980,049,960	26,594,475,430	10,037,543,460

出典：KDB システム「令和元年度『健康スコアリング（医療）』」

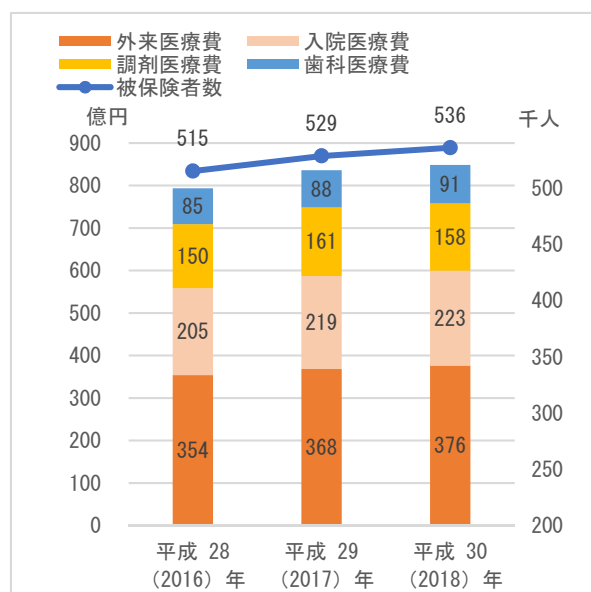
〈表 4 - (2) - 2〉全国健康保険協会の医療費の推移

全国健康保険協会	被保険者数	外来医療費	入院医療費	調剤医療費	歯科医療費
平成 28 (2016) 年	515,100	35,386,994,800	20,469,095,700	15,038,306,220	8,456,485,990
平成 29 (2017) 年	528,549	36,841,792,990	21,857,210,930	16,130,411,690	8,767,464,710
平成 30 (2018) 年	535,889	37,643,383,860	22,291,887,290	15,831,576,470	9,095,454,460

出典：全国健康保険協会「事業年報（平成 30 年度）」



〈図 4 - (2) - 1〉市町国保の医療費の推移



〈図 4 - (2) - 2〉全国健康保険協会の医療費の推移

### (3) 生活習慣病の医療費

本県の市町国保における入院での生活習慣病の1件当たり医療費は、糖尿病、高血圧症及び悪性新生物が全国よりも高く、外来における生活習慣病の1人当たり医療費は、糖尿病、高血圧症、脂質異常症及び心疾患が、男女とも全国よりも高い。

また、全国健康保険協会における入院での生活習慣病の1件当たり医療費は、糖尿病と脂質異常症等が全国よりも高く、外来における生活習慣病の1人当たり医療費は、脳血管疾患を除く全ての項目が全国よりも高い。

#### ア 1件当たり医療費・1人当たり医療費

〈表4-(3)-1〉市町国保の生活習慣病の医療費

市町国保		入 院		
		1件当たり医療費		
		外 来		
		1件当たり医療費	1人当たり医療費	1人当たり医療費
糖尿病	全国	384,322	27,921	17,284
	栃木	404,192	26,672	19,701
高血圧症	全国	251,672	12,487	11,490
	栃木	255,888	12,033	12,691
脂質異常症	全国	289,081	14,379	8,583
	栃木	272,049	13,906	10,176
心疾患	全国	889,229	32,027	4,758
	栃木	876,320	31,832	4,937
脳血管疾患	全国	751,281	19,391	347
	栃木	724,955	19,042	308
悪性新生物	全国	769,287	124,708	2,974
	栃木	786,379	124,524	2,859

出典：KDB システム「令和元年度『健康スコアリング（医療）』」  
※入院医療費には食事生活療養費は含まれない

〈表4-(3)-2〉全国健康保険協会の生活習慣病の医療費

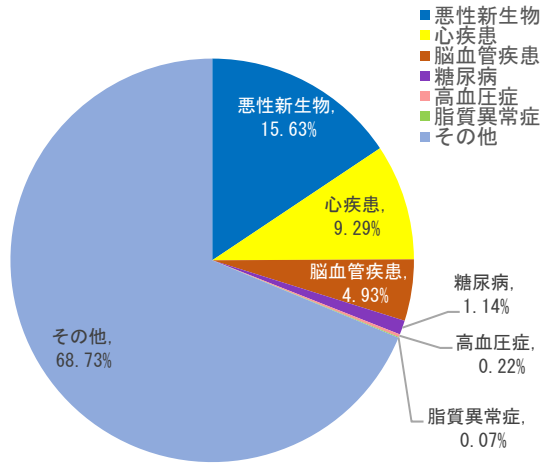
全国健康保険協会		入 院		
		1件当たり医療費		
		外 来		
		1件当たり医療費	1人当たり医療費	1人当たり医療費
糖尿病	全国	387,822	30,239	6,353
	栃木	415,264	30,229	6,668
高血圧症	全国	293,810	15,329	9,022
	栃木	250,141	15,077	10,106
脂質異常症等	全国	277,083	15,228	2,835
	栃木	341,380	15,095	3,199
心疾患	全国	774,992	26,923	978
	栃木	743,318	25,832	1,006
脳血管疾患	全国	834,092	23,507	976
	栃木	787,227	23,629	929
悪性新生物	全国	754,276	72,307	8,093
	栃木	745,009	71,790	8,099

出典：全国健康保険協会栃木支部「医療費分析（平成30年度）」

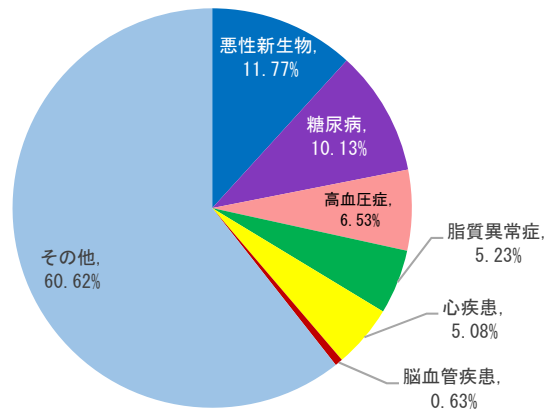
## イ 生活習慣病6分類が医療費（傷病名判明分）に占める割合

市町国保

医療費に占める割合（入院）



医療に占める割合（入院外）

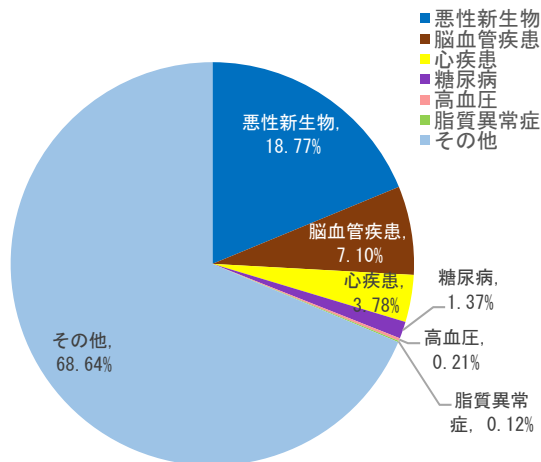


出典：KDB システム「令和元年度『健康スコアリング（医療）』」

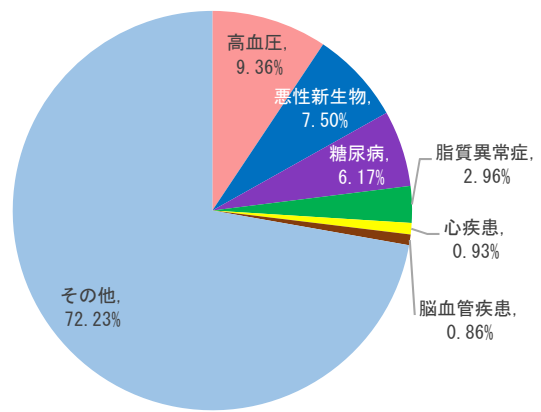
〈図4－（3）－1〉市町国保の生活習慣病が医療費に占める割合

全国健康保険協会

医療費に占める割合（入院）



医療に占める割合（入院外）



出典：全国健康保険協会栃木支部「医療費分析（平成30年度）」

〈図4－（3）－2〉全国健康保険協会の生活習慣病が医療費に占める割合

## 5 特定健診状況

### (1) 年度別特定健診実施率

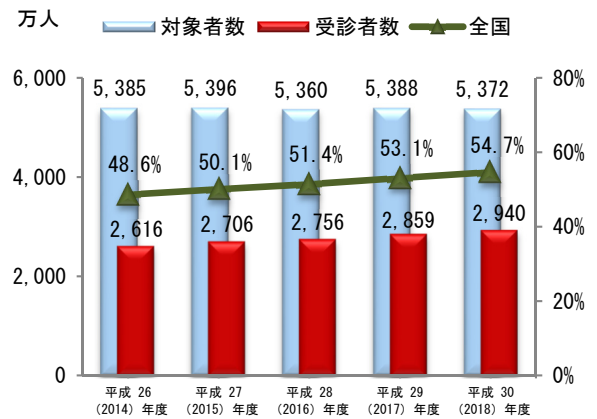
全国の平成 30 (2018) 年度特定健診実施率は 54.7% であり、平成 29 (2017) 年度の 53.1% より 1.6 ポイント高い。

また、本県の平成 30 (2018) 年度特定健診実施率は 53.4% であり、平成 29 (2017) 年度の 51.4% より 2.0 ポイント高いが、全国よりも 1.3 ポイント低い。

#### ア 特定健診実施率 (全国)

〈表 5 - (1) - 1〉 特定健診実施率 (全国)

	対象者数	受診者数	特定健診実施率 (%)
平成 30 (2018) 年度	53,723,213	29,396,195	54.7
平成 29 (2017) 年度	53,876,463	28,587,618	53.1
平成 28 (2016) 年度	53,597,034	27,559,428	51.4
平成 27 (2015) 年度	53,960,721	27,058,105	50.1
平成 26 (2014) 年度	53,847,427	26,163,456	48.6

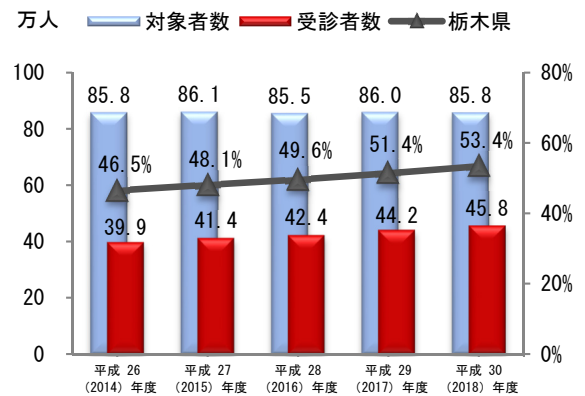


〈図 5 - (1) - 1〉 特定健診実施率 (全国)

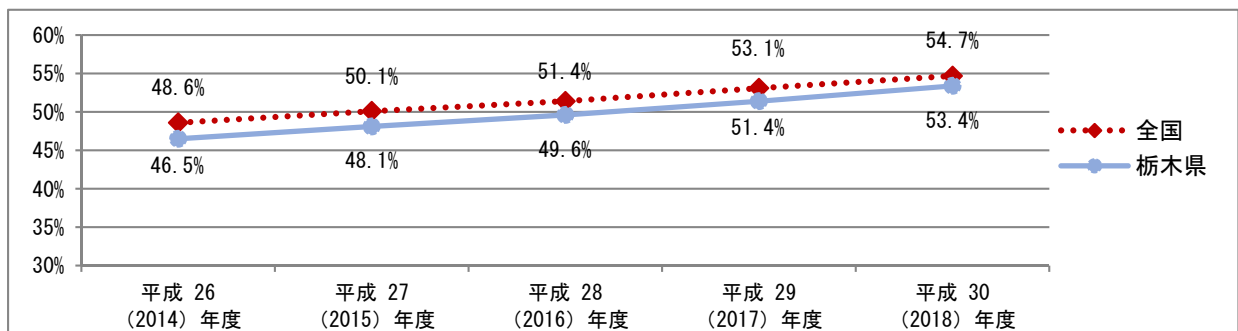
#### イ 特定健診実施率 (栃木県)

〈表 5 - (1) - 2〉 特定健診実施率 (栃木県)

	対象者数	受診者数	特定健診実施率 (%)
平成 30 (2018) 年度	857,682	457,846	53.4
平成 29 (2017) 年度	859,588	442,071	51.4
平成 28 (2016) 年度	855,306	424,164	49.6
平成 27 (2015) 年度	861,134	413,788	48.1
平成 26 (2014) 年度	858,328	398,704	46.5



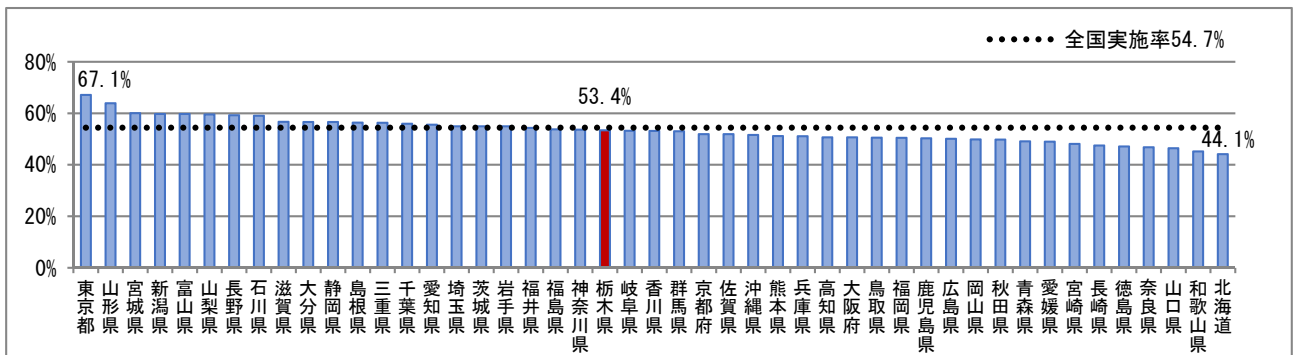
〈図 5 - (1) - 2〉 特定健診実施率 (栃木県)



〈図 5 - (1) - 3〉 年度別特定健診実施率 (全国・栃木県)

〈表5－(1)－3〉平成30(2018)年度 都道府県別特定健診実施率

都道府県	対象者数(推計値)	受診者数	実施率(%)	順位	
1	北海道	2,345,109	1,035,347	44.1	47
2	青森県	590,311	289,985	49.1	39
3	岩手県	554,292	304,406	54.9	16
4	宮城県	983,588	590,614	60.0	3
5	秋田県	458,334	228,132	49.8	37
6	山形県	480,171	306,678	63.9	2
7	福島県	836,124	449,706	53.8	20
8	茨城県	1,267,617	696,264	54.9	16
9	栃木県	857,682	457,846	53.4	22
10	群馬県	855,939	453,758	53.0	25
11	埼玉県	3,094,054	1,699,903	54.9	16
12	千葉県	2,630,558	1,471,493	55.9	14
13	東京都	5,489,231	3,683,160	67.1	1
14	神奈川県	3,824,271	2,051,641	53.6	21
15	新潟県	999,270	596,842	59.7	4
16	富山県	473,090	282,419	59.7	4
17	石川県	500,870	295,827	59.1	8
18	福井県	336,061	182,525	54.3	19
19	山梨県	361,399	215,124	59.5	6
20	長野県	899,296	532,516	59.2	7
21	岐阜県	883,414	469,844	53.2	23
22	静岡県	1,591,924	900,941	56.6	10
23	愛知県	3,100,873	1,723,301	55.6	15
24	三重県	773,600	435,345	56.3	13
25	滋賀県	581,205	329,489	56.7	9
26	京都府	1,072,819	556,939	51.9	26
27	大阪府	3,674,570	1,861,009	50.6	32
28	兵庫県	2,342,979	1,196,729	51.1	29
29	奈良県	591,498	276,954	46.8	44
30	和歌山県	425,065	192,074	45.2	46
31	鳥取県	243,234	122,865	50.5	33
32	島根県	291,291	164,117	56.3	12
33	岡山県	799,983	398,518	49.8	37
34	広島県	1,203,729	602,848	50.1	36
35	山口県	600,374	278,827	46.4	45
36	徳島県	328,761	154,949	47.1	43
37	香川県	427,557	227,279	53.2	23
38	愛媛県	607,052	297,129	48.9	40
39	高知県	314,240	159,168	50.7	31
40	福岡県	2,104,111	1,062,222	50.5	33
41	佐賀県	348,593	180,962	51.9	26
42	長崎県	591,345	280,707	47.5	42
43	熊本県	748,775	382,838	51.1	29
44	大分県	496,313	280,886	56.6	10
45	宮崎県	474,863	228,510	48.1	41
46	鹿児島県	694,868	349,445	50.3	35
47	沖縄県	572,908	295,625	51.6	28



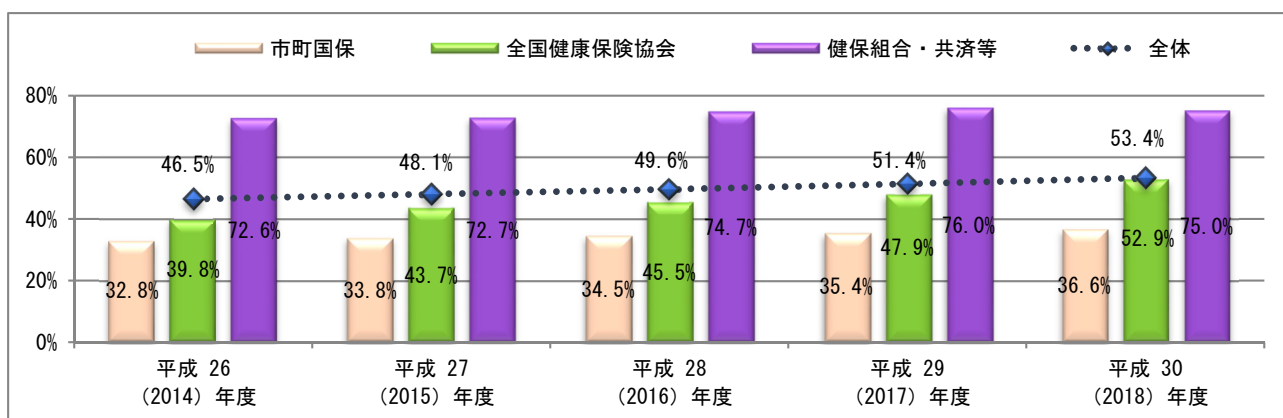
## (2) 保険者の種類別実施率

平成 30 (2018) 年度における本県の保険者の種類別実施率は、健保組合・共済等が 75.0%と高く、市町国保 36.6%、全国健康保険協会 52.9%であった。

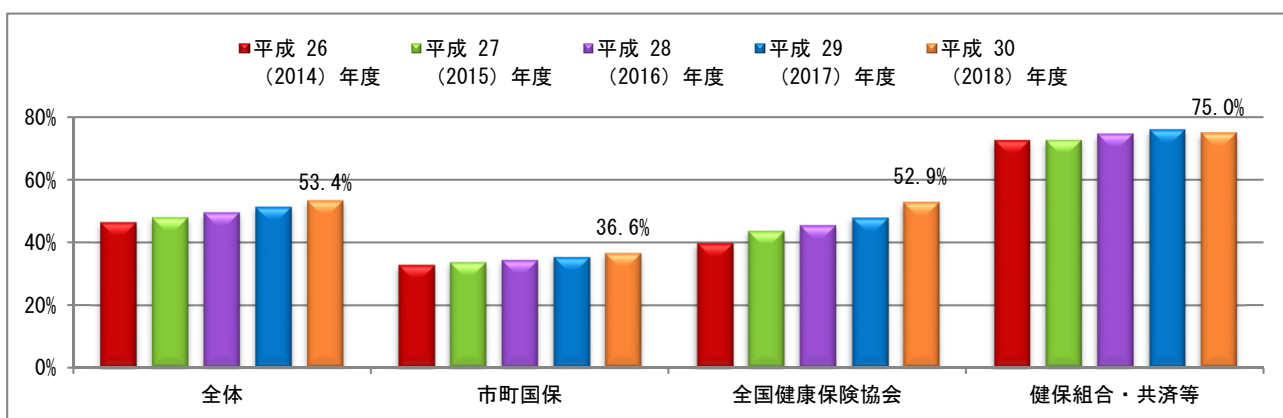
〈表 5 - (2) - 1〉 年度別、保険者の種類別特定健診実施率 (栃木県)

(単位:%)

	全体	市町国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
平成 30 (2018) 年度	53.4	36.6	52.9	75.0
平成 29 (2017) 年度	51.4	35.4	47.9	76.0
平成 28 (2016) 年度	49.6	34.5	45.5	74.7
平成 27 (2015) 年度	48.1	33.8	43.7	72.7
平成 26 (2014) 年度	46.5	32.8	39.8	72.6



〈図 5 - (2) - 1〉 年度別、保険者の種類別特定健診実施率 (栃木県)



〈図 5 - (2) - 2〉 年度別、保険者の種類別特定健診実施率 (栃木県)

### (3) 市町国保の特定健診の状況

〈表5－(3)－1〉平成30(2018)年度 特定健診実施率(市町国保)

	保険者名	対象者数	受診者数	実施率(%)
市 町 国 保	宇都宮市	76,376	22,642	29.6
	足利市	25,738	9,191	35.7
	栃木市	28,160	8,661	30.8
	佐野市	20,220	5,127	25.4
	鹿沼市	16,430	5,911	36.0
	日光市	14,902	6,264	42.0
	小山市	25,118	9,127	36.3
	真岡市	14,257	6,500	45.6
	大田原市	13,291	7,038	53.0
	矢板市	6,027	2,567	42.6
	那須塩原市	20,960	8,433	40.2
	さくら市	6,801	3,173	46.7
	那須烏山市	5,630	2,082	37.0
	下野市	8,986	4,435	49.4
	上三川町	4,621	2,275	49.2
	益子町	4,906	2,172	44.3
	茂木町	2,898	1,550	53.5
	市貝町	2,158	1,042	48.3
	芳賀町	3,148	1,593	50.6
	壬生町	6,940	2,234	32.2
	野木町	4,697	1,617	34.4
	塩谷町	2,303	1,003	43.6
	高根沢町	4,334	1,686	38.9
那須町	6,609	2,887	43.7	
那珂川町	3,737	1,375	36.8	

出典：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況(保険者別)」令和2年12月公表



〈表5－（3）－2〉特定健診の実施期間、申込方法等：集団健診（市町国保）

	保険者名	開始～終了	申込方法					
			郵送	電話	ネット	FAX	窓口	その他
市 町 国 保	宇都宮市	令和2年7月～令和3年3月 (5、6月はコロナのため中止)	×	○	○	×	×	
	足利市	令和2年6月～令和2年12月 (6、7月はコロナのため中止)	○	×	○	×	×	
	栃木市	令和2年7月～令和3年2月	×	○	○	○	○	
	佐野市	令和2年7月～令和3年2月	○	○	×	○	○	
	鹿沼市	令和2年7月	×	○	○	○	○	
	日光市	令和2年6月～令和3年1月	○	○	×	×	○	
	小山市	令和2年7月～令和3年1月	○	○	○	×	○	
	真岡市	令和2年6月～令和3年1月 (4～5月は延期し、1月に7回追加)	○	○	○	○	○	メール
	大田原市	令和2年4月～令和2年12月 (4、5月はコロナのため中止)	○	○	○	○	○	
	矢板市	令和2年7月～令和3年1月	×	○	○	×	○	
	那須塩原市	当初：令和2年4月～令和2年11月 変更後：令和2年10月～令和3年1月	×	×	×	×	×	4月上旬に対象者全員 へ受診券を送付。集 団検診は予約なしで 受診可能。
	さくら市	令和2年7月～令和2年12月	×	○	×	×	○	健康管理調査及び健 康診査申込書を全世 帯に郵送し、申込書 を郵送で返信
	那須烏山市	令和2年6月～令和3年1月	○	○	○	○	○	
	下野市	令和2年8月～令和3年2月	×	○	○	×	○	
	上三川町	令和2年7月～令和3年1月	○	○	×	×	○	
	益子町	令和2年7月～令和2年12月	○	○	×	○	○	
	茂木町	令和2年6月～令和2年12月	○	○	×	○	○	
	市貝町	令和2年7月～令和2年11月	○	○	×	×	○	
	芳賀町	令和2年9月、10月、令和3年1月	×	○	○	×	○	
	壬生町	令和2年7月～令和3年1月	×	○	○	○	○	
野木町	令和2年8月～令和3年2月	×	○	○	×	○		
塩谷町	令和2年7月～令和3年1月	×	○	○	×	○		
高根沢町	令和2年7月～令和3年1月	○	○	○	×	○		
那須町	令和2年5月～令和3年2月	○	○	×	×	○		
那珂川町	令和2年7月～令和2年12月	○	○	×	×	○		

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表5－(3)－3〉特定健診の実施期間、申込方法等：個別健診（市町国保）

	保険者名	開始～終了	実施の有無	申込方法			
				保険者宛て			その他
				郵送	電話	その他	
市 町 国 保	宇都宮市	令和2年5月～令和3年3月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	足利市	令和2年6月～令和2年12月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	栃木市	令和2年5月～令和3年2月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	佐野市	令和2年6月～令和3年1月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	鹿沼市	令和2年5月～令和3年2月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	日光市	令和2年6月～令和3年3月	○	○	○	窓口	実施医療機関に電話や窓口で申込
	小山市	令和2年6月～令和3年2月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	真岡市		×				
	大田原市	令和2年7月～令和3年2月	○	○	○	FAX, 窓口	実施医療機関へ電話で申込
	矢板市		×				
	那須塩原市	令和2年4月～令和3年3月	○	×	×	4月上旬に対象者全員へ受診券を送付。医療機関へ直接予約。	実施医療機関に電話や窓口で申込
	さくら市		×				
	那須烏山市		×				
	下野市	令和2年6月～令和3年1月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	上三川町	令和2年6月～令和2年12月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込
	益子町		×				
	茂木町		×				
	市貝町		×				
	芳賀町		×				
	壬生町	令和2年6月～令和3年2月	○	×	○	FAX, ネット, 窓口	実施医療機関に電話や窓口で申込
野木町	令和2年6月～令和3年1月	○	×	×		実施医療機関に電話や窓口で申込	
塩谷町		×					
高根沢町		×					
那須町	令和2年5月～令和3年3月	○	○	○	窓口	実施医療機関へ電話で申込	
那珂川町		×					

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表5－(3)－4〉特定健診周知方法等（市町国保）

	保険者名	個別通知	回覧	広報誌	ポスター	リーフレット	テレビCM	その他
市 町 国 保	宇都宮市	○	○	○	×	○	×	ミヤラジへの出演（30分間の情報番組1回、健康ポイントアプリ内での健診情報の配信4回）
	足利市	○	×	○	×	○	×	モニター活用、横断幕・のぼり設置、イベント活用
	栃木市	○	×	○	○	×	×	被保険者証の更新時に啓発用チラシを同封、モニター活用
	佐野市	○	×	○	×	○	×	託児付健診、横断幕・のぼり設置、イベント活用
	鹿沼市	○	×	○	○	○	○	国保取得時に窓口にて案内する、イベント活用
	日光市	○	○	○	○	○	×	
	小山市	○	×	○	○	×	×	イベント活用
	真岡市	○	×	○	○	○	×	CATV、地域新聞
	大田原市	○	○	○	○	×	×	住民向けメールサービス
	矢板市	○	×	○	×	×	×	イベント活用
	那須塩原市	○	×	×	×	×	×	
	さくら市	○	×	○	×	×	×	
	那須烏山市	○	○	○	○	×	×	かかりつけ医との診療情報連携・アプリによる通知、モニター活用、住民向けメールサービス
	下野市	○	×	○	×	○	×	
	上三川町	○	×	○	×	×	×	住民向けメールサービス
	益子町	○	○	○	×	×	×	防災無線
	茂木町	○	○	○	×	×	○	横断幕・のぼり設置
	市貝町	○	×	○	×	×	×	女性専用の健診日を設定
	芳賀町	○	×	○	×	×	○	横断幕・のぼり設置
	壬生町	○	○	×	×	○	×	
野木町	○	○	○	×	×	×		
塩谷町	○	○	○	×	○	×	住民向けメールサービス	
高根沢町	○	×	○	×	○	×	横断幕・のぼり設置	
那須町	○	×	○	×	×	×		
那珂川町	○	×	○	×	○	×		

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表5－(3)－5〉特定健診の自己負担及び土日・夜間の実施状況（市町国保）

\*自己負担の有無（A：なし、B：追加検査分のみ自己負担あり、C：自己負担あり）

	保険者名	特定健診					人間ドック実施の有無	その他の取組
		自己負担		健診日時				
		集団	個別	早朝	夜間	土日		
市 町 国 保	宇都宮市	B	B	○		○	○	出前健診
	足利市	C	C			○	○	
	栃木市	A	A	○		○	○	
	佐野市	A	A	○		○	○	
	鹿沼市	A	A			○	○	
	日光市	A	A	○	○	○	○	
	小山市	A	A			○	○	健康まつりでコーナーを設けてPR
	真岡市	A				○	○	
	大田原市	A	C			○	○	
	矢板市	C				○	○	
	那須塩原市	A	A			○	○	
	さくら市	C		○		○	○	
	那須烏山市	A				○	○	
	下野市	A	A			○	○	市産業祭でのPR活動、新規国保加入者への周知、マイレージ事業
	上三川町	C	C			○	○	
	益子町	A		○		○	○	
	茂木町	C		○		○	○	
	市貝町	A				○	○	
	芳賀町	C				○	○	健康づくりモデル地区事業で受診勧奨実施
	壬生町	A	A			○	○	
野木町	C	C			○	×		
塩谷町	A				○	○		
高根沢町	C				○	○		
那須町	A	A	○		○	○		
那珂川町	A		○		○	○		

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表5－(3)－6〉特定健診との同時実施健診・検査項目：集団健診（市町国保）

	保険者名	がん検診						肝炎 ウイルス	胃 ABC	骨粗 鬆症	歯科	その他
		胃	肺	大腸	乳	子宮 頸	前立 腺					
市 町 国 保	宇都宮市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
	足利市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	栃木市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	佐野市	○	○	○	○	○	○	○	○			
	鹿沼市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ヘリカルCT
	日光市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
	小山市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	真岡市	○	○	○			○	○				
	大田原市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	矢板市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	那須塩原市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	さくら市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		HPV 検査(子宮頸と併用)
	那須烏山市	○	○	○	○	○	○	○		○	○	喀痰検査※肺がん検診とセット
	下野市	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	上三川町	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	益子町	○	○	○	○	○	○	○		○		ピロリ菌、ヤングミニ健診
	茂木町	○	○	○	○	○	○	○		○		
	市貝町	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	芳賀町	○	○	○	○	○	○	○		○		ピロリ菌抗体検査
	壬生町	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
野木町	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
塩谷町	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
高根沢町	○	○	○	○	○	○	○		○	○		
那須町	○	○	○	○	○	○	○		○			
那珂川町	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表5－(3)－7〉特定健診との同時実施健診・検査項目：個別健診（市町国保）

	保険者名	がん検診						肝炎 ウイルス	胃 ABC	骨粗 鬆症	歯科	その他
		胃	肺	大腸	乳	子宮 頸	前立 腺					
市 町 国 保	宇都宮市	○	○	○	○	○	○	○			○	
	足利市	○	○	○	○	○	○	○			○	
	栃木市											
	佐野市		○	○	○	○	○					
	鹿沼市					○	○	○				
	日光市				○	○		○	○		○	
	小山市				○	○	○	○				
	真岡市											
	大田原市											
	矢板市											
	那須塩原市			○	○	○	○	○	○	○		
	さくら市											
	那須烏山市											
	下野市	○	○	○	○	○	○		○		○	
	上三川町	○	○	○			○	○				
	益子町											
	茂木町											
	市貝町											
	芳賀町											
	壬生町					○					○	
野木町	○		○			○						
塩谷町												
高根沢町												
那須町				○	○							
那珂川町												

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表5－(3)－8〉特定健診未受診者に対する受診勧奨の実施状況（市町国保）

	保険者名	個別受診勧奨				健診日 追加設定	広報誌 の活用	追加 広報	その他の取組
		通知	委託 の有無	電話	訪問				
市 町 国 保	宇都宮市	○	○	○	×	○	○	×	
	足利市	○	○	×	×	○	×	×	
	栃木市	○	○	×	×	○	×	×	
	佐野市	○	○	×	×	○	○	○	イベント活用
	鹿沼市	○	○	×	○	×	×	×	リーフレット作成、 イベント活用
	日光市	○	○	○	○	×	○	○	リーフレット作成
	小山市	×	×	×	×	○	×	×	
	真岡市	○	×	○	×	○	○	×	CATV、地域新聞
	大田原市	○	×	×	×	○	○	○	回覧実施、住民向け メールサービス
	矢板市	○	×	×	×	○	○	○	イベント活用
	那須塩原市	○	×	×	×	○	×	×	
	さくら市	×	×	×	×	×	×	×	
	那須烏山市	○	○	×	×	×	×	×	
	下野市	○	○	×	×	○	×	×	
	上三川町	×	×	×	×	○	×	×	
	益子町	○	×	○	×	○	○	○	
	茂木町	○	○	×	×	×	○	×	
	市貝町	○	○	×	×	×	×	×	
	芳賀町	○	○	×	×	×	○	○	
	壬生町	○	×	×	×	○	×	×	
	野木町	○	×	×	×	×	×	×	
	塩谷町	○	×	×	×	○	○	○	住民向けメール サービス
	高根沢町	×	×	×	×	○	×	×	
那須町	○	○	×	×	○	○	○		
那珂川町	○	○	×	×	×	○	○	特定健診受診率向上 支援事業	

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

#### (4) 国保組合・健保組合・共済組合の特定健診実施率

平成 30 (2018) 年度における本県の国保組合・健保組合・共済組合の特定健診実施率は、共済組合 (84.3%) が最も高く、次いで健保組合 (77.8%)、国保組合 (25.5%) である。

〈表 5 - (4) - 1〉平成 30 (2018) 年度 国保組合・健保組合・共済組合の特定健診実施率 (栃木県)

	保険者名	対象者数	受診者数	実施率 (%)
国保組合	全国歯科医師国民健康保険組合	30,421	7,888	25.9
	栃木県医師国民健康保険組合	2,441	485	19.9
	計	32,862	8,373	25.5
健保組合	足利銀行健康保険組合	3,662	3,320	90.7
	アキレス健康保険組合	1,651	1,321	80.0
	栃木銀行健康保険組合	1,885	1,674	88.8
	栃木県農協健康保険組合	6,085	4,357	71.6
	栃木トヨペットグループ健康保険組合	880	754	85.7
	栃木県トラック健康保険組合	4,527	3,018	66.7
	レオン自動機健康保険組合	758	688	90.8
	東京鐵鋼健康保険組合	639	531	83.1
	カルビー健康保険組合	3,662	3,281	89.6
	S U B A R U健康保険組合	16,268	12,684	78.0
	神戸製鋼所健康保険組合	21,486	16,243	75.6
計	61,503	47,871	77.8	
共済組合	栃木県市町村職員共済組合	12,514	10,809	86.4
	地方職員共済組合	251,259	214,762	85.5
	警察共済組合	206,913	175,244	84.7
	公立学校共済組合	727,782	608,925	83.7
	計	1,198,468	1,009,740	84.3

出典：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況（保険者別）」令和 2 年 12 月公表



## 6 特定保健指導の状況

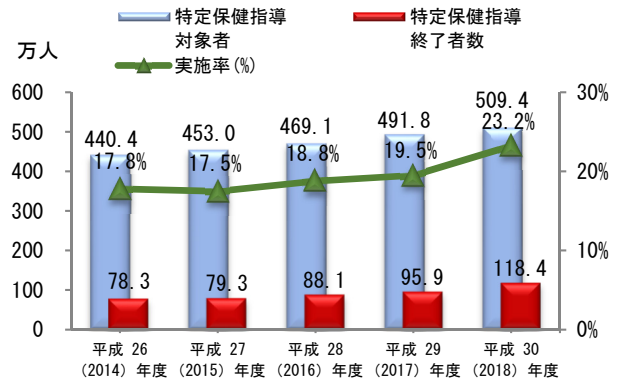
### (1) 年度別特定保健指導実施率

平成 30 (2018) 年度に特定保健指導の対象となった者の割合は、全国で 17.3%、本県は 17.4%であり、全国よりも 0.1 ポイント高い。本県の特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者の割合は 26.3%で、全国の 23.2%を 3.1 ポイント上回っている。

#### ア 特定保健指導実施率 (全国)

〈表 6 - (1) - 1〉 特定保健指導実施率 (全国)

	特定健診 受診者 A	特定保健 指導対象者 B	(割合) (%) B/A	特定保健 指導終了者 C	実施 率(%) C/B
平成 30 (2018) 年度	29,396,195	5,094,255	17.3	1,183,786	23.2
平成 29 (2017) 年度	28,587,618	4,918,135	17.2	959,129	19.5
平成 28 (2016) 年度	27,559,428	4,690,793	17.0	881,183	18.8
平成 27 (2015) 年度	27,058,105	4,530,158	16.7	792,655	17.5
平成 26 (2014) 年度	26,163,456	4,403,850	16.8	783,118	17.8

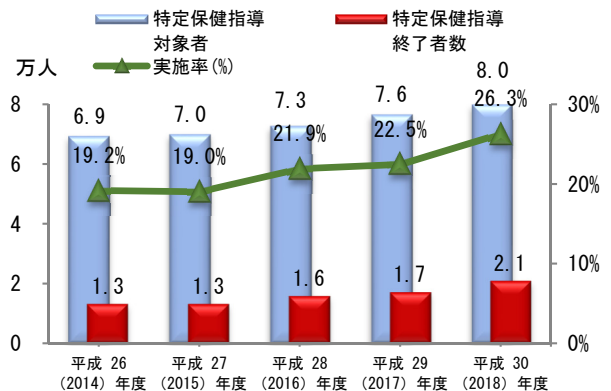


〈図 6 - (1) - 1〉 特定保健指導実施率 (全国)

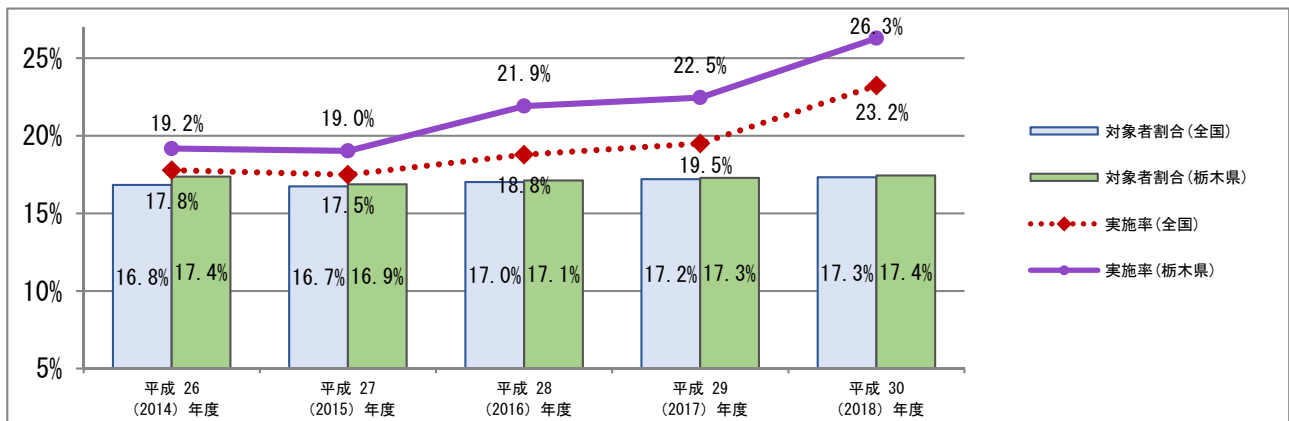
#### イ 特定保健指導実施率 (栃木県)

〈表 6 - (1) - 2〉 特定保健指導実施率 (栃木県)

	特定健診 受診者 A	特定保健 指導対象者 B	(割合) (%) B/A	特定保健 指導終了者 C	実施 率(%) C/B
平成 30 (2018) 年度	457,846	79,866	17.4	20,989	26.3
平成 29 (2017) 年度	442,071	76,409	17.3	17,158	22.5
平成 28 (2016) 年度	424,164	72,596	17.1	15,905	21.9
平成 27 (2015) 年度	413,788	69,834	16.9	13,284	19.0
平成 26 (2014) 年度	398,704	69,226	17.4	13,272	19.2



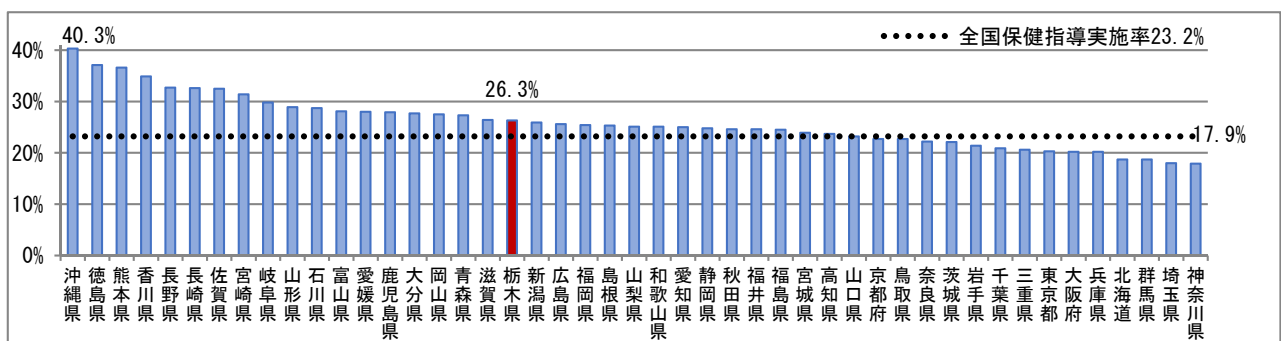
〈図 6 - (1) - 2〉 特定保健指導実施率 (栃木県)



〈図 6 - (1) - 3〉 年度別、特定保健指導実施率 (全国・栃木県)

〈表6－(1)－3〉平成30(2018)年度 都道府県別特定保健指導実施率

都道府県	特定保健指導実施率		積極的支援実施率		動機付け支援実施率		
	実施率(%)	順位	実施率(%)	順位	実施率(%)	順位	
1	北海道	18.7	44	13.7	47	24.4	40
2	青森県	27.3	17	20.2	23	36.0	11
3	岩手県	21.4	38	17.5	37	25.7	38
4	宮城県	23.9	31	21.0	18	27.1	34
5	秋田県	24.6	28	21.1	16	28.5	30
6	山形県	28.9	10	20.0	24	38.5	9
7	福島県	24.5	30	19.4	27	30.1	27
8	茨城県	22.1	37	17.5	37	27.2	33
9	栃木県	26.3	19	21.4	13	31.6	23
10	群馬県	18.7	44	16.1	42	21.5	45
11	埼玉県	18.0	46	14.9	46	21.4	46
12	千葉県	20.9	39	17.4	39	24.4	40
13	東京都	20.3	41	16.9	40	24.0	43
14	神奈川県	17.9	47	15.1	45	20.9	47
15	新潟県	25.9	20	18.8	28	33.6	17
16	富山県	28.1	12	22.1	9	34.8	16
17	石川県	28.7	11	21.3	15	37.2	10
18	福井県	24.6	28	20.6	19	29.2	29
19	山梨県	25.1	24	16.1	42	35.0	15
20	長野県	32.7	5	23.5	5	42.1	6
21	岐阜県	29.8	9	23.5	5	36.0	11
22	静岡県	24.8	27	18.7	29	31.2	24
23	愛知県	25.0	26	22.0	10	28.3	31
24	三重県	20.6	40	18.3	32	23.1	44
25	滋賀県	26.4	18	20.6	19	32.2	20
26	京都府	22.7	34	18.3	32	27.3	32
27	大阪府	20.2	42	16.7	41	24.1	42
28	兵庫県	20.2	42	15.6	44	24.9	39
29	奈良県	22.2	36	18.3	32	26.0	37
30	和歌山県	25.1	24	18.5	31	32.1	21
31	鳥取県	22.7	34	18.6	30	27.0	35
32	島根県	25.3	23	20.4	21	30.8	25
33	岡山県	27.5	16	23.5	5	31.8	22
34	広島県	25.6	21	21.1	16	30.6	26
35	山口県	23.2	33	19.8	26	26.9	36
36	徳島県	37.1	2	24.7	4	48.5	2
37	香川県	34.9	4	30.5	1	39.1	8
38	愛媛県	28.0	13	22.8	8	33.4	18
39	高知県	23.7	32	18.0	36	29.7	28
40	福岡県	25.4	22	18.3	35	33.4	18
41	佐賀県	32.5	7	22.0	10	43.7	4
42	長崎県	32.6	6	21.8	12	43.6	5
43	熊本県	36.6	3	29.6	2	44.4	3
44	大分県	27.7	15	19.9	25	35.1	14
45	宮崎県	31.4	8	21.4	13	41.5	7
46	鹿児島県	27.9	14	20.3	22	35.3	13
47	沖縄県	40.3	1	29.5	3	50.7	1



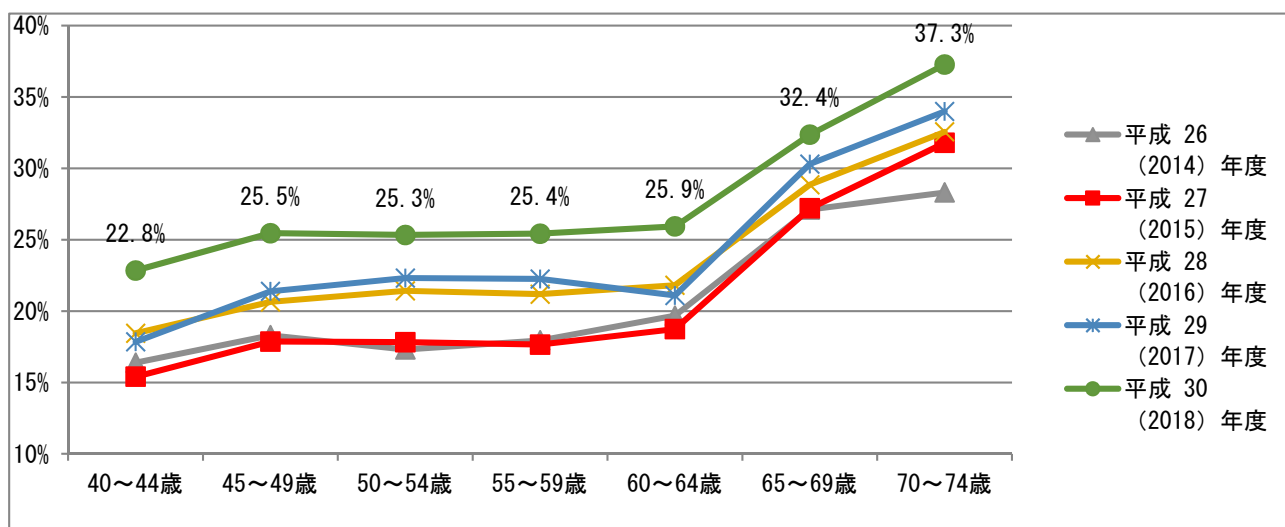
## (2) 性・年齢階級別実施率

平成 30 (2018) 年度における本県の性・年齢階級別実施率は、男性が 26.7% で前年の 22.8% より 3.9 ポイント高く、女性が 25.1% で前年の 21.3% より 3.8 ポイント高い。

〈表 6 - (2) - 1〉性・年齢階級別特定保健指導実施率 (栃木県)

(単位:%)

		40~74 歳	40~44 歳	45~49 歳	50~54 歳	55~59 歳	60~64 歳	65~69 歳	70~74 歳
平成 30 (2018) 年度	全体	26.3	22.8	25.5	25.3	25.4	25.9	32.4	37.3
	男性	26.7	23.8	26.2	26.1	26.3	26.0	31.8	36.3
	女性	25.1	18.8	22.8	22.8	22.6	25.8	33.7	39.6
平成 29 (2017) 年度	全体	22.5	17.8	21.4	22.3	22.3	21.1	30.3	34.0
	男性	22.8	18.9	22.3	23.5	23.2	20.6	28.6	33.2
	女性	21.3	13.5	17.8	18.3	19.3	22.4	34.3	35.9
平成 28 (2016) 年度	全体	21.9	18.5	20.7	21.4	21.2	21.8	28.9	32.6
	男性	22.0	19.2	21.4	22.0	21.2	21.2	27.2	32.4
	女性	21.7	14.9	17.5	19.3	21.1	23.4	32.6	32.8
平成 27 (2015) 年度	全体	19.0	15.4	17.9	17.8	17.7	18.7	27.2	31.8
	男性	18.8	15.9	18.6	18.5	17.6	17.3	25.1	31.8
	女性	19.6	13.0	14.9	15.2	17.9	22.8	32.2	31.8
平成 26 (2014) 年度	全体	19.2	16.4	18.3	17.3	18.0	19.7	27.1	28.3
	男性	18.8	16.9	18.6	17.3	17.6	17.7	26.5	28.1
	女性	20.4	13.9	17.1	17.3	19.1	25.3	28.6	28.7



〈図 6 - (2) - 1〉年度別、年齢階級別特定保健指導実施率 (栃木県)

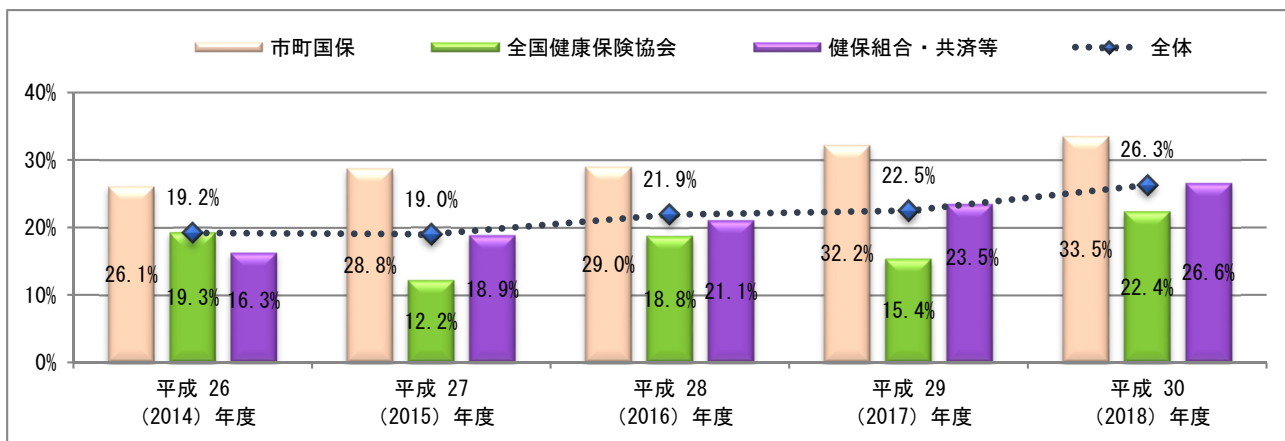
### (3) 保険者の種類別実施率

平成 30 (2018) 年度における本県の保険者の種類別実施率は、市町国保は 1.3 ポイント、全国健康保険協会は 7.0 ポイント、健保組合・共済等は 3.1 ポイントそれぞれ前年を上回っている。

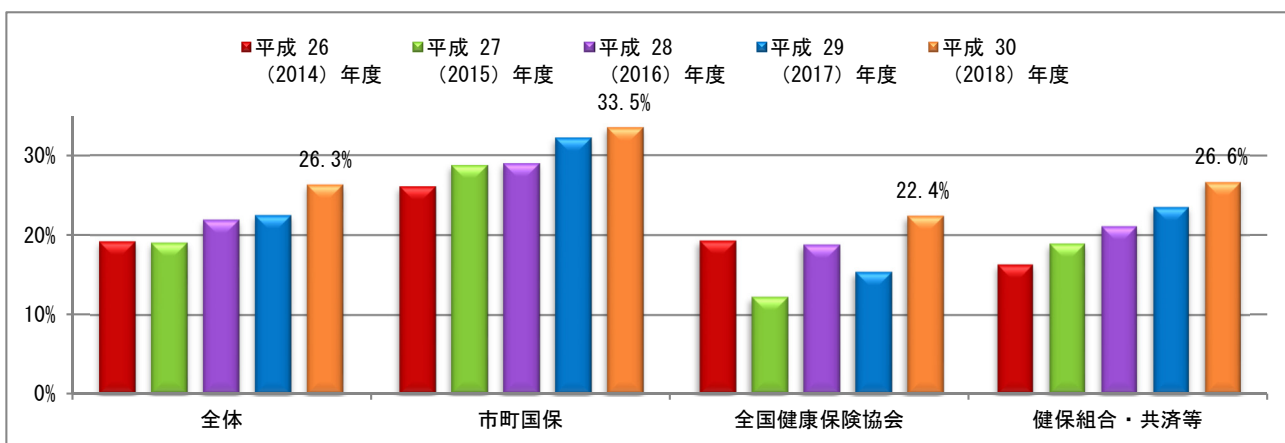
〈表 6 - (3) - 1〉 年度別、保険者の種類別特定保健指導実施率 (栃木県)

(単位:%)

	全体	市町国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
平成 30 (2018) 年度	26.3	33.5	22.4	26.6
平成 29 (2017) 年度	22.5	32.2	15.4	23.5
平成 28 (2016) 年度	21.9	29.0	18.8	21.1
平成 27 (2015) 年度	19.0	28.8	12.2	18.9
平成 26 (2014) 年度	19.2	26.1	19.3	16.3



〈図 6 - (3) - 1〉 年度別、保険者の種類別特定保健指導実施率 (栃木県)



〈図 6 - (3) - 2〉 年度別、保険者の種類別特定保健指導実施率 (栃木県)

〈表6－（3）－2〉平成30（2018）年度 保険者の種類別、性・年齢階級別特定保健指導実施率（栃木県）

（単位：％）

保険者の種類	全体	性別	年齢階級別							
			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
市町国保	33.5	男性	31.7	18.8	23.0	21.5	24.1	27.8	36.1	38.3
		女性	37.1	21.0	31.1	25.9	29.9	38.2	38.5	42.9
全国健康保険協会	22.4	男性	20.0	20.0	22.6	22.3	23.2	25.4	28.6	33.9
		女性	19.4	19.4	20.7	21.3	22.8	19.6	21.2	22.4
健保組合・共済等	26.6	男性	27.9	27.2	29.0	28.9	28.5	25.7	21.4	17.4
		女性	21.6	18.0	23.4	23.4	20.9	20.2	25.4	20.3

〈表6－（3）－3〉平成29（2017）年度 保険者の種類別、性・年齢階級別特定保健指導実施率（栃木県）

（単位：％）

保険者の種類	全体	性別	年齢階級別							
			40～74歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
市町国保	32.2	男性	30.3	20.3	23.2	24.3	22.8	26.7	33.6	36.6
		女性	36.2	18.3	31.7	27.7	28.4	32.7	41.1	40.9
全国健康保険協会	15.4	男性	16.0	13.1	16.6	16.8	17.1	16.0	20.9	21.9
		女性	13.2	11.5	11.4	14.1	15.2	14.9	14.5	8.3
健保組合・共済等	23.5	男性	24.8	22.7	25.8	27.0	26.4	21.2	19.1	12.6
		女性	18.5	14.2	20.1	19.7	19.7	18.1	22.2	15.1

#### (4) 市町国保の特定保健指導の状況

〈表6－(4)－1〉平成30(2018)年度 特定保健指導実施率(市町国保)

	保険者名	特定健診 受診者数	保健指導 対象者数	対象者割合(%)	終了者数	実施率(%)
市 町 国 保	宇都宮市	22,642	2,186	9.7	438	20.0
	足利市	9,191	996	10.8	225	22.6
	栃木市	8,661	952	11.0	281	29.5
	佐野市	5,127	616	12.0	115	18.7
	鹿沼市	5,911	759	12.8	156	20.6
	日光市	6,264	644	10.3	294	45.7
	小山市	9,127	1,122	12.3	536	47.8
	真岡市	6,500	808	12.4	418	51.7
	大田原市	7,038	804	11.4	383	47.6
	矢板市	2,567	334	13.0	134	40.1
	那須塩原市	8,433	1,025	12.2	262	25.6
	さくら市	3,173	387	12.2	210	54.3
	那須烏山市	2,082	267	12.8	43	16.1
	下野市	4,435	485	10.9	143	29.5
	上三川町	2,275	251	11.0	83	33.1
	益子町	2,172	278	12.8	206	74.1
	茂木町	1,550	205	13.2	84	41.0
	市貝町	1,042	143	13.7	45	31.5
	芳賀町	1,593	151	9.5	72	47.7
	壬生町	2,234	202	9.0	40	19.8
	野木町	1,617	253	15.6	31	12.3
	塩谷町	1,003	131	13.1	66	50.4
	高根沢町	1,686	192	11.4	91	47.4
那須町	2,887	356	12.3	131	36.8	
那珂川町	1,375	183	13.3	117	63.9	

出典：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況(保険者別)」令和2年12月公表

〈表6－(4)－2〉特定保健指導の運営及び土日・夜間の実施状況（市町国保）

	保険者名	積極的支援					動機づけ支援				
		直営	委託	部分委託	日時の工夫		直営	委託	部分委託	日時の工夫	
					夜間	休日				夜間	休日
市 町 国 保	宇都宮市	○	○			○	○	○			○
	足利市			○		○		○		○	
	栃木市	○					○				
	佐野市	○					○				
	鹿沼市	○	○			○	○	○		○	
	日光市		○		○	○		○		○	○
	小山市		○				○				
	真岡市	○				○		○		○	
	大田原市	○			○		○			○	
	矢板市			○	○	○	○				
	那須塩原市		○					○			
	さくら市		○					○			
	那須烏山市			○		○			○		○
	下野市			○			○				
	上三川町		○					○			○
	益子町	○					○				○
	茂木町	○			○		○				
	市貝町	○						○			
	芳賀町		○			○		○			○
	壬生町		○				○				
野木町		○					○				
塩谷町		○		○	○		○		○	○	
高根沢町		○					○				
那須町		○					○				
那珂川町			○	○				○	○		

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）

〈表6－(4)－3〉特定保健指導未実施者に対する実施勸奨の状況（市町国保）

	保険者名	方法			その他の取組
		通知	電話	訪問	
市 町 国 保	宇都宮市	○	○		
	足利市	○	○		
	栃木市	○	○		
	佐野市	○	○		
	鹿沼市	○	○		
	日光市	○	○		市の集団健診結果を返却する際に面談で勸奨
	小山市	○			
	真岡市	○	○	○	
	大田原市	○	○		
	矢板市	○	○		
	那須塩原市	○	○		
	さくら市		○		
	那須烏山市		○		
	下野市		○	○	
	上三川町		○		
	益子町		○		
	茂木町	○			
	市貝町	○	○		
	芳賀町		○		
	壬生町		○		
野木町	○	○			
塩谷町		○			
高根沢町	○				
那須町	○	○	○		
那珂川町		○			

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」（令和2年度実施分）



### (5) 国保組合・健保組合・共済組合の特定保健指導実施率

平成 30 (2018) 年度における本県の国保組合・健保組合・共済組合の特定保健指導実施率は、共済組合の 39.2%が最も高く、次いで健保組合 24.9%、国保組合である。

〈表6－(5)－1〉国保組合・健保組合・共済組合の特定保健指導実施率（栃木県）

	保険者名	対象者数	終了者数	実施率(%)
国保組合	全国歯科医師国民健康保険組合	-	-	1.4
	栃木県医師国民健康保険組合	-	-	0.0
	計	-	-	-
健保組合	足利銀行健康保険組合	425	272	64.0
	アキレス健康保険組合	277	47	17.0
	栃木銀行健康保険組合	305	50	16.4
	栃木県農協健康保険組合	851	236	27.7
	栃木トヨペットグループ健康保険組合	161	105	65.2
	栃木県トラック健康保険組合	385	47	12.2
	レオン自動機健康保険組合	119	33	27.7
	東京鐵鋼健康保険組合	116	86	74.1
	カルビー健康保険組合	576	184	31.9
	SUBARU健康保険組合	2,808	391	13.9
	神戸製鋼所健康保険組合	3,149	834	26.5
	計	9,172	2,285	24.9
共済組合	栃木県市町村職員共済組合	2,110	656	31.1
	地方職員共済組合	35,214	12,860	36.5
	警察共済組合	35,753	19,666	55.0
	公立学校共済組合	107,772	37,668	35.0
	計	180,849	70,850	39.2

出典：厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況（保険者別）」令和2年12月公表

## 7 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

### (1) 年度別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

平成 30 (2018) 年度における本県の特定健診受診者に対するメタボリックシンドローム該当者の割合は 16.2%で、全国の 15.5%よりも 0.7 ポイント高い。また、メタボリックシンドローム予備群の割合は 12.8%で、全国の 12.2%よりも 0.6 ポイント高い。

#### ア メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況 (全国)

〈表 7- (1) - 1〉メタボリックシンドローム該当者及び予備群の人数・割合 (全国)

	特定健診受診者	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群 (人数)	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群 (割合) (%)
平成 30 (2018) 年度	29,396,195	8,127,008	27.6
平成 29 (2017) 年度	28,587,618	7,738,577	27.1
平成 28 (2016) 年度	27,559,428	7,326,469	26.6
平成 27 (2015) 年度	27,058,105	7,078,630	26.2
平成 26 (2014) 年度	26,163,456	6,842,913	26.2

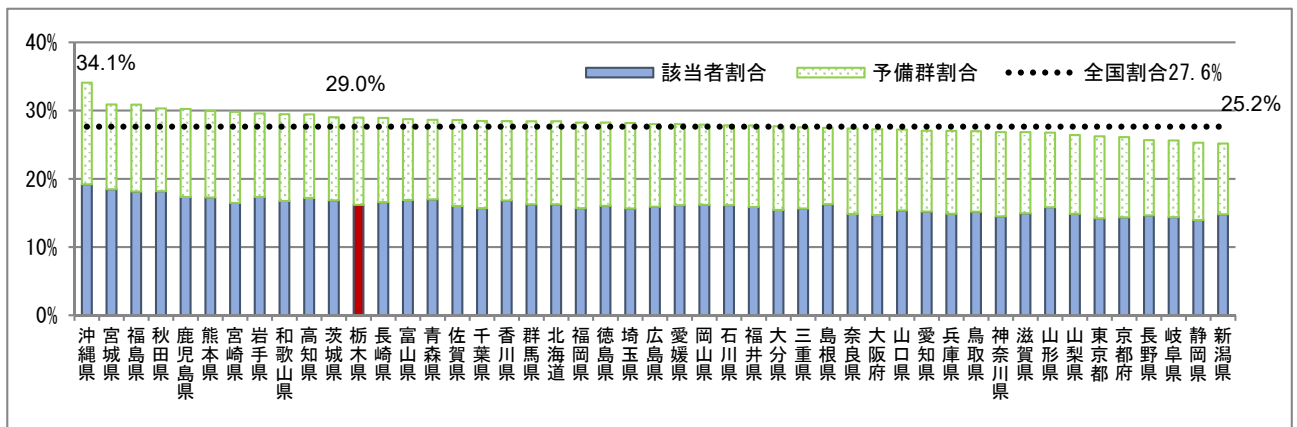
#### イ メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況 (全国・栃木県)

〈表 7- (1) - 2〉メタボリックシンドローム該当者及び予備群の人数・割合 (全国・栃木県)

		特定健診 受診者	メタボリック シンドローム 該当者及び予備群の数 (割合) (%)		メタボリック シンドローム 該当者の数 (割合) (%)		メタボリック シンドローム 予備群の数 (割合) (%)	
全国	平成 30 (2018) 年度	29,396,195	8,127,008	27.6	4,552,281	15.5	3,574,727	12.2
	平成 29 (2017) 年度	28,587,618	7,738,577	27.1	4,317,635	15.1	3,420,942	12.0
	平成 28 (2016) 年度	27,559,428	7,326,469	26.6	4,067,456	14.8	3,259,013	11.8
	平成 27 (2015) 年度	27,058,105	7,078,630	26.2	3,905,977	14.4	3,172,653	11.7
	平成 26 (2014) 年度	26,163,456	6,842,913	26.2	3,765,619	14.4	3,077,294	11.8
栃木県	平成 30 (2018) 年度	457,846	132,675	29.0	74,171	16.2	58,504	12.8
	平成 29 (2017) 年度	442,071	127,312	28.8	71,551	16.2	55,761	12.6
	平成 28 (2016) 年度	424,164	120,095	28.3	67,160	15.8	52,935	12.5
	平成 27 (2015) 年度	413,788	115,186	27.8	63,405	15.3	51,781	12.5
	平成 26 (2014) 年度	398,704	110,264	27.7	60,562	15.2	49,702	12.5

〈表7- (1) - 3〉平成30 (2018) 年度 都道府県別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

都道府県	特定健診受診者数	メタボリックシンドローム該当者数	メタボリックシンドローム該当者割合 (%)	メタボリックシンドローム予備群者数	メタボリックシンドローム予備群者割合 (%)
1 北海道	1,035,347	168,274	16.3	126,122	12.2
2 青森県	289,985	49,242	17.0	33,830	11.7
3 岩手県	304,406	52,798	17.3	37,275	12.2
4 宮城県	590,614	109,078	18.5	73,423	12.4
5 秋田県	228,132	41,474	18.2	27,660	12.1
6 山形県	306,678	48,580	15.8	33,553	10.9
7 福島県	449,706	81,540	18.1	57,350	12.8
8 茨城県	696,264	117,290	16.8	84,837	12.2
9 栃木県	457,846	74,171	16.2	58,504	12.8
10 群馬県	453,758	73,804	16.3	55,233	12.2
11 埼玉県	1,699,903	265,943	15.6	213,027	12.5
12 千葉県	1,471,493	231,079	15.7	188,094	12.8
13 東京都	3,683,160	523,471	14.2	443,031	12.0
14 神奈川県	2,051,641	297,415	14.5	253,514	12.4
15 新潟県	596,842	88,335	14.8	61,994	10.4
16 富山県	282,419	47,700	16.9	33,496	11.9
17 石川県	295,827	47,775	16.1	34,597	11.7
18 福井県	182,525	28,981	15.9	21,830	12.0
19 山梨県	215,124	31,996	14.9	24,860	11.6
20 長野県	532,516	77,960	14.6	58,765	11.0
21 岐阜県	469,844	67,575	14.4	52,814	11.2
22 静岡県	900,941	125,899	14.0	101,910	11.3
23 愛知県	1,723,301	262,133	15.2	203,868	11.8
24 三重県	435,345	68,185	15.7	51,695	11.9
25 滋賀県	329,489	49,231	14.9	39,192	11.9
26 京都府	556,939	80,044	14.4	65,403	11.7
27 大阪府	1,861,009	273,489	14.7	233,710	12.6
28 兵庫県	1,196,729	178,079	14.9	145,325	12.1
29 奈良県	276,954	41,131	14.9	34,725	12.5
30 和歌山県	192,074	32,200	16.8	24,405	12.7
31 鳥取県	122,865	18,664	15.2	14,502	11.8
32 島根県	164,117	26,727	16.3	18,374	11.2
33 岡山県	398,518	64,536	16.2	46,798	11.7
34 広島県	602,848	95,899	15.9	72,994	12.1
35 山口県	278,827	42,827	15.4	33,060	11.9
36 徳島県	154,949	24,863	16.0	18,900	12.2
37 香川県	227,279	38,234	16.8	26,444	11.6
38 愛媛県	297,129	47,942	16.1	35,264	11.9
39 高知県	159,168	27,367	17.2	19,486	12.2
40 福岡県	1,062,222	166,762	15.7	133,422	12.6
41 佐賀県	180,962	29,011	16.0	22,809	12.6
42 長崎県	280,707	46,602	16.6	34,598	12.3
43 熊本県	382,838	66,094	17.3	48,523	12.7
44 大分県	280,886	43,368	15.4	34,439	12.3
45 宮崎県	228,510	37,646	16.5	30,484	13.3
46 鹿児島県	349,445	60,623	17.3	45,038	12.9
47 沖縄県	295,625	56,720	19.2	44,065	14.9



## ウ メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

本県のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の平成 20 (2008) 年度比の減少率は、平成 29 (2017) 年度は 12.0%、平成 30 (2018) 年度は 11.1%の減少である。

〈表 7 - (1) - 4〉メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率（特定保健指導対象者の減少率をいう）（対平成 20 (2008) 年度比）

	全国 (%)	栃木県 (%)
平成 30 (2018) 年度	13.6	11.1
平成 29 (2017) 年度	14.2	12.0
平成 28 (2016) 年度	15.3	13.4

※ 平成 29 (2017) 年度までは第 2 期計画期間中ではあるが、第 3 期計画の管理に資するため、減少率は第 3 期方式で計算している。

※厚生労働省から配布されたツールを使用して算出。

### 【参考】

メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率（特定保健指導対象者の減少率）の算出方法

$$\text{計算式} = \frac{\text{平成 20 (2008) 年度 特定保健指導対象者の推定数※} - \text{平成 30 (2018) 年度 特定保健指導対象者の推定数※}}{\text{平成 20 (2008) 年度 特定保健指導対象者の推定数※}}$$

※特定健診の実施率の変化による影響及び年齢構成の変化による影響を排除するため、性別・年齢階級別（5 歳階級）に各年度の特定保健指導対象者の出現割合を算出し、平成 20 (2008) 年 3 月 31 日住民基本台帳人口を乗じて算出した推定数。

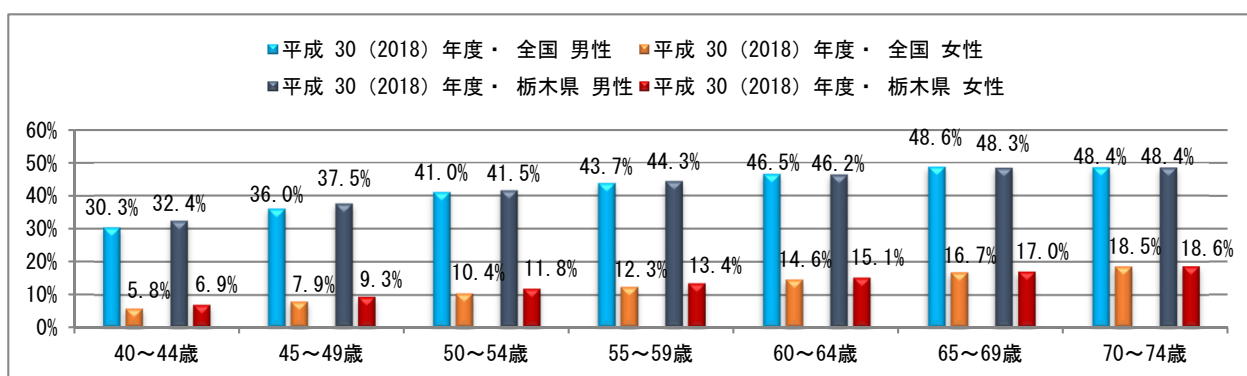
## (2) 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

平成 30 (2018) 年度における本県のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合を性・年齢階級別にみると、性別と関係なく、年齢階級の上昇に伴い割合が上昇しており、70～74 歳男性が 48.4%と最も高く、40～44 歳女性の 6.9%が最も低い。全国と比較すると、40～44 歳男性が 32.4%と全国平均の 30.3%よりも 2.1 ポイント高く最も差が大きい。男性は 40～59 歳で全国平均の割合を上回り、女性は全ての年齢階級で全国平均の割合を上回っている。

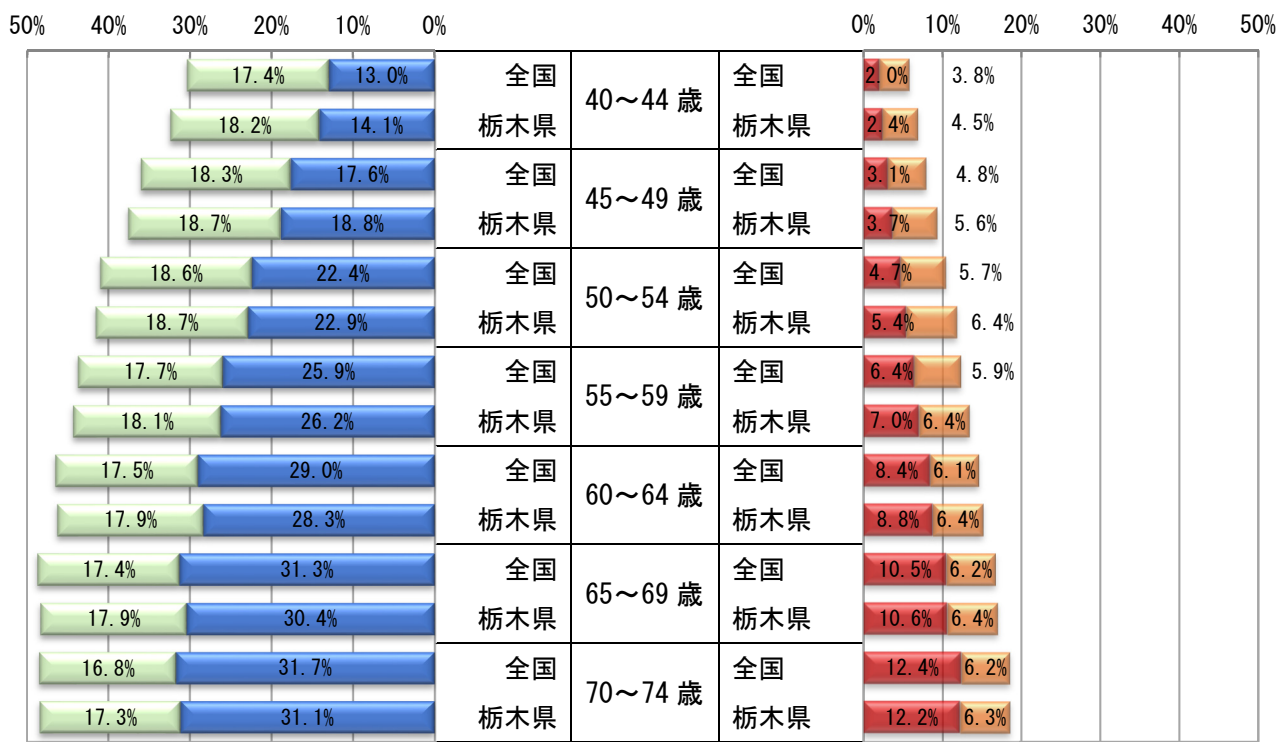
〈表 7 - (2) - 1〉性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況 (全国・栃木県)

(単位:%)

			年齢階級							
			40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
全国	平成 30 (2018) 年度	全体	27.6	20.0	24.0	27.7	30.0	31.8	32.2	32.2
		男性	40.7	30.3	36.0	41.0	43.7	46.5	48.6	48.4
		女性	12.0	5.8	7.9	10.4	12.3	14.6	16.7	18.5
	平成 29 (2017) 年度	全体	27.1	19.8	23.8	27.1	29.4	31.2	31.2	31.2
		男性	39.9	30.0	35.5	40.1	42.9	45.6	47.5	46.9
		女性	11.8	5.7	7.7	10.0	12.1	14.3	16.3	18.2
	平成 28 (2016) 年度	全体	26.6	19.6	23.5	26.7	29.1	30.6	30.4	30.3
		男性	39.2	29.6	35.1	39.4	42.3	44.9	46.5	45.3
		女性	11.5	5.5	7.4	9.6	11.7	14.0	15.9	18.0
栃木県	平成 30 (2018) 年度	全体	29.0	22.1	26.0	29.0	31.1	32.2	32.5	32.9
		男性	41.7	32.4	37.5	41.5	44.3	46.2	48.3	48.4
		女性	13.0	6.9	9.3	11.8	13.4	15.1	17.0	18.6
	平成 29 (2017) 年度	全体	28.8	22.3	26.0	29.0	30.7	32.0	32.1	32.4
		男性	41.4	32.4	37.3	41.8	43.5	46.0	48.1	48.1
		女性	13.0	7.3	9.6	11.4	13.4	15.3	16.7	18.3
	平成 28 (2016) 年度	全体	28.3	22.2	26.3	28.7	30.0	31.5	31.0	31.0
		男性	40.7	32.0	37.8	41.1	42.6	45.6	46.9	45.6
		女性	12.6	7.1	9.2	10.8	12.9	14.8	16.1	17.9



〈図 7 - (2) - 1〉平成 30 (2018) 年度 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況 (全国・栃木県)



■男性 メタボリックシンドローム該当者割合  
 ■女性 メタボリックシンドローム該当者割合  
 ■男性 メタボリックシンドローム予備群割合  
 ■女性 メタボリックシンドローム予備群割合

〈図7-(2)-2〉平成30(2018)年度 性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況(全国・栃木県)

〈表7－(2)－2〉年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム該当者の状況（栃木県）

(単位:%)

メタボリックシンドローム 該当者		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
平成 30 (2018) 年度	全体	16.2	9.4	12.7	15.5	18.0	19.5	20.4	21.3
	男性	23.5	14.1	18.8	22.9	26.2	28.3	30.4	31.1
	女性	7.0	2.4	3.7	5.4	7.0	8.8	10.6	12.2
平成 29 (2017) 年度	全体	16.2	9.7	12.8	15.6	17.9	19.5	20.0	21.2
	男性	23.4	14.4	18.8	23.0	25.9	28.5	30.1	30.9
	女性	7.1	2.8	4.0	5.4	7.2	8.9	10.4	12.3
平成 28 (2016) 年度	全体	15.8	9.6	12.9	15.6	17.3	19.1	19.4	20.1
	男性	22.9	14.1	19.0	22.8	25.0	27.9	29.4	29.1
	女性	6.9	2.8	3.7	5.3	6.9	8.6	10.0	12.0
平成 27 (2015) 年度	全体	15.3	9.3	12.4	15.2	16.9	18.3	19.0	19.2
	男性	22.2	13.7	18.3	22.3	24.6	27.0	28.5	27.6
	女性	6.7	2.5	3.6	5.0	6.6	8.4	9.9	11.6
平成 26 (2014) 年度	全体	15.2	9.5	12.3	14.9	17.0	17.7	19.0	18.7
	男性	21.9	13.9	18.2	21.8	24.5	26.2	28.5	26.7
	女性	6.6	2.3	3.4	4.8	6.6	8.2	10.0	11.4

〈表7－(2)－3〉年度別、性・年齢階級別メタボリックシンドローム予備群の状況（栃木県）

(単位:%)

メタボリックシンドローム 予備群		40～74 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
平成 30 (2018) 年度	全体	12.8	12.7	13.4	13.5	13.1	12.7	12.1	11.6
	男性	18.2	18.2	18.7	18.7	18.1	17.9	17.9	17.3
	女性	6.0	4.5	5.6	6.4	6.4	6.4	6.4	6.3
平成 29 (2017) 年度	全体	12.6	12.6	13.3	13.4	12.8	12.4	12.1	11.3
	男性	18.0	18.0	18.5	18.7	17.6	17.5	18.0	17.1
	女性	5.9	4.5	5.6	6.0	6.2	6.4	6.4	6.0
平成 28 (2016) 年度	全体	12.5	12.6	13.4	13.0	12.7	12.4	11.6	11.0
	男性	17.9	17.9	18.8	18.2	17.6	17.7	17.4	16.6
	女性	5.6	4.4	5.5	5.5	6.0	6.2	6.1	5.9
平成 27 (2015) 年度	全体	12.5	12.7	13.2	13.0	12.7	12.4	11.8	11.4
	男性	17.9	18.0	18.6	18.1	17.7	17.8	17.8	17.1
	女性	5.7	4.5	5.2	5.7	6.0	6.1	6.1	6.3
平成 26 (2014) 年度	全体	12.5	12.5	13.0	13.1	12.7	12.2	11.6	11.9
	男性	17.8	17.5	18.3	18.3	17.7	17.7	17.3	17.7
	女性	5.6	4.4	5.0	5.5	5.7	6.1	6.2	6.7

### (3) 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

本県のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合を保険者の種類別で全国と比較すると、健保組合・共済等は 28.2%で、全国の 26.4%よりも 1.8 ポイント高く、最も差が大きい。

〈表 7- (3) - 1〉平成 30 (2018) 年度 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

	全体	市町国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
全国 (%)	27.6	29.6	27.9	26.4
栃木県 (%)	29.0	30.1	29.6	28.2

〈表 7- (3) - 2〉平成 30 (2018) 年度 保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況 (栃木県)

	全体	市町国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
メタボリックシンドローム 該当者割合 (%)	15.5	18.6	15.3	13.8
メタボリックシンドローム 予備群割合 (%)	12.2	11.0	12.5	12.5
該当者及び 予備群割合 (%)	27.6	29.6	27.9	26.4

〈表 7- (3) - 3〉年度別、保険者の種類別メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

(単位: %)

		全体	市町国保	全国健康保険協会	健保組合・共済等
全 国	平成 30 (2018) 年度	27.6	29.6	27.9	26.4
	平成 29 (2017) 年度	27.1	28.8	27.5	25.6
	平成 28 (2016) 年度	26.6	28.0	26.9	25.5
	平成 27 (2015) 年度	26.2	27.4	26.6	25.1
	平成 26 (2014) 年度	26.2	27.1	26.6	25.3
栃 木 県	平成 30 (2018) 年度	29.0	30.1	29.6	28.2
	平成 29 (2017) 年度	28.8	29.8	30.1	27.4
	平成 28 (2016) 年度	28.3	28.7	29.8	27.2
	平成 27 (2015) 年度	27.8	28.3	29.3	26.7
	平成 26 (2014) 年度	27.7	28.2	28.9	26.7



#### (4) 市町国保のメタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況

〈表7- (4) - 1〉平成30(2018)年度 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況(市町国保)

	保険者名	特定健診受診者数	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群数	メタボリックシンドローム 該当者及び予備群割合 (%)
市 町 国 保	宇都宮市	22,641	6,089	26.9
	足利市	9,191	2,841	30.9
	栃木市	8,661	2,616	30.2
	佐野市	5,127	1,494	29.1
	鹿沼市	5,911	2,008	34.0
	日光市	6,264	1,789	28.6
	小山市	9,127	2,949	32.3
	真岡市	6,500	2,090	32.2
	大田原市	7,038	2,271	32.3
	矢板市	2,567	804	31.3
	那須塩原市	8,433	2,655	31.5
	さくら市	3,173	939	29.6
	那須烏山市	2,082	617	29.6
	下野市	4,435	1,442	32.5
	上三川町	2,275	707	31.1
	益子町	2,172	664	30.6
	茂木町	1,550	454	29.3
	市貝町	1,042	307	29.5
	芳賀町	1,593	513	32.2
	壬生町	2,234	534	23.9
野木町	1,707	337	19.7	
塩谷町	1,003	296	29.5	
高根沢町	1,686	465	27.6	
那須町	2,887	805	27.9	
那珂川町	1,375	447	32.5	

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」(令和元年度実施分)

〈表7－(4)－2〉平成30(2018)年度 メタボリックシンドローム該当者及び予備群別の状況(市町国保)

	保険者名	特定健診 受診者数	メタボリック シンドローム 該当者数	メタボリック シンドローム 該当者割合 (%)	メタボリック シンドローム 予備群者数	メタボリック シンドローム 予備群者割合 (%)
市 町 国 保	宇都宮市	22,641	3,810	16.8	2,279	10.1
	足利市	9,191	1,861	20.2	980	10.7
	栃木市	8,661	1,623	18.7	993	11.5
	佐野市	5,127	876	17.1	618	12.1
	鹿沼市	5,911	1,328	22.5	680	11.5
	日光市	6,264	1,042	16.6	747	11.9
	小山市	9,127	1,837	20.1	1,112	12.2
	真岡市	6,500	1,293	19.9	797	12.3
	大田原市	7,038	1,423	20.2	848	12.0
	矢板市	2,567	483	18.8	321	12.5
	那須塩原市	8,433	1,625	19.3	1,030	12.2
	さくら市	3,173	548	17.3	391	12.3
	那須烏山市	2,082	367	17.6	250	12.0
	下野市	4,435	892	20.1	550	12.4
	上三川町	2,275	461	20.3	246	10.8
	益子町	2,172	418	19.2	246	11.3
	茂木町	1,550	268	17.3	186	12.0
	市貝町	1,042	150	14.4	157	15.1
	芳賀町	1,593	329	20.7	184	11.6
	壬生町	2,234	283	12.7	251	11.2
	野木町	1,707	190	11.1	147	8.6
	塩谷町	1,003	174	17.3	122	12.2
高根沢町	1,686	269	16.0	196	11.6	
那須町	2,887	442	15.3	363	12.6	
那珂川町	1,375	263	19.1	184	13.4	

出典：栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」(令和元年度実施分)

## 参考 出典及び目標値の考え方

### 1 出典について

項目	内容
全国	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」令和2年12月公表
栃木県	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導・メタボリックシンドロームの状況（都道府県別）」令和2年12月公表 ※保険者から報告された郵便番号により都道府県別に整理しているため、判別できない場合は、集計から除外している点に注意
保険者別	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況（保険者別）」令和2年12月公表 栃木県保険者協議会「特定健診・特定保健指導取組調査」令和元年度及び令和2年度実施分

※一部のデータは、厚生労働省提供データに基づき県保健福祉部で推計

### 2 特定健診等における全国目標値

<目標の考え方>

項目		<第1期> 平成24年度目標	<第2期> 平成29年度までの 保険者全体の目標	<第3期> 令和5年度までの 保険者全体の目標
実施に関する目標	①特定健診実施率	70%以上	70%以上	70%以上
	②特定保健指導実施率	45%以上	45%以上	45%以上
成果に関する目標	③メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少率	—	25%以上減少 (平成20年度比)	—
	特定保健指導対象者の減少率(※)	10%以上減少 (平成20年度比で平成27年度に25%減少)	—	25%以上減少 (平成20年度比)

※「メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少率」は、第1期では特定保健指導対象者の減少率としていたが、

第2期以降は、いわゆる内科系8学会の基準によるメタボリックシンドローム該当者及び予備軍の減少率としていた。

< 保険者種別毎の目標（第2期） >

保険者種別	全国目標	市町村 国保	国保組合	全国健康 保険協会 (含む船保)	単一健保	総合健保	共済組合
特定健診 の実施率	70%	60%	70%	65%	90%	85%	90%
特定保健指導 の実施率	45%	60%	30%	30%	60%	30%	40%

出典：厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き（第2版）」

< 保険者種別毎の目標（第3期） >

保険者種別	全国目標	市町村 国保	国保組合	全国健康 保険協会 (含む船保)	単一健保	総合健保・ 私学共済	共済組合 (私学共済 除く)
特定健診 の実施率	70%以上	60%以上	70%以上	65%以上 (65%以上)	90%以上	85%以上	90%以上
特定保健指導 の実施率	45%以上	60%以上	30%以上	35%以上 (30%以上)	55%以上	30%以上	45%以上

出典：厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き（第3版）」

### 3 全国データ及び各種基準

参考－1

厚生労働省「2018年度 特定健康診査・特定保健指導の実施状況について」令和2年12月公表

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/000686037.pdf>

< 内容 >

- ・ 特定健診の実施率（性・年齢階級別）
- ・ 特定健診の実施率（保険者の種類別）
- ・ 特定健診の実施率（保険者の種類別・性・年齢階級別）
- ・ 特定健診の実施率（被保険者・被扶養者別）
  
- ・ 特定保健指導実施率（性・年齢階級別）
- ・ 特定保健指導実施率（保険者の種類別）
- ・ 特定保健指導実施率（保険者の種類別・性・年齢階級別）

## 第2章 特定健診受診回数とリスク因子との関係

### 1 分析の概要

#### (1) データ分析の内容

特定健診の効果検証を目的として、特定健診受診回数とリスク因子の関係を分析した。令和元(2019)年度の特定健診受診者を直近5年間(平成27(2015)年度～令和元(2019)年度)の特定健診受診回数1～2回、3～4回、5回の3群に分類し、リスク因子(腹囲、血圧、血糖、脂質)の有所見率を比較した。

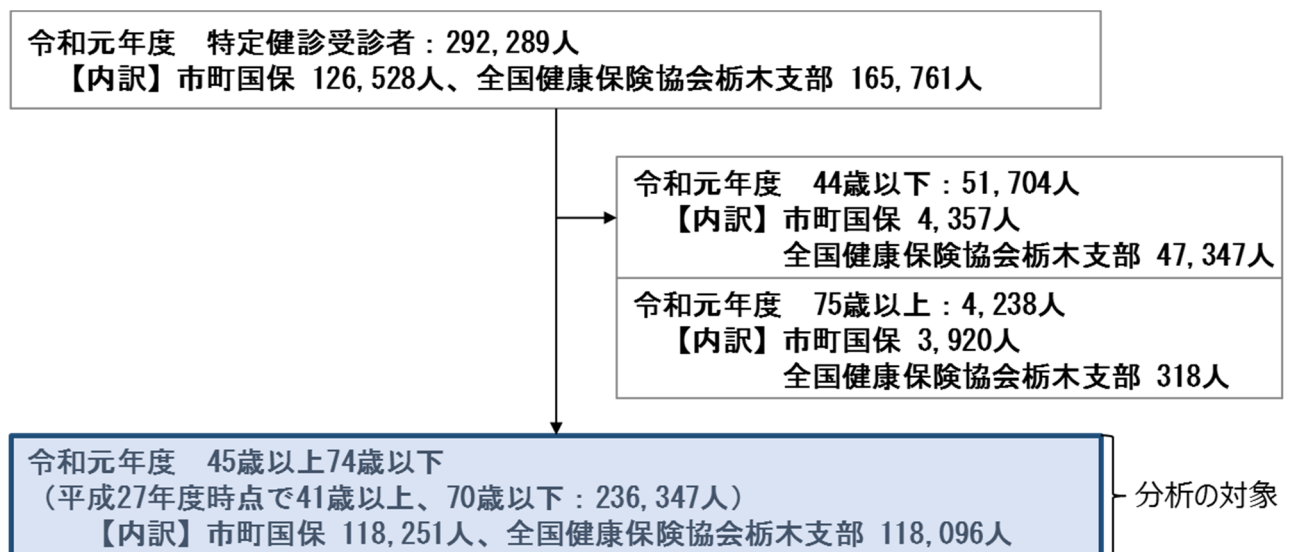
市町国保及び全国健康保険協会栃木支部の合計と、市町国保のみ、全国健康保険協会支部のみについて各々調査し、二次保健医療圏と県全域との比較も行った。

なお、5年間の間に被保険者資格の喪失や異動があった者についても、資格保有期間での特定健診受診回数にて算出し分析することを前提とした。

#### (2) 分析方法

##### ア 対象者

市町国保又は、全国健康保険協会栃木支部に平成27(2015)年から令和元(2019)年に加入していた者のうち、令和元(2019)年に特定健診を受診した45歳以上74歳以下の者を対象とした。年齢階級は、令和元(2019)年度時点の年齢で層別した。

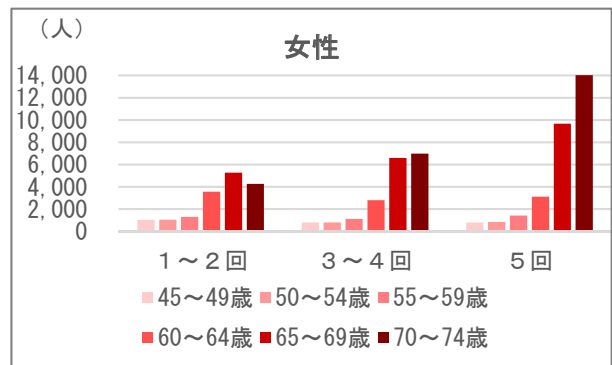
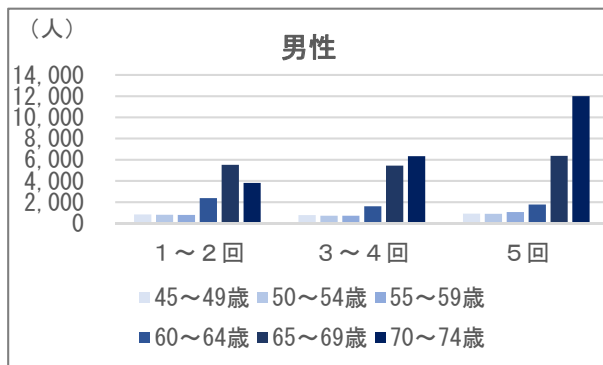


(参考) 対象者数の内訳

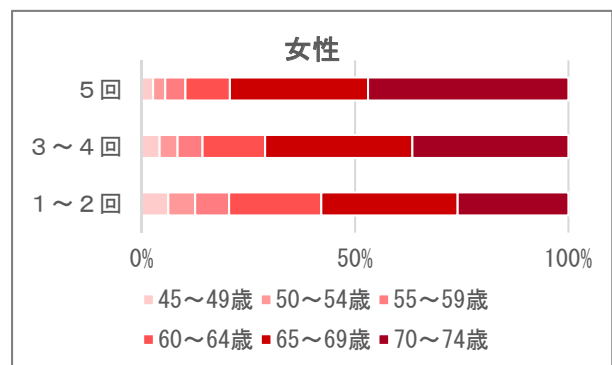
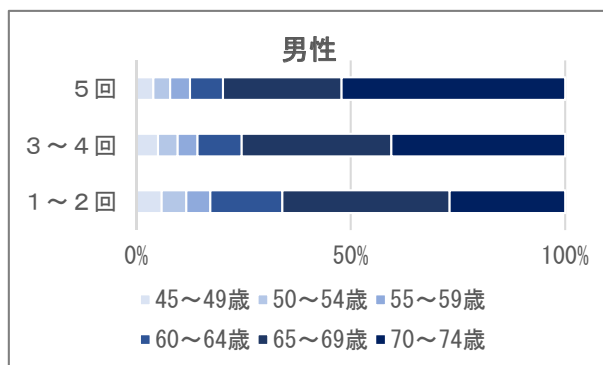
(人)

性別	特定健診 受診回数	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	合計
男性	1～2回	834	813	795	2,377	5,516	3,814	14,149
	3～4回	786	717	726	1,609	5,454	6,334	15,626
	5回	914	898	1,067	1,773	6,364	12,003	23,019
女性	1～2回	1,025	1,039	1,309	3,561	5,266	4,272	16,472
	3～4回	805	799	1,116	2,805	6,596	6,987	19,108
	5回	799	848	1,413	3,119	9,671	14,027	29,877

(参考) 特定健診受診回数別、年齢階級別の対象者数



(参考) 特定健診受診回数別、年齢階級別の対象者の構成比

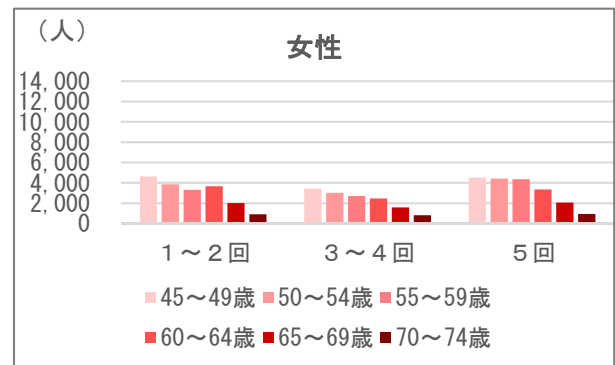
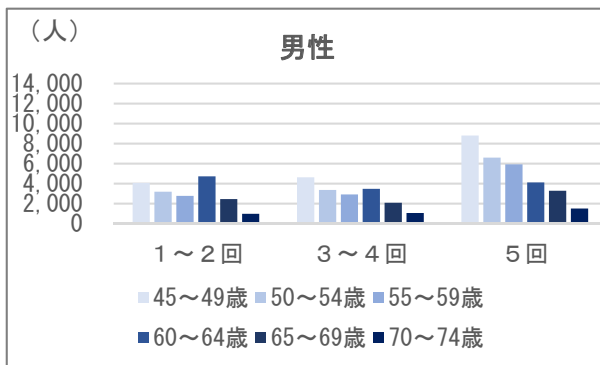


(参考) 対象者数の内訳

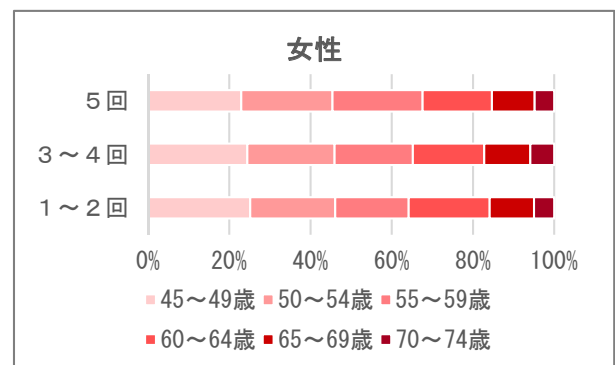
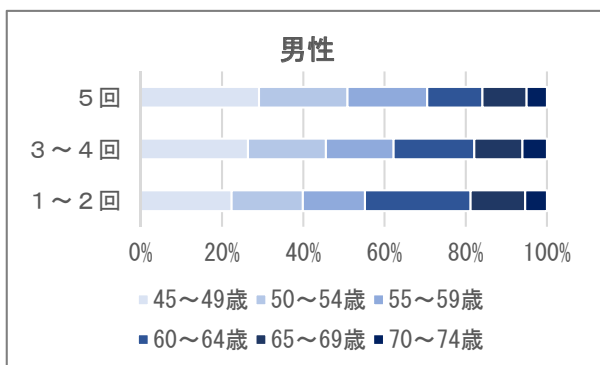
(人)

性別	特定健診 受診回数	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	合計
男性	1～2回	4,065	3,197	2,777	4,732	2,446	978	18,195
	3～4回	4,627	3,361	2,922	3,480	2,081	1,058	17,529
	5回	8,807	6,593	5,927	4,119	3,293	1,514	30,253
女性	1～2回	4,625	3,851	3,327	3,665	2,009	917	18,394
	3～4回	3,439	3,017	2,711	2,469	1,598	824	14,058
	5回	4,513	4,420	4,362	3,354	2,070	948	19,667

(参考) 特定健診受診回数別、年齢階級別の対象者数



(参考) 特定健診受診回数別、年齢階級別の対象者の構成比



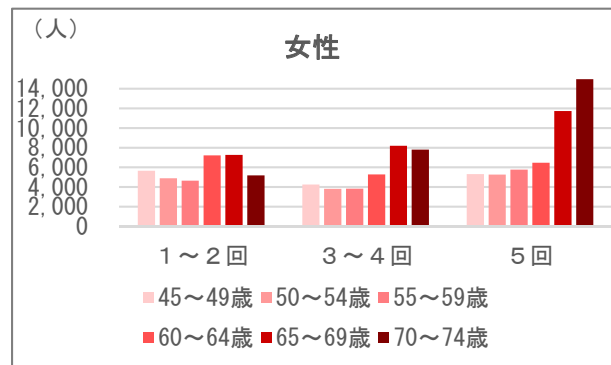
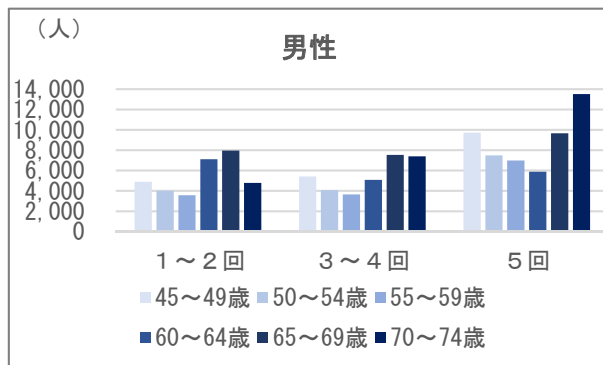
市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計

(参考) 対象者数の内訳

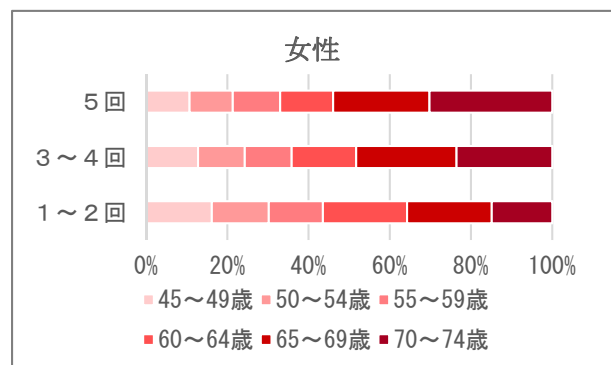
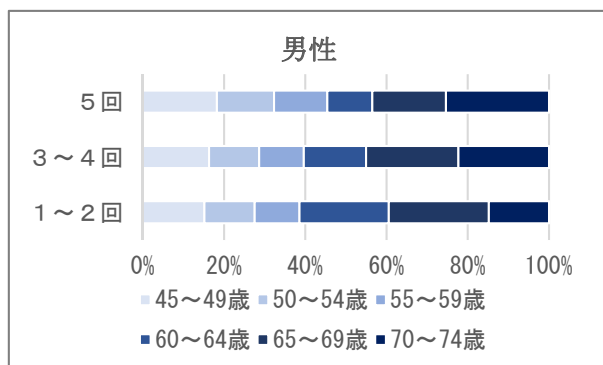
(人)

性別	特定健診 受診回数	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	合計
男性	1～2回	4,899	4,010	3,572	7,109	7,962	4,792	32,344
	3～4回	5,413	4,078	3,648	5,089	7,535	7,392	33,155
	5回	9,721	7,491	6,994	5,892	9,657	13,517	53,272
女性	1～2回	5,650	4,890	4,636	7,226	7,275	5,189	34,866
	3～4回	4,244	3,816	3,827	5,274	8,194	7,811	33,166
	5回	5,312	5,268	5,775	6,473	11,741	14,975	49,544

(参考) 特定健診受診回数別、年齢階級別の対象者数



(参考) 特定健診受診回数別、年齢階級別の対象者の構成比



特定健診受診回数1～2回、3～4回、5回の3群の年齢構成比を比較すると、市町国保は健診受診回数が多いほど年齢が高い者の割合が高く、全国健康保険協会栃木支部は男性に限っては健診受診回数が多いほど年齢が低い者の割合が高いなど、リスク因子の比較において年齢の影響を受ける可能性があることから、分析は全年齢のほか、年齢階級別でも実施した。



## イ リスク因子の有所見者判定基準

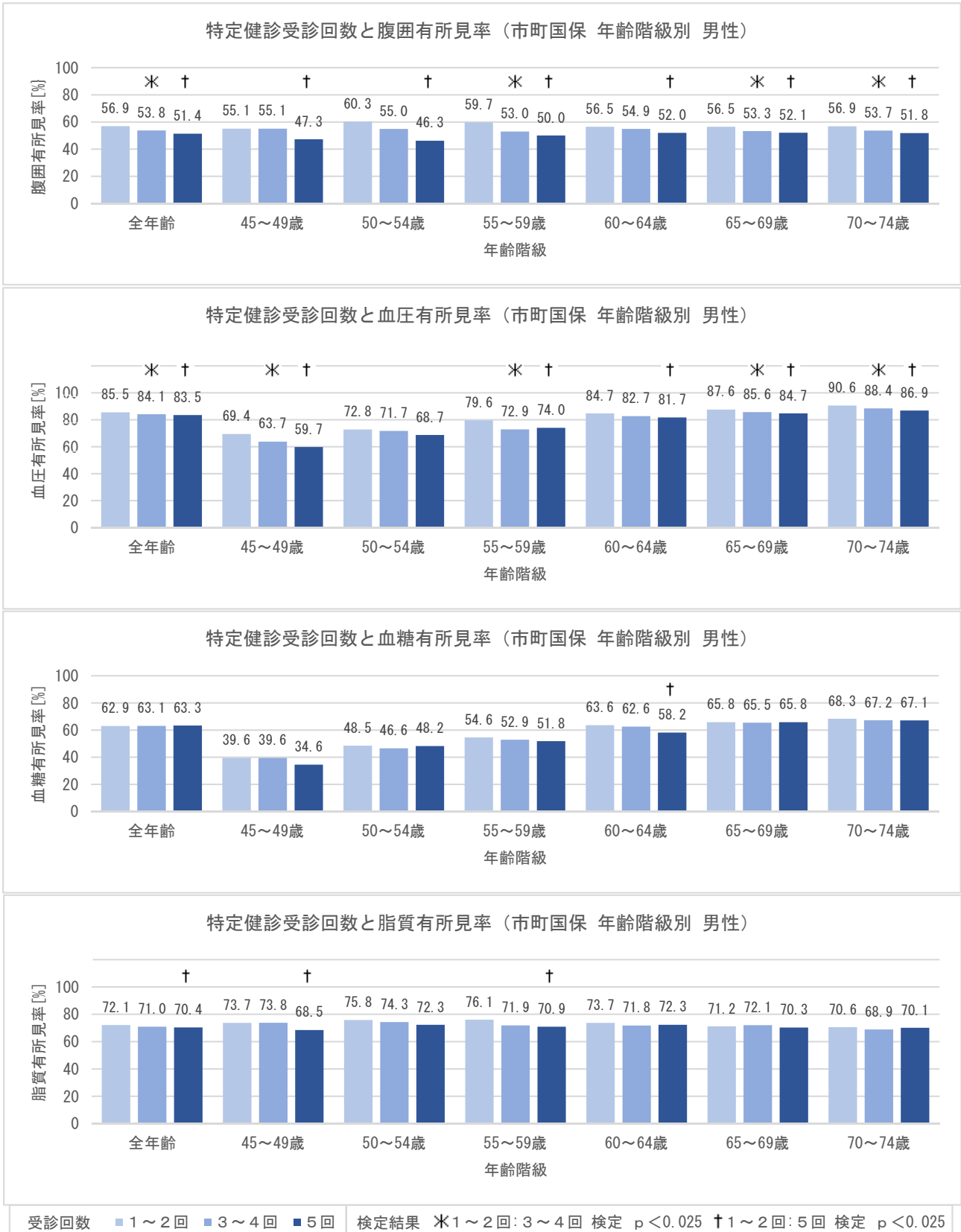
項目	有所見者判定基準	ガイドラインなど
腹囲	男性：腹囲が 85cm 以上 女性：腹囲が 90cm 以上	特定健診・特定保健指導の基準
血圧	血圧分類が以下のいずれかまたは、服薬（血圧）あり ・正常高値血圧（収縮期血圧が 120mmHg 以上 130mmHg 未満、拡張期血圧が 80mmHg 未満） ・高値血圧（収縮期血圧が 130mmHg 以上 140mmHg 未満、拡張期血圧が 80mmHg 以上 90mmHg 未満） ・I 度高血圧（収縮期血圧が 140mmHg 以上 160mmHg 未満、拡張期血圧が 90mmHg 以上 100mmHg 未満） ・II 度高血圧（収縮期血圧が 160mmHg 以上 180mmHg 未満、拡張期血圧が 100mmHg 以上 110mmHg 未満） ・III 度高血圧（収縮期血圧が 180mmHg 以上、拡張期血圧が 110mmHg 以上）	特定健診・特定保健指導の基準、 高血圧治療ガイドライン 2019
血糖	空腹時血糖が 100mg/dl 以上または、 HbA1c_NGSP が 5.6%以上または、 服薬（血糖）あり	特定健診・特定保健指導の基準、 糖尿病診療ガイドライン 2019
脂質	LDL コレステロールが 120mg/dl 以上または、 中性脂肪が 150mg/dl 以上または、 HDL コレステロールが 40mg/dl 未満または、 服薬（脂質）あり	特定健診・特定保健指導の基準、 動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017

## ウ 検定方法

健診受診回数で分類した 3 群（1～2 回、3～4 回、5 回）のうち、1～2 回と 3～4 回、及び、1～2 回と 5 回の有所見率の差を  $\chi^2$  検定により検定した。多重比較のため有意水準を 1/2 とし、p 値が 0.025 未満の場合を有意差ありとした。1～2 回と 3～4 回の差に有意差ありの場合はグラフの 3～4 回のバーの上に“\*”、1～2 回と 5 回の差に有意差ありの場合はグラフの 5 回のバーの上に“+”を示した。

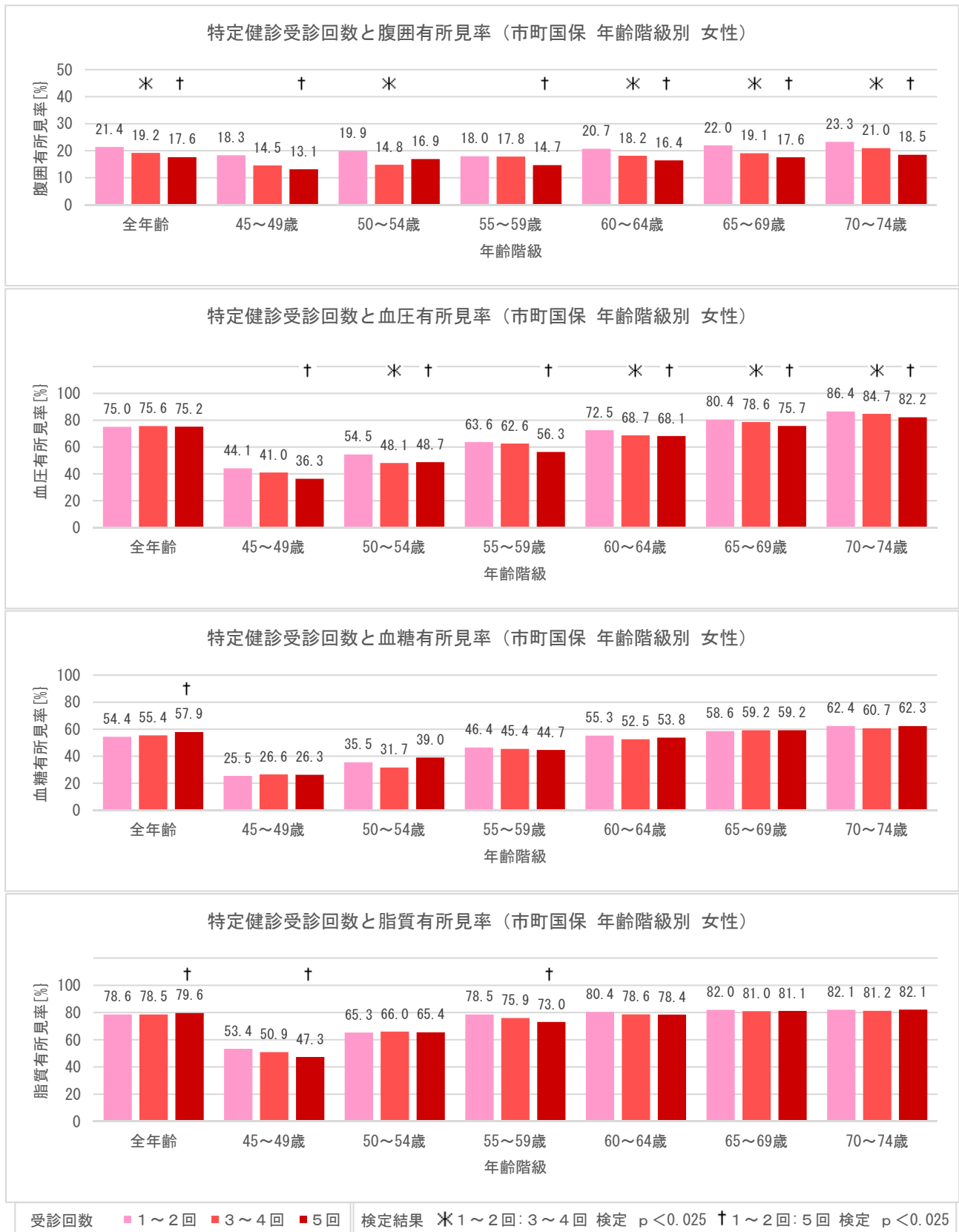
2 栃木県  
 (1) 市町国保  
 ア 男性

特定健診受診回数とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係



## イ 女性

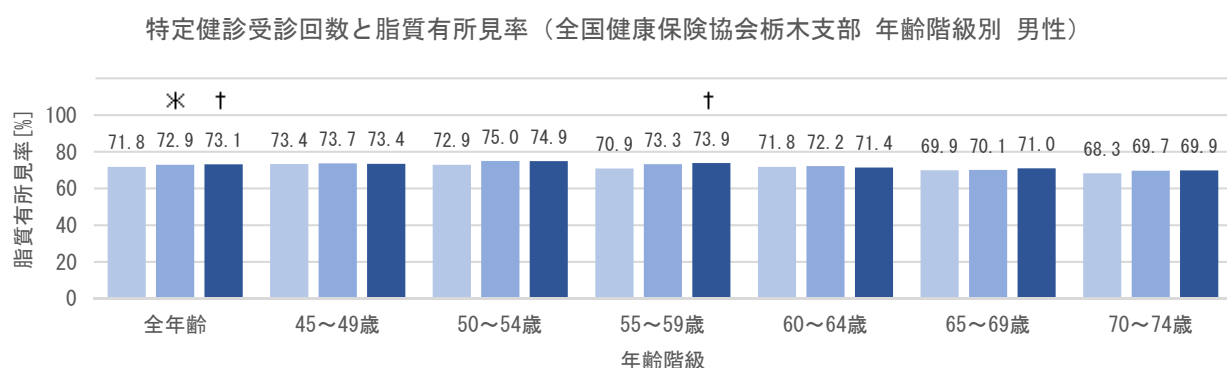
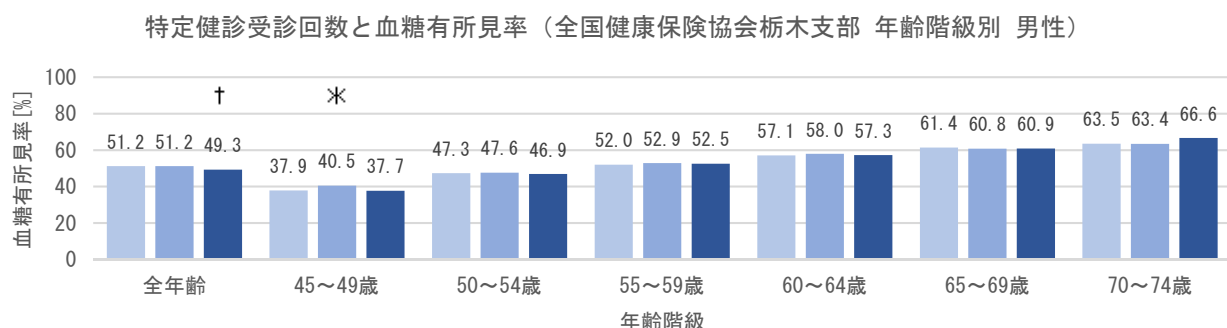
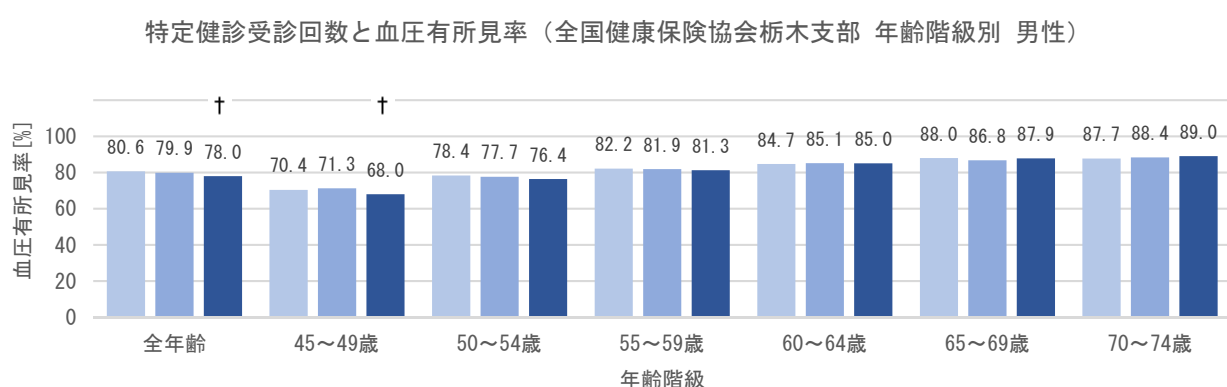
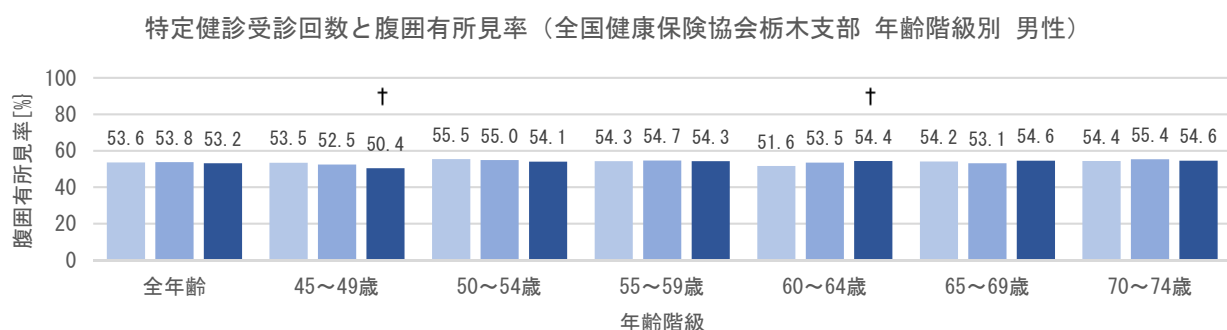
特定健診受診回数とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係



## (2) 全国健康保険協会栃木支部

### ア 男性

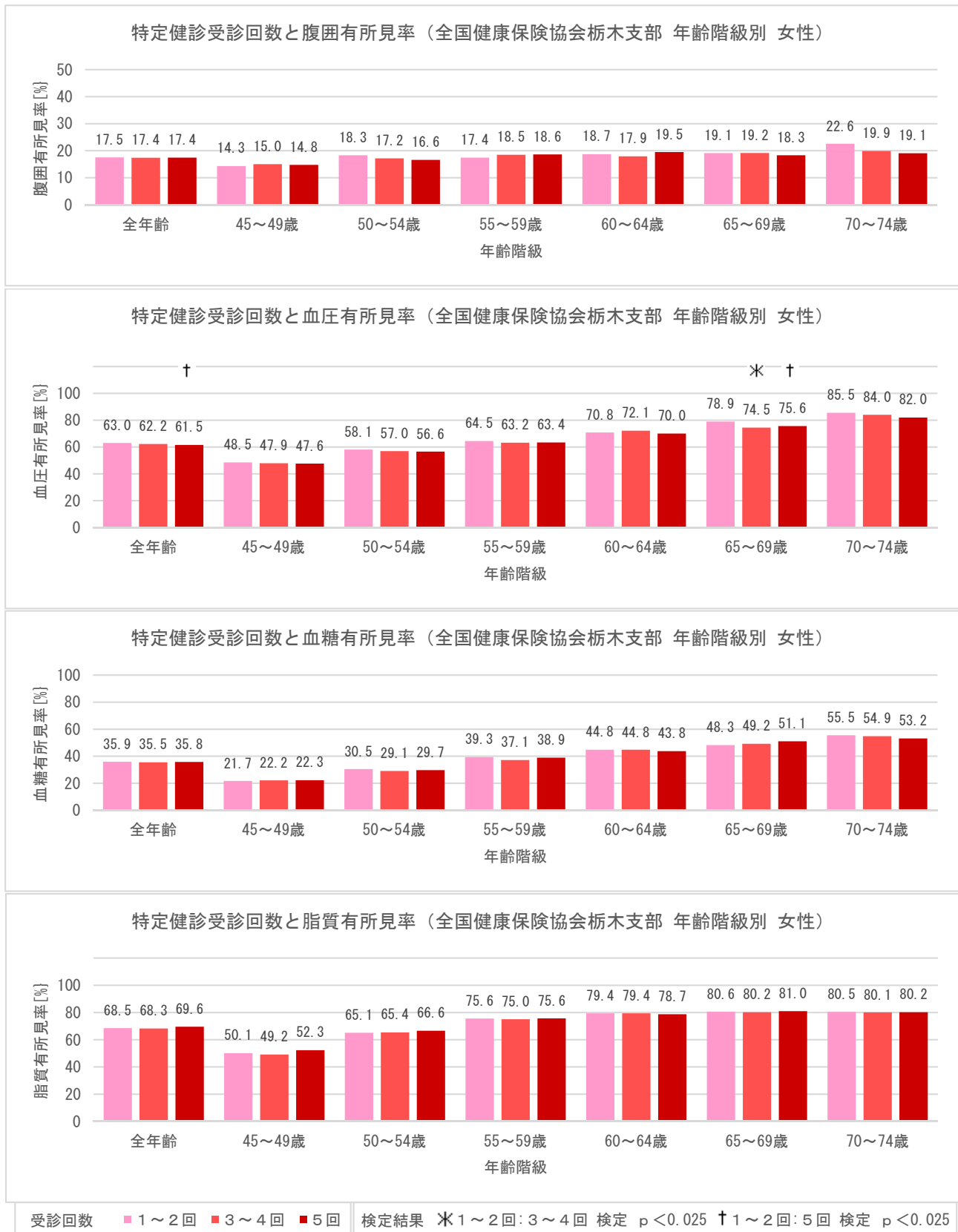
特定健診受診回数とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係



受診回数 1～2回 3～4回 5回 検定結果 \*1～2回:3～4回 検定 p<0.025 †1～2回:5回 検定 p<0.025

## イ 女性

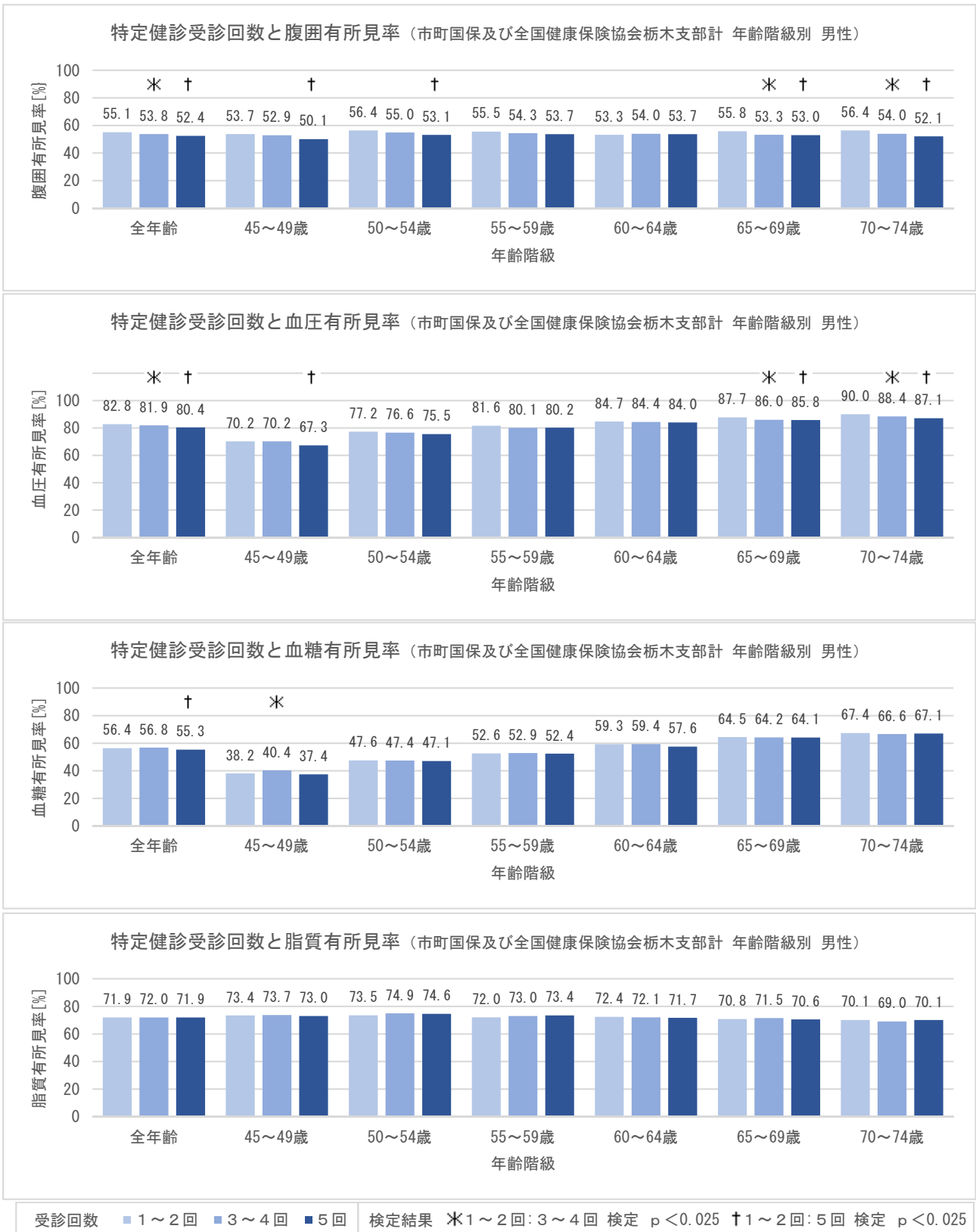
特定健診受診回数とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係



### (3) 市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計

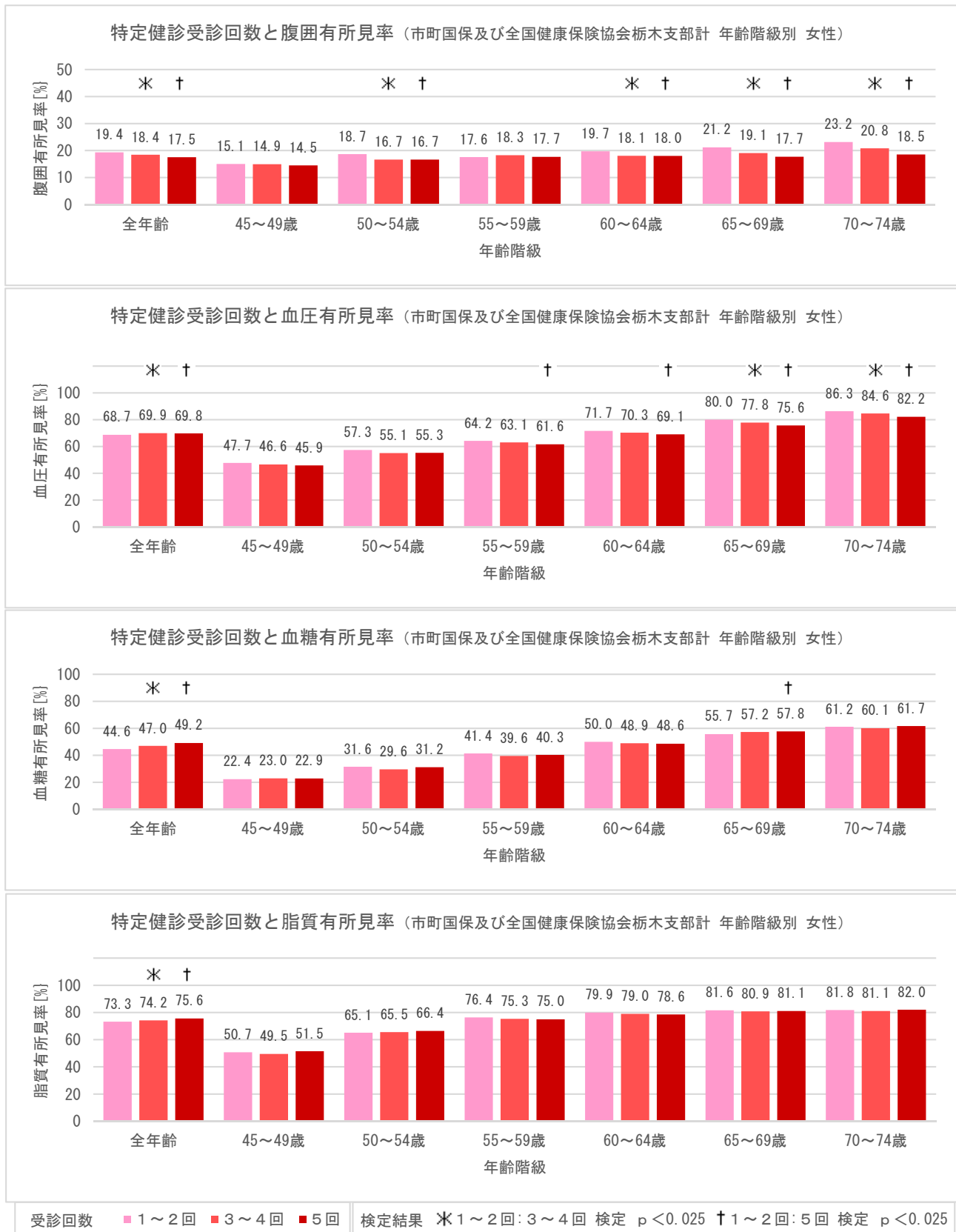
#### ア 男性

特定健診受診回数とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係



## イ 女性

### 特定健診受診回数とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

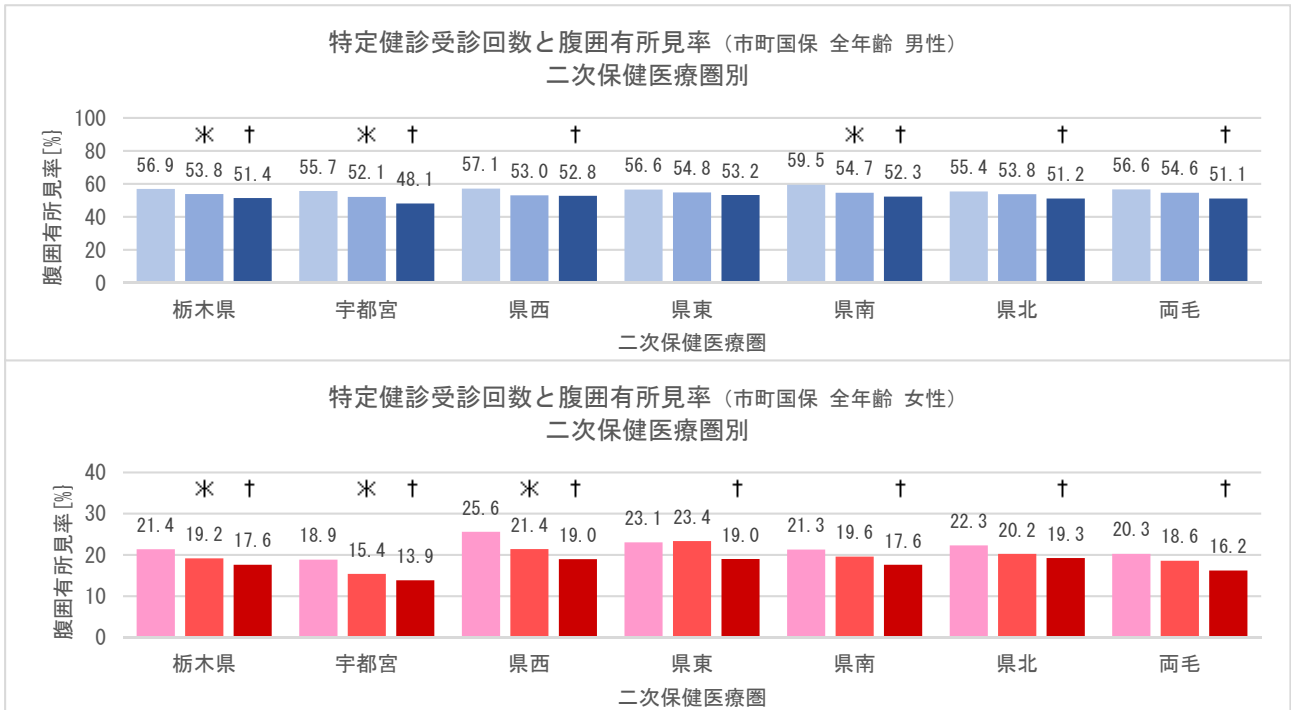


### 3 二次保健医療圏別

#### (1) 市町国保

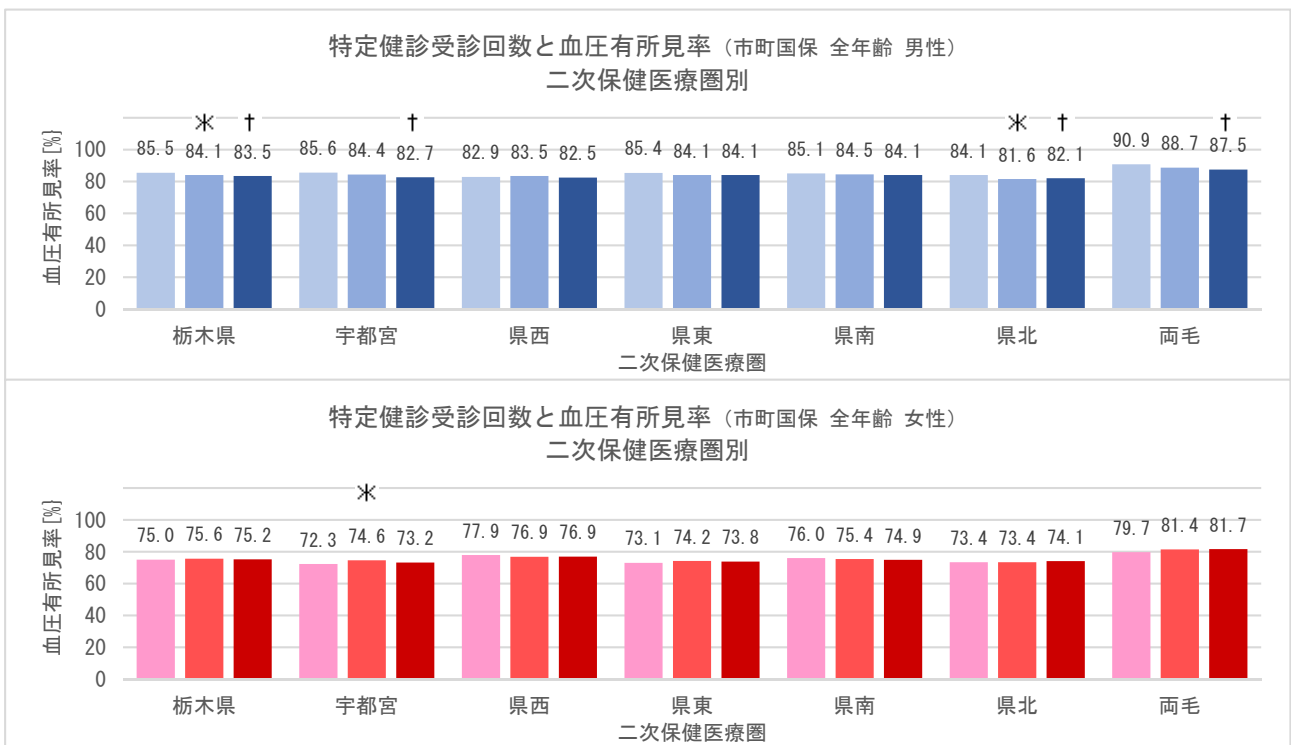
##### ア 腹囲

特定健診受診回数とリスク因子（腹囲）との関係



##### イ 血圧

特定健診受診回数とリスク因子（血圧）との関係



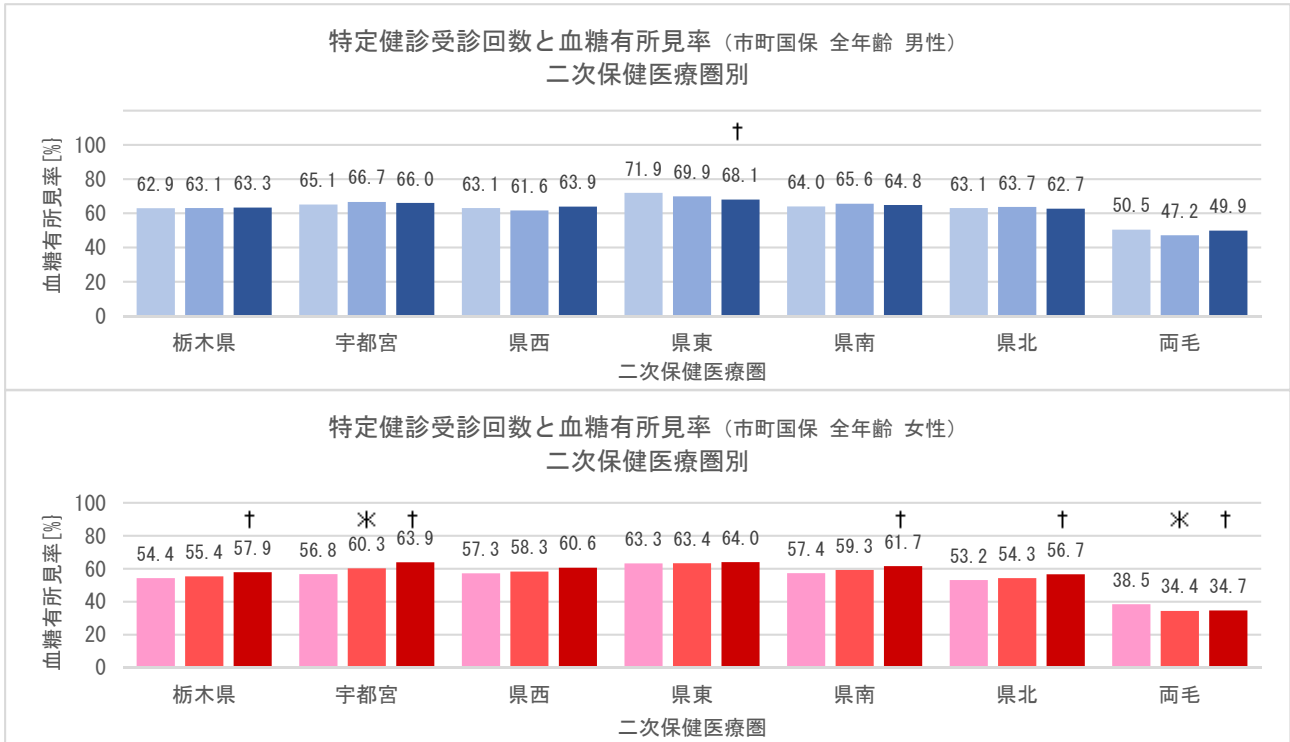
受診回数（男性） ■ 1～2回 ■ 3～4回 ■ 5回 受診回数（女性） ■ 1～2回 ■ 3～4回 ■ 5回

検定結果 ※ 1～2回：3～4回 検定  $p < 0.025$  † 1～2回：5回 検定  $p < 0.025$



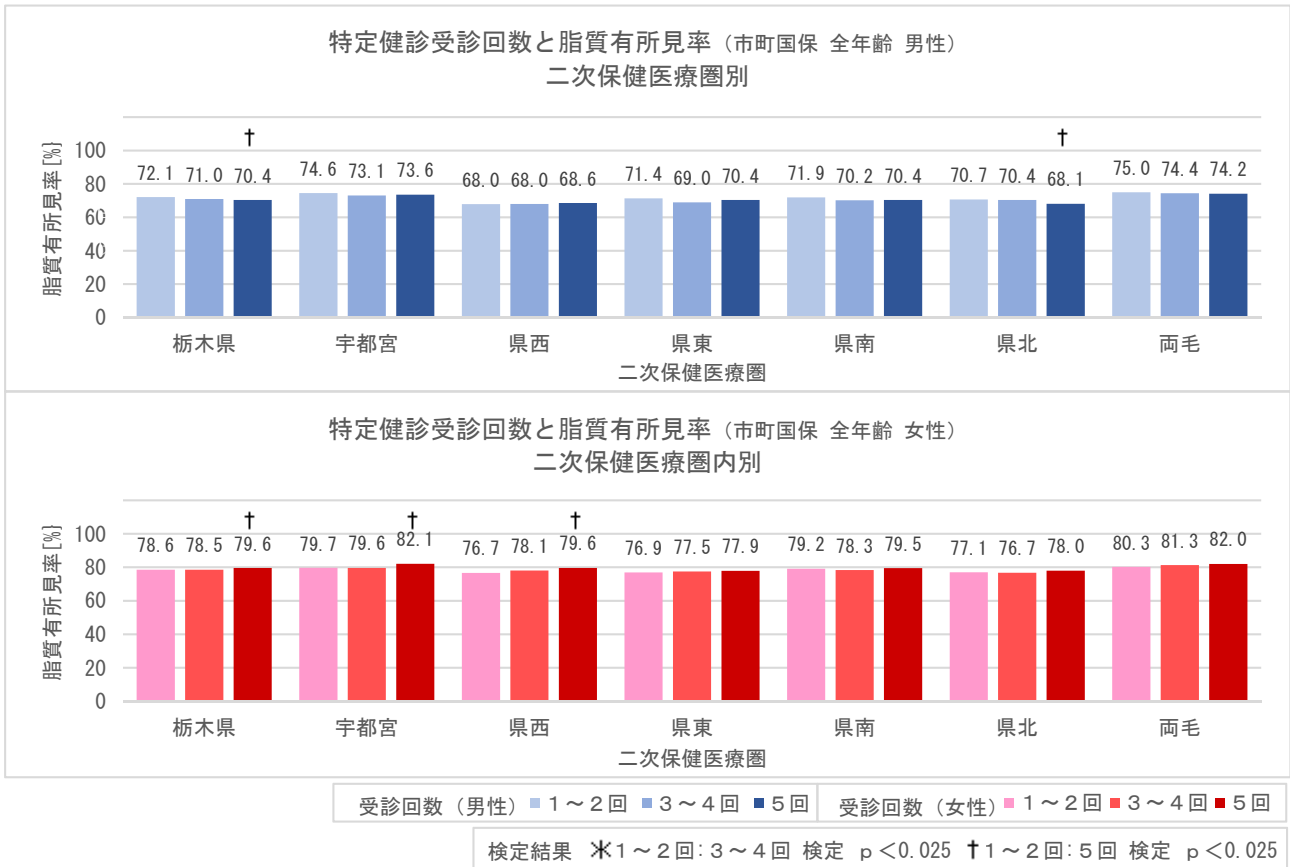
## ウ 血糖

### 特定健診受診回数とリスク因子（血糖）との関係



## エ 脂質

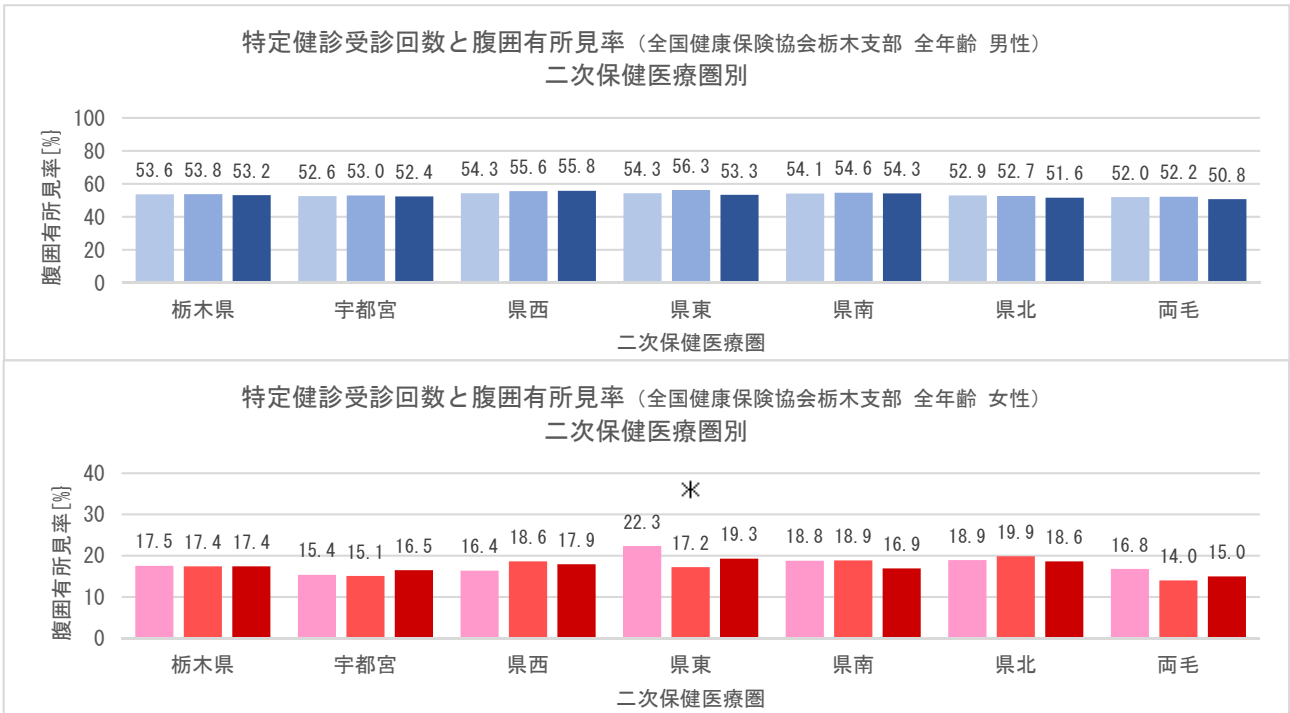
### 特定健診受診回数とリスク因子（脂質）との関係



## (2) 全国健康保険協会栃木支部

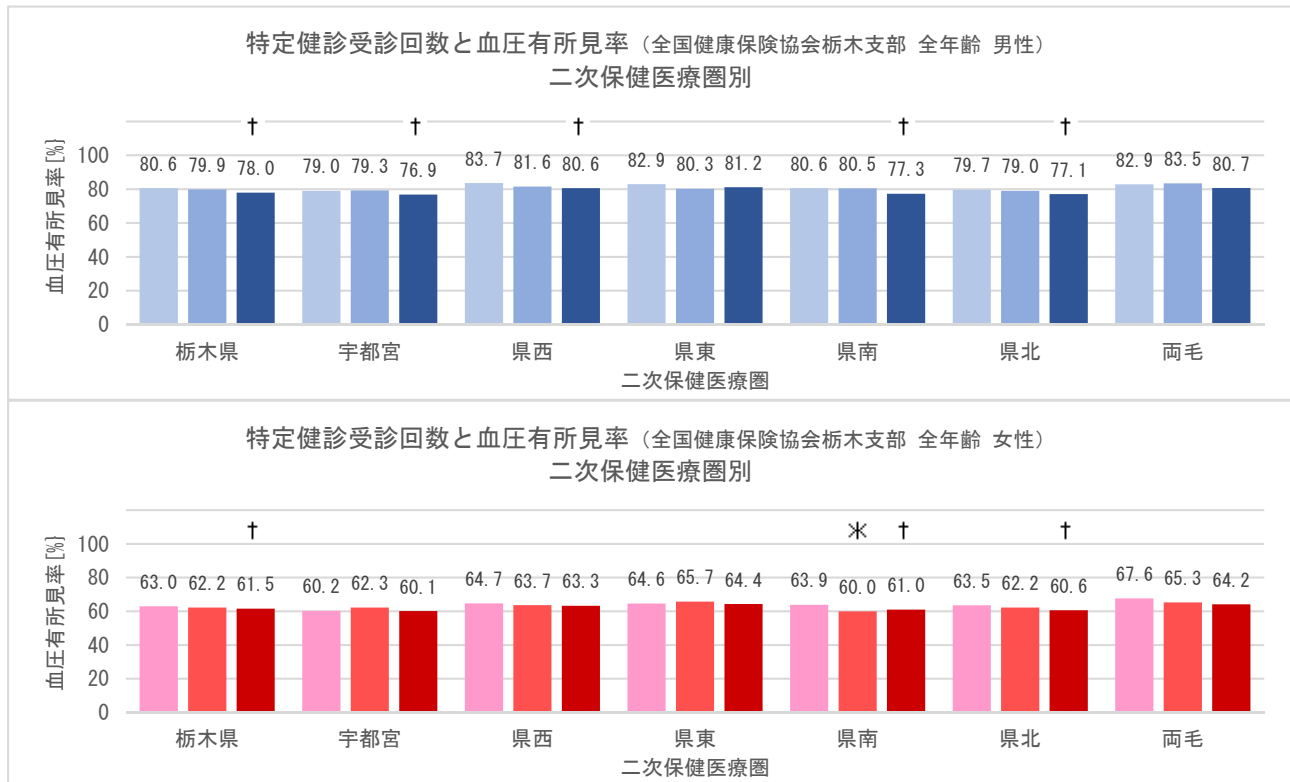
### ア 腹囲

特定健診受診回数とリスク因子（腹囲）との関係



### イ 血圧

特定健診受診回数とリスク因子（血圧）との関係

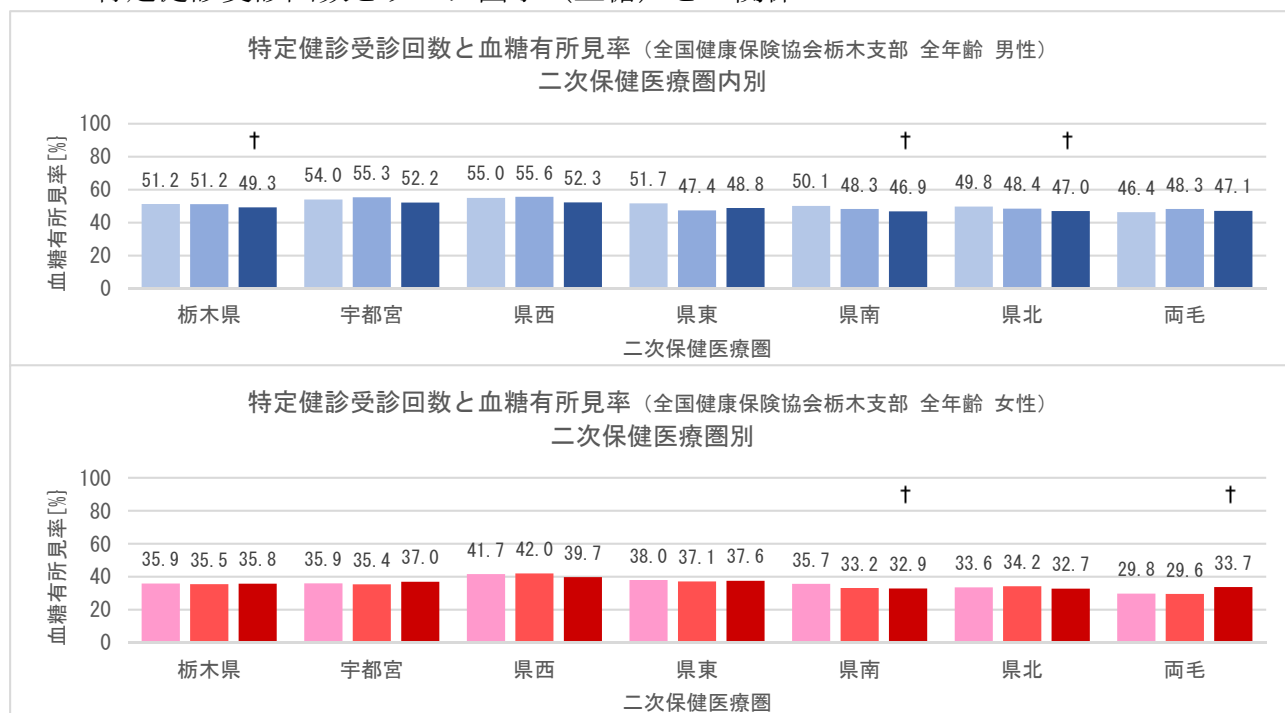


受診回数（男性） ■ 1～2回 ■ 3～4回 ■ 5回 受診回数（女性） ■ 1～2回 ■ 3～4回 ■ 5回

検定結果 \*1～2回:3～4回 検定 p<0.025 †1～2回:5回 検定 p<0.025

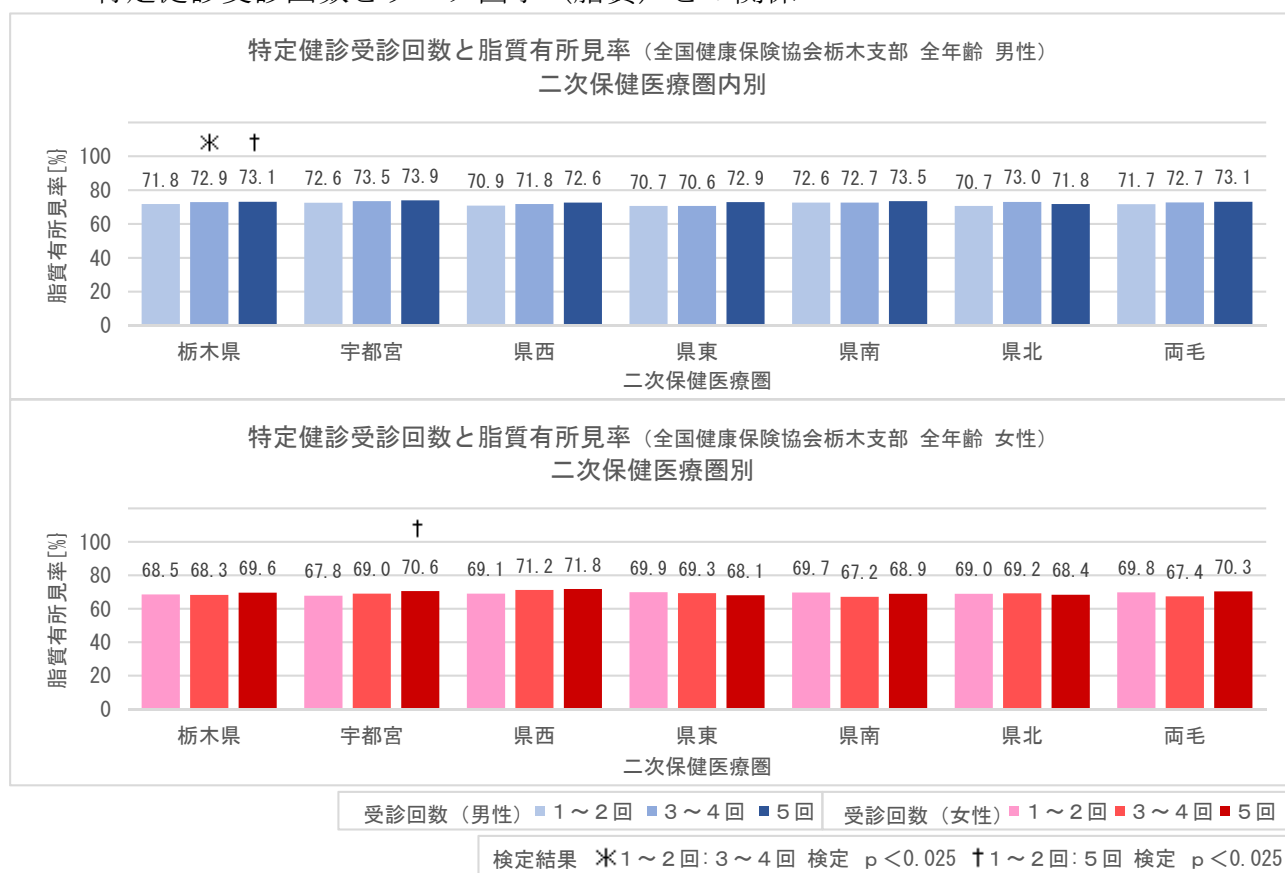
## ウ 血糖

### 特定健診受診回数とリスク因子（血糖）との関係



## エ 脂質

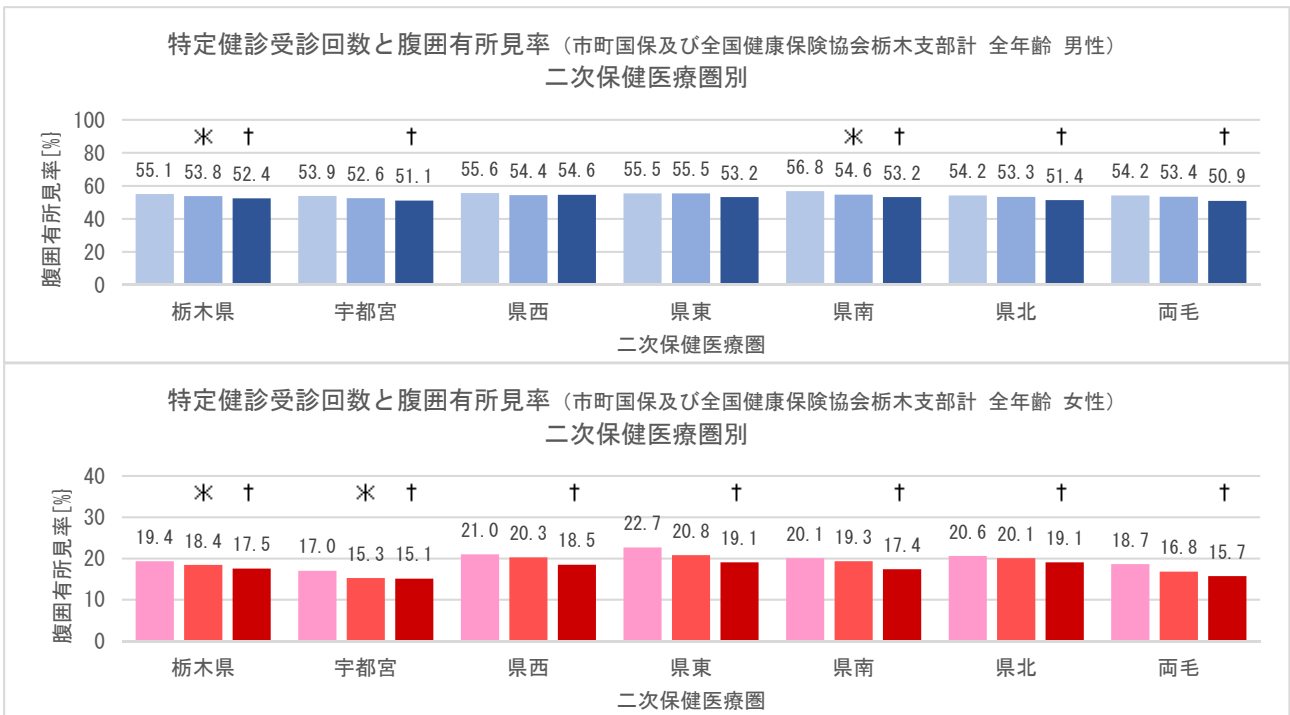
### 特定健診受診回数とリスク因子（脂質）との関係



### (3) 市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計

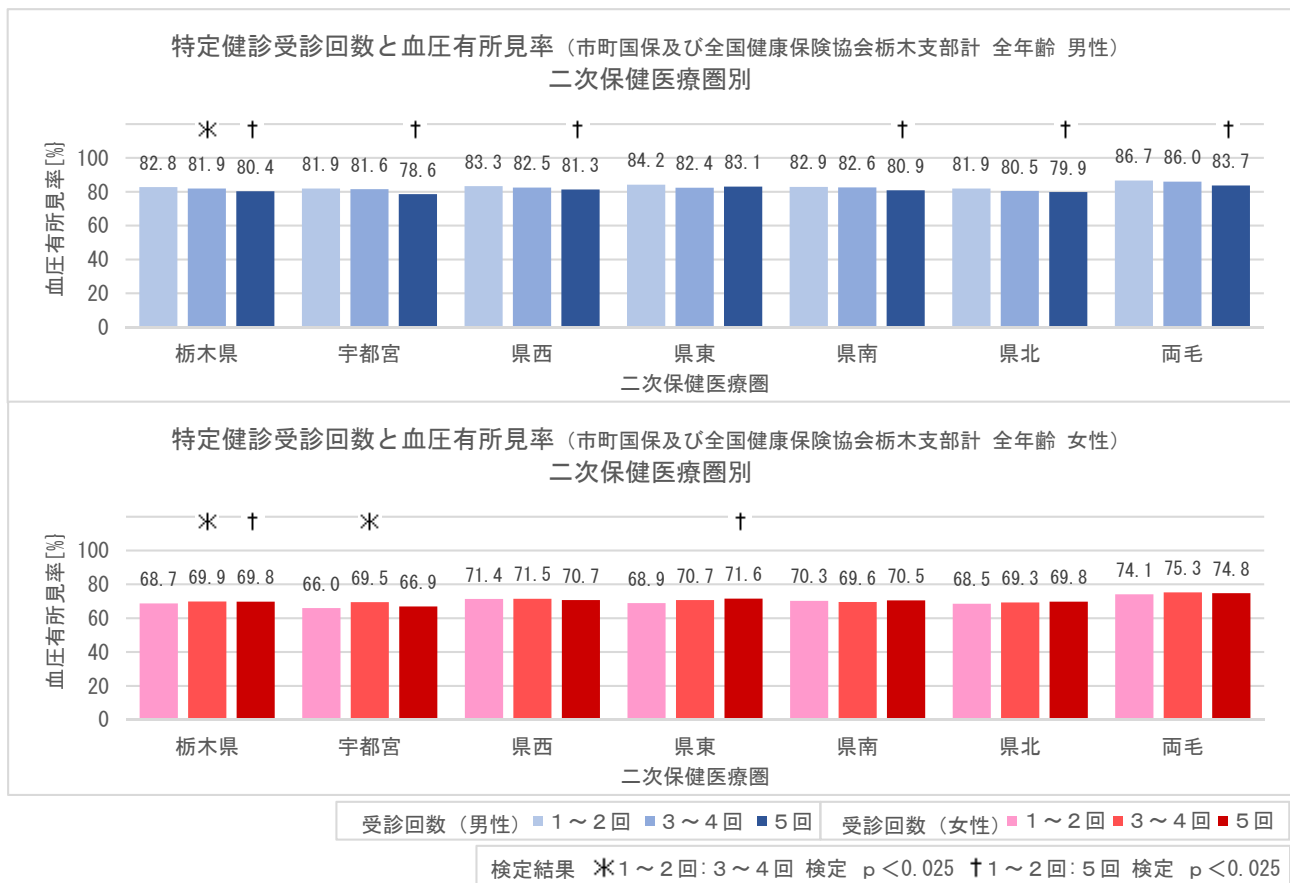
#### ア 腹囲

特定健診受診回数とリスク因子（腹囲）との関係



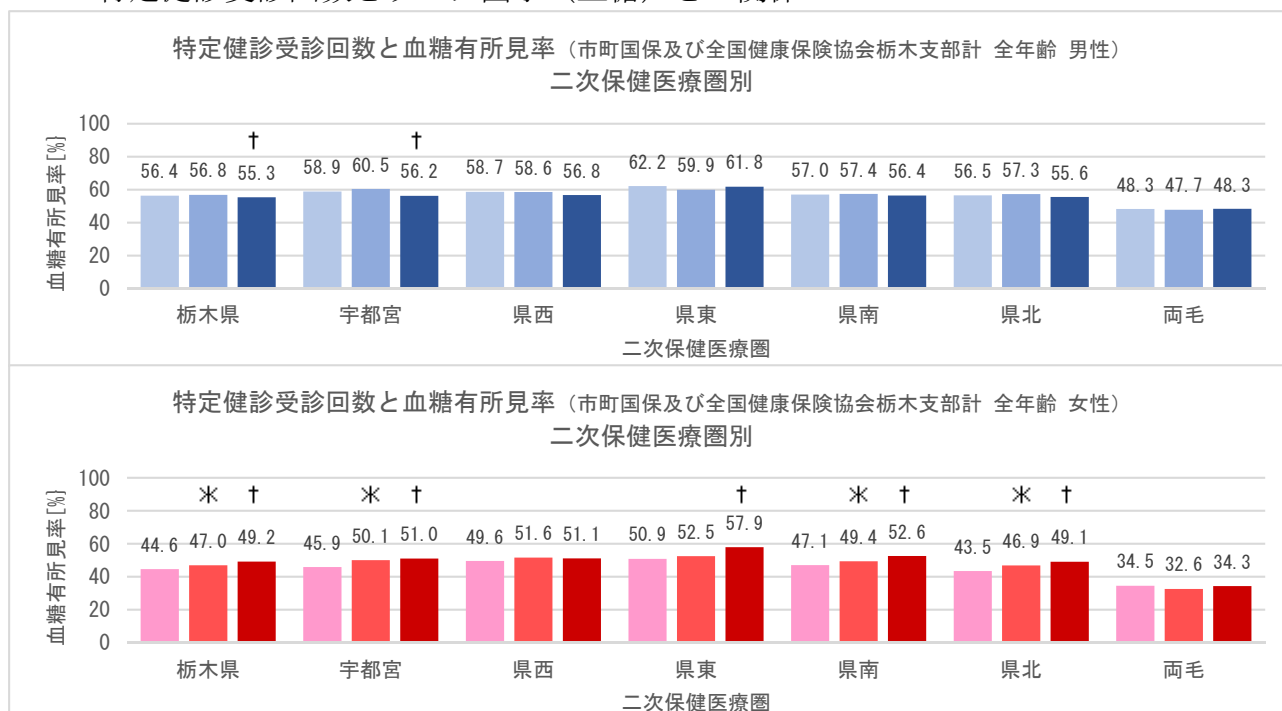
#### イ 血圧

特定健診受診回数とリスク因子（血圧）との関係



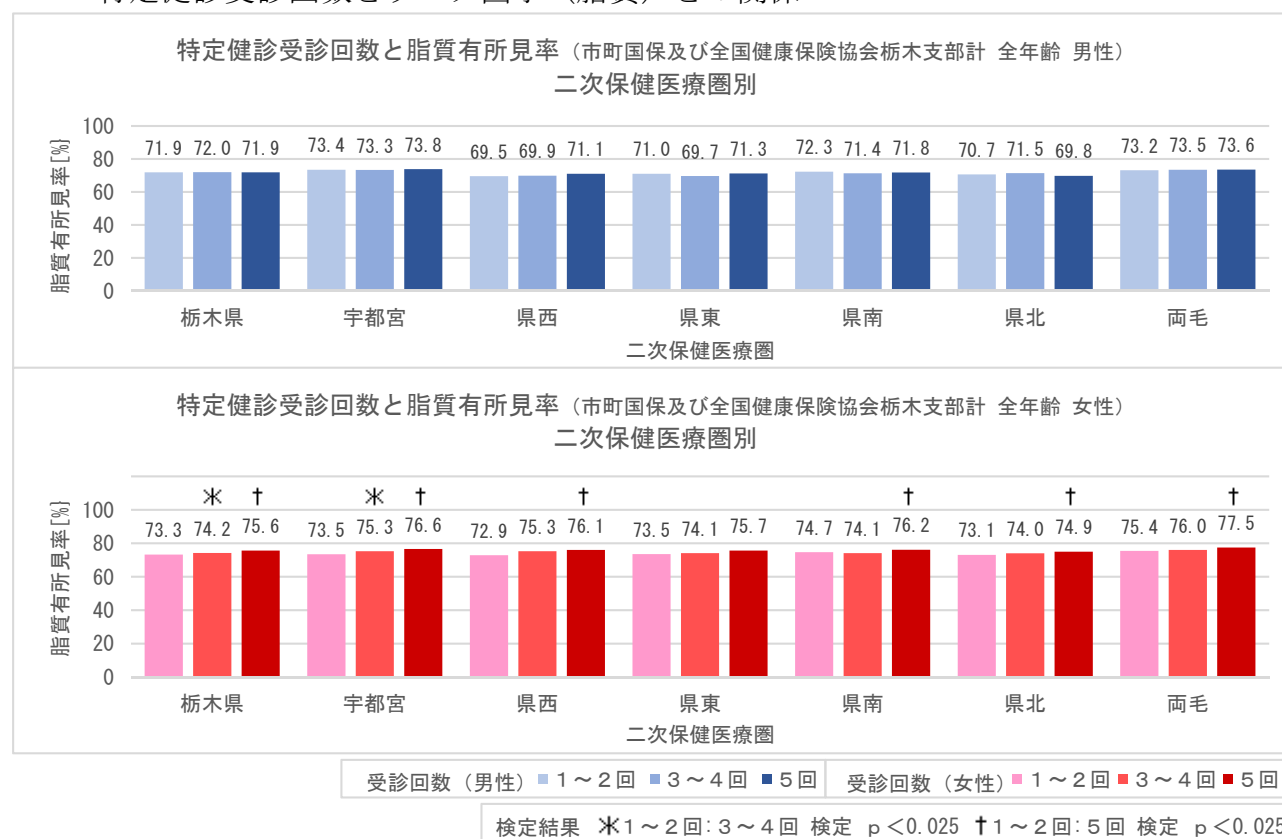
## ウ 血糖

### 特定健診受診回数とリスク因子（血糖）との関係



## エ 脂質

### 特定健診受診回数とリスク因子（脂質）との関係



### 第3章 特定保健指導の実施有無とリスク因子との関係

#### 1 分析の概要

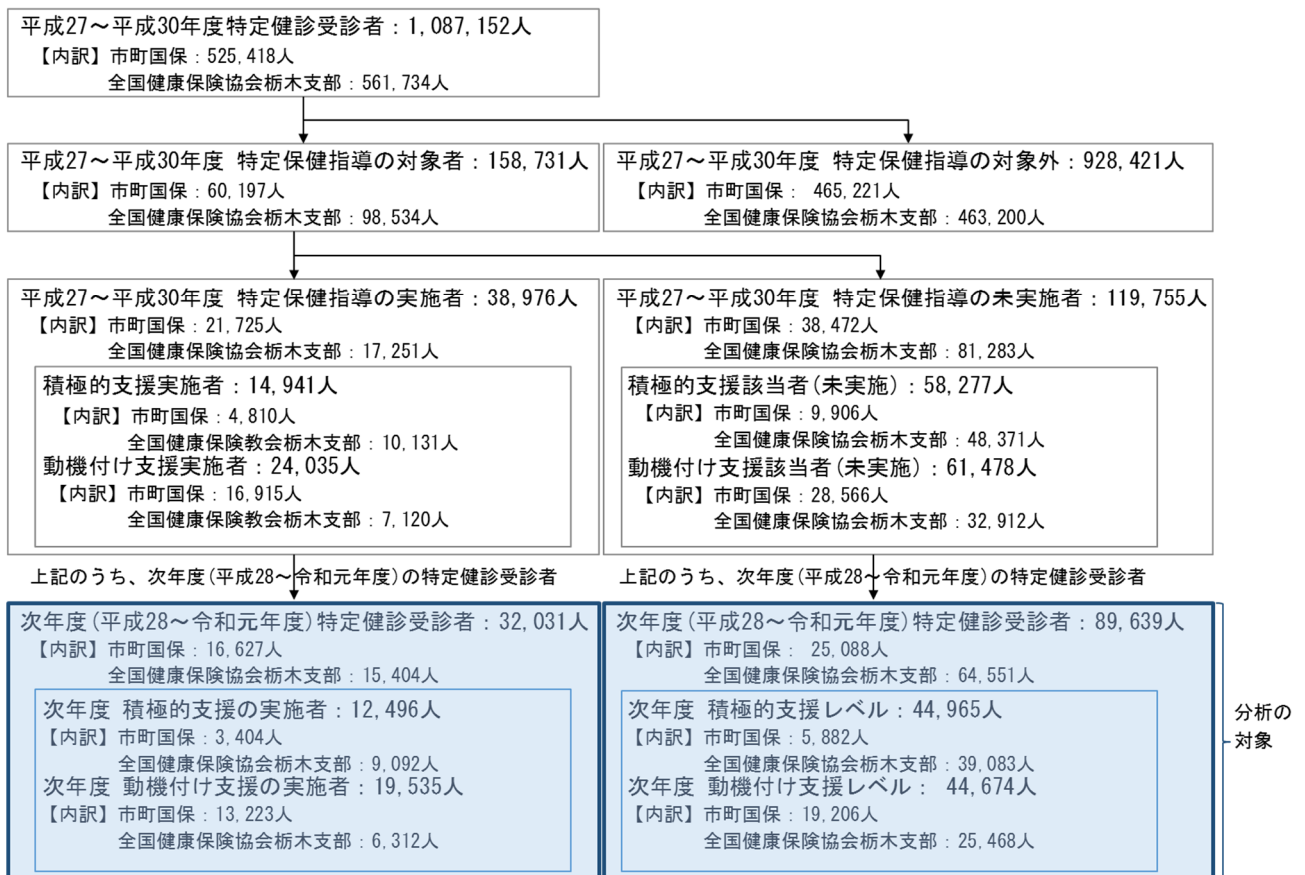
##### (1) データ分析の内容

特定保健指導の効果検証を目的として、特定保健指導の実施有無と翌年度の特定健診でのリスク因子の変化（改善・悪化）について分析した。なお、特定保健指導は、腹囲、血圧、血糖及び脂質すべてのリスク因子に対して改善や悪化防止の働きかけが実施されていることを前提とした。

##### (2) 分析方法

###### ア 対象者

平成27(2015)年度から平成30(2018)年度に市町国保と全国健康保険協会栃木支部において特定健診を受診し、特定保健指導の対象者と判定された者を、特定保健指導の実施者と未実施者の2群に分け、次の年度にも続けて特定健診を受診した者を対象とした。積極的支援と動機付け支援の分類は、特定健診データの保健指導レベル欄に記録された値を用いて行った。



(参考) 保健指導レベルの判定基準

保健指導 レベル	保健指導レベルの判定基準
積極的 支援	<p>腹囲が男性 85cm 以上、女性 90cm 以上で以下①～④が 2 つ以上 または、腹囲が男性 85cm 未満、女性 90cm 未満かつ BMI <math>\geq 25\text{Kg/m}^2</math> で 以下①～④が 3 つ以上</p> <p>① 血糖高値 空腹時血糖 100mg/dl 以上または、 HbA1c_NGSP 5.6%以上または、薬剤治療を受けている</p> <p>② 脂質異常 中性脂肪 150mg/dl 以上または、 HDL コレステロール 40mg/dl 以下または、 薬剤治療を受けている</p> <p>③ 血圧高値 収縮期血圧 130mmHg 以上または、拡張期血圧 85mmHg 以上 または、薬剤治療を受けている</p> <p>④ 質問票 喫煙歴あり</p>
動機付け 支援	<p>腹囲が男性 85cm 以上、女性 90cm 以上で以下①～④が 1 つ または、腹囲が男性 85cm 未満、女性 90cm 未満かつ BMI <math>\geq 25\text{Kg/m}^2</math> で 以下①～④が 1 つまたは 2 つ</p> <p>① 血糖高値 空腹時血糖 100mg/dl 以上または、 HbA1c_NGSP 5.6%以上または、薬剤治療を受けている</p> <p>② 脂質異常 中性脂肪 150mg/dl 以上または、 HDL コレステロール 40mg/dl 以下または、 薬剤治療を受けている</p> <p>③ 血圧高値 収縮期血圧 130mmHg 以上または、拡張期血圧 85mmHg 以上 または、薬剤治療を受けている</p> <p>④ 質問票 喫煙歴あり</p>

※保健指導レベルの判定は、上記判定基準以外に、医療保険者の判断により判定されている場合がある。

## イ 健診結果の分類

特定保健指導の対象となる基準は腹囲、血圧、血糖及び脂質のリスク因子の組合せであるため、個別の値では正常なレベルから治療が必要なレベルまでを含んでいる。各項目を特定健診の基準等に基づき、正常レベル、保健指導レベル（積極的支援または動機付け支援）、治療レベルに分類した。なお、治療レベルの対象者の中には、特定健診の問診に基づく血圧、血糖、脂質の服薬ありを含めているが、服薬の影響を除外するため、1年目にそれぞれの項目について服薬ありと分類された者を除外した。

項目	レベル	リスク因子の判定基準	ガイドラインなど
腹囲	正常	男性：腹囲が <sup>♂</sup> 85cm 未満 女性：腹囲が <sup>♀</sup> 90cm 未満	特定健診・保健指導の基準
	保健指導	男性：腹囲が <sup>♂</sup> 85cm 以上 女性：腹囲が <sup>♀</sup> 90cm 以上	
血圧	正常	正常血圧（収縮期血圧が <sup>♂</sup> 120mmHg 未満かつ、 拡張期血圧が <sup>♂</sup> 80mmHg 未満）	特定健診・保健指導の基準、 高血圧治療ガイドライン 2019
	保健指導	血圧分類が以下のいずれか ・正常高値血圧（収縮期血圧が <sup>♂</sup> 120mmHg 以上 130mmHg 未満、 拡張期血圧が <sup>♂</sup> 80mmHg 未満） ・高値血圧（収縮期血圧が <sup>♂</sup> 130mmHg 以上 140mmHg 未満、 拡張期血圧が <sup>♂</sup> 80mmHg 以上 90mmHg 未満）	
	治療	血圧分類が以下のいずれかまたは、服薬（血圧）あり ・Ⅰ度高血圧（収縮期血圧が <sup>♂</sup> 140mmHg 以上 160mmHg 未満、 拡張期血圧が <sup>♂</sup> 90mmHg 以上 100mmHg 未満） ・Ⅱ度高血圧（収縮期血圧が <sup>♂</sup> 160mmHg 以上 180mmHg 未満、 拡張期血圧が <sup>♂</sup> 100mmHg 以上 110mmHg 未満） ・Ⅲ度高血圧（収縮期血圧が <sup>♂</sup> 180 以上、 拡張期血圧が <sup>♂</sup> 110 以上）	
血糖	正常	空腹時血糖が <sup>♂</sup> 100mg/dl 未満かつ、 HbA1c_NGSP が <sup>♂</sup> 5.6%未満	特定健診・保健指導の基準、 糖尿病診療ガイドライン 2019
	保健指導	空腹時血糖が <sup>♂</sup> 100mg/dl 以上かつ、 空腹時血糖が <sup>♂</sup> 126mg/dl 未満または、 HbA1c_NGSP が <sup>♂</sup> 5.6%以上かつ、 HbA1c_NGSP が <sup>♂</sup> 6.5%未満	
	治療	空腹時血糖が <sup>♂</sup> 126mg/dl 以上または、 HbA1c_NGSP が <sup>♂</sup> 6.5%以上または、 服薬（血糖）あり	
脂質	正常	LDL コレステロールが <sup>♂</sup> 120mg/dl 未満かつ、 中性脂肪が <sup>♂</sup> 150mg/dl 未満かつ、 HDL コレステロールが <sup>♂</sup> 40mg/dl 以上	特定健診・保健指導の基準、 動脈硬化性疾患 予防ガイドライン 2017
	保健指導	LDL コレステロールが <sup>♂</sup> 120mg/dl 以上または、 中性脂肪が <sup>♂</sup> 150mg/dl 以上または、 HDL コレステロールが <sup>♂</sup> 40mg/dl 未満	
	治療	LDL コレステロールが <sup>♂</sup> 140mg/dl 以上または、 中性脂肪が <sup>♂</sup> 300mg/dl 以上または、 HDL コレステロールが <sup>♂</sup> 35mg/dl 未満または、 服薬（脂質）あり	



## ウ リスク因子等の判定基準

1年目と2年目で、レベル間を移動して改善した者、悪化した者の割合について、積極的支援と動機付け支援別に、以下 a～c の3種類を調査した。

なお、腹囲はリスク因子の判定基準に治療レベルがないため、b、c の2種類を調査した。

- a 1年目リスク因子の判定が治療レベルだった者の変化（2年目保健指導レベル・正常レベルへの改善）
- b 1年目リスク因子の判定が保健指導レベルだった者の変化（2年目正常レベルへの改善、治療レベルへの悪化）
- c 1年目リスク因子の判定が正常レベルだった者の変化（2年目保健指導レベル・治療レベルへの悪化）

## エ 検定方法

保健指導実施有無の2群の改善者の割合および悪化者の割合の差を $\chi^2$ 検定により検定した。p値が0.05未満の場合を有意差ありとし、有意差ありの場合はグラフ上に“\*”を示した。

## 2 栃木県

### (1) 市町国保

#### ア 積極的支援

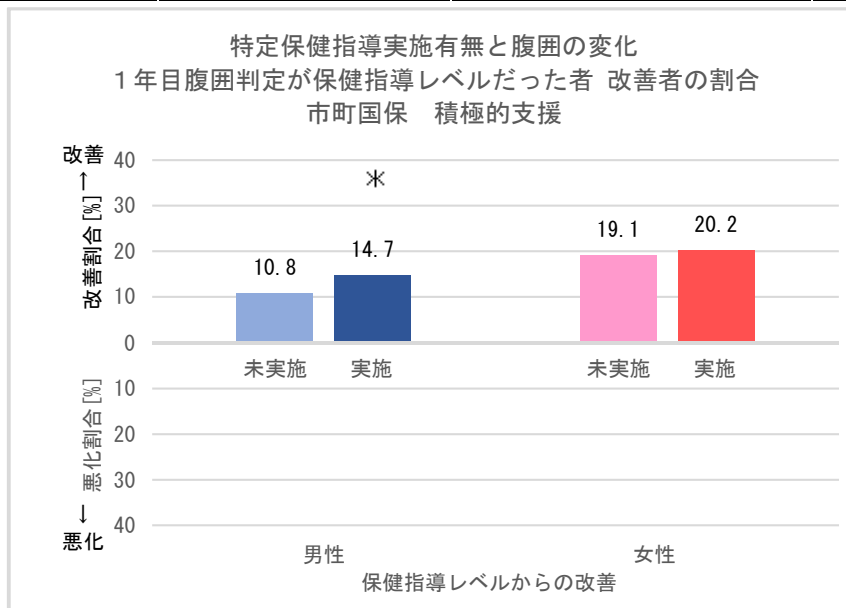
特定保健指導実施有無とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

#### (ア) 腹囲

#### b 【市町国保】【積極的支援】

#### 1年目腹囲判定が保健指導レベルだった者の変化

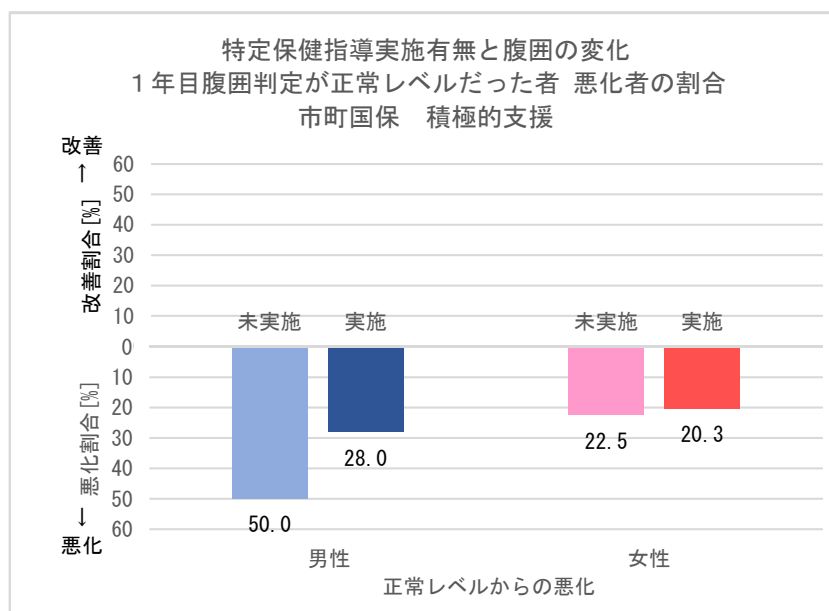
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	7,382	実施	2,597	正常レベル	383	改善	14.7
					保健指導レベル	2,214	不変	85.3
			未実施	4,785	正常レベル	518	改善	10.8
					保健指導レベル	4,267	不変	89.2
女性	保健指導 レベル	1,657	実施	723	正常レベル	146	改善	20.2
					保健指導レベル	577	不変	79.8
			未実施	934	正常レベル	178	改善	19.1
					保健指導レベル	756	不変	80.9



c 【市町国保】 【積極的支援】

1年目腹囲判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	97	実施	25	正常レベル	18	不変	72.0
					保健指導レベル	7	悪化	28.0
			未実施	72	正常レベル	36	不変	50.0
					保健指導レベル	36	悪化	50.0
女性	正常 レベル	148	実施	59	正常レベル	47	不変	79.7
					保健指導レベル	12	悪化	20.3
			未実施	89	正常レベル	69	不変	77.5
					保健指導レベル	20	悪化	22.5



＊検定  $p < 0.05$

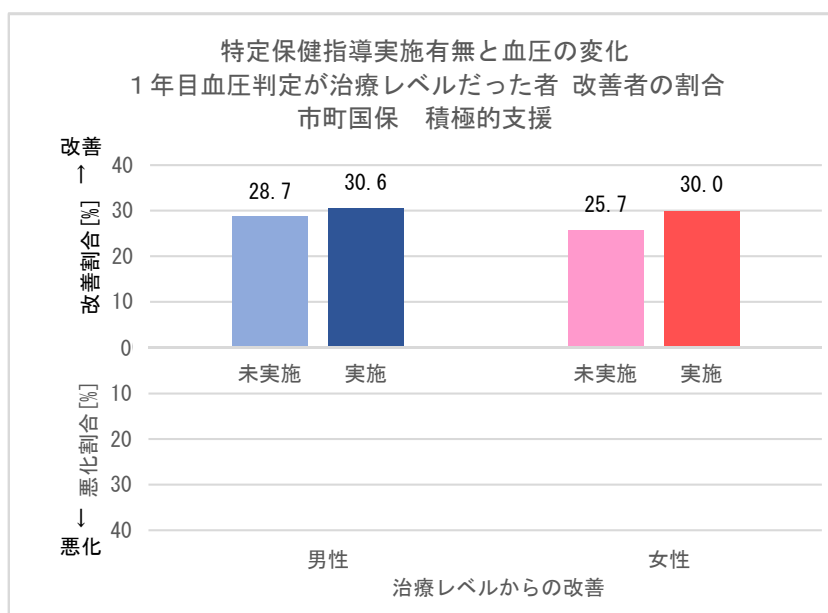
(イ) 血圧

a 【市町国保】 【積極的支援】

1年目血圧判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	2,785	実施	968	正常レベル 保健指導レベル	296	改善	30.6
					治療レベル	672	不変	69.4
			未実施	1,817	正常レベル 保健指導レベル	521	改善	28.7
					治療レベル	1,296	不変	71.3
女性	治療 レベル ※	790	実施	330	正常レベル 保健指導レベル	99	改善	30.0
					治療レベル	231	不変	70.0
			未実施	460	正常レベル 保健指導レベル	118	改善	25.7
					治療レベル	342	不変	74.3

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

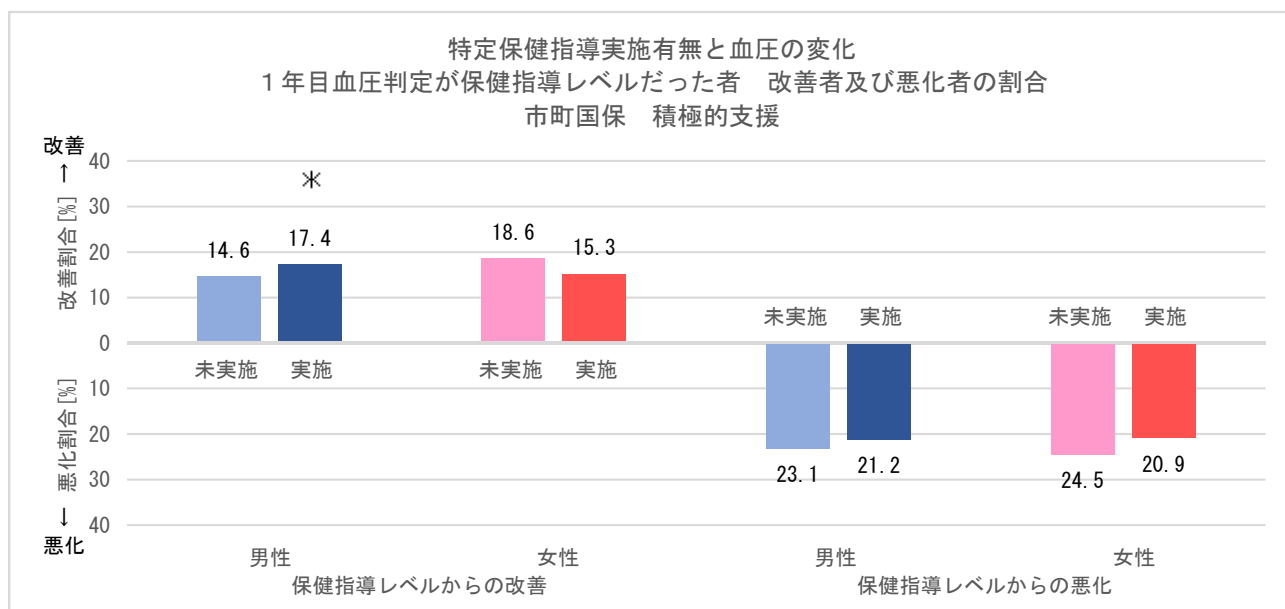


※検定 p < 0.05

**b 【市町国保】 【積極的支援】**

**1年目血圧判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	3,646	実施	1,296	正常レベル	225	改善	17.4
					保健指導レベル	796	不変	61.4
					治療レベル	275	悪化	21.2
			未実施	2,350	正常レベル	344	改善	14.6
					保健指導レベル	1,463	不変	62.3
					治療レベル	543	悪化	23.1
女性	保健指導 レベル	814	実施	373	正常レベル	57	改善	15.3
					保健指導レベル	238	不変	63.8
					治療レベル	78	悪化	20.9
			未実施	441	正常レベル	82	改善	18.6
					保健指導レベル	251	不変	56.9
					治療レベル	108	悪化	24.5

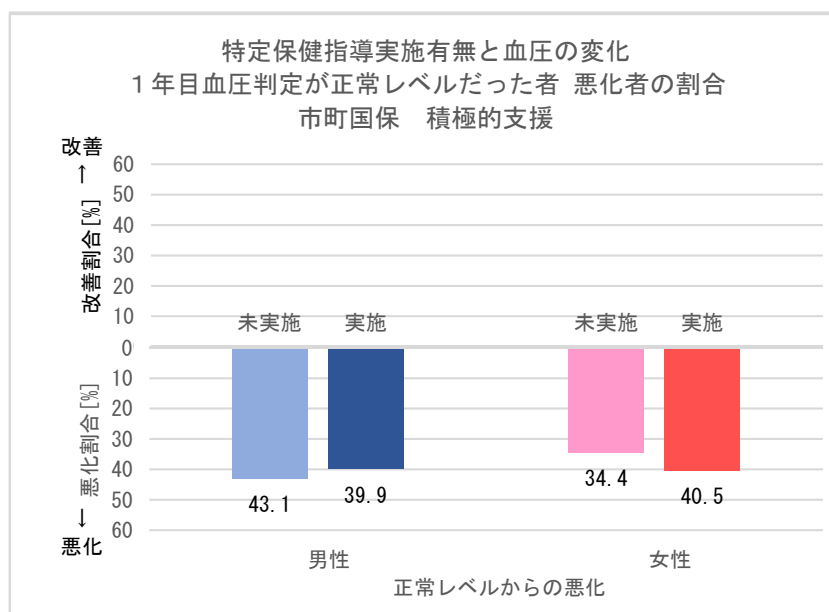


\* 検定 p < 0.05

c 【市町国保】 【積極的支援】

1年目血压判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血压判定変化	
	血压判定	人数 [人]		人数 [人]	血压判定			割合 [%]
						人数 [人]		
男性	正常 レベル	973	実施	358	正常レベル	215	不変	60.1
					保健指導レベル 治療レベル	143	悪化	39.9
			未実施	615	正常レベル	350	不変	56.9
					保健指導レベル 治療レベル	265	悪化	43.1
女性	正常 レベル	175	実施	79	正常レベル	47	不変	59.5
					保健指導レベル 治療レベル	32	悪化	40.5
			未実施	96	正常レベル	63	不変	65.6
					保健指導レベル 治療レベル	33	悪化	34.4



\* 検定 p < 0.05

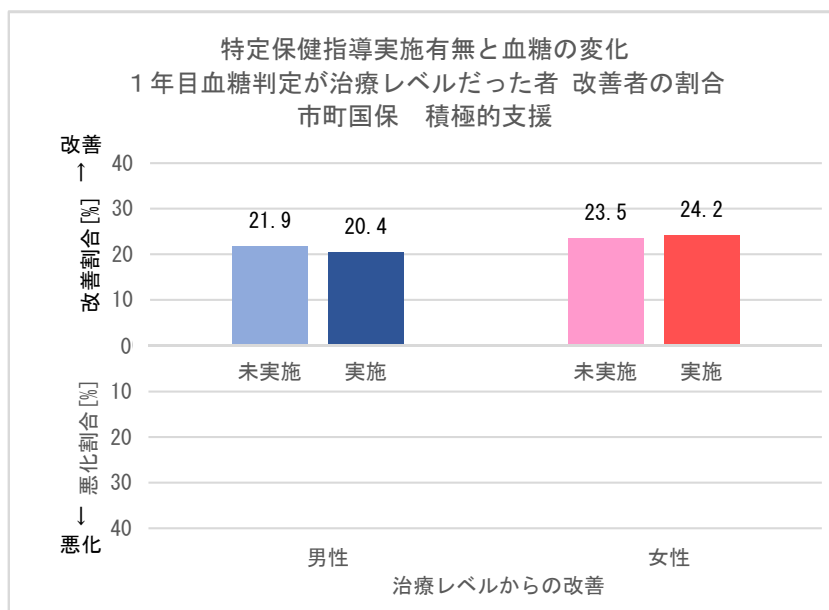
(ウ) 血糖

a 【市町国保】 【積極的支援】

1年目血糖判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]			人数 [人]	人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	751	実施	289	正常レベル 保健指導レベル	59	改善	20.4
					治療レベル	230	不変	79.6
			未実施	462	正常レベル 保健指導レベル	101	改善	21.9
					治療レベル	361	不変	78.1
女性	治療 レベル ※	193	実施	91	正常レベル 保健指導レベル	22	改善	24.2
					治療レベル	69	不変	75.8
			未実施	102	正常レベル 保健指導レベル	24	改善	23.5
					治療レベル	78	不変	76.5

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

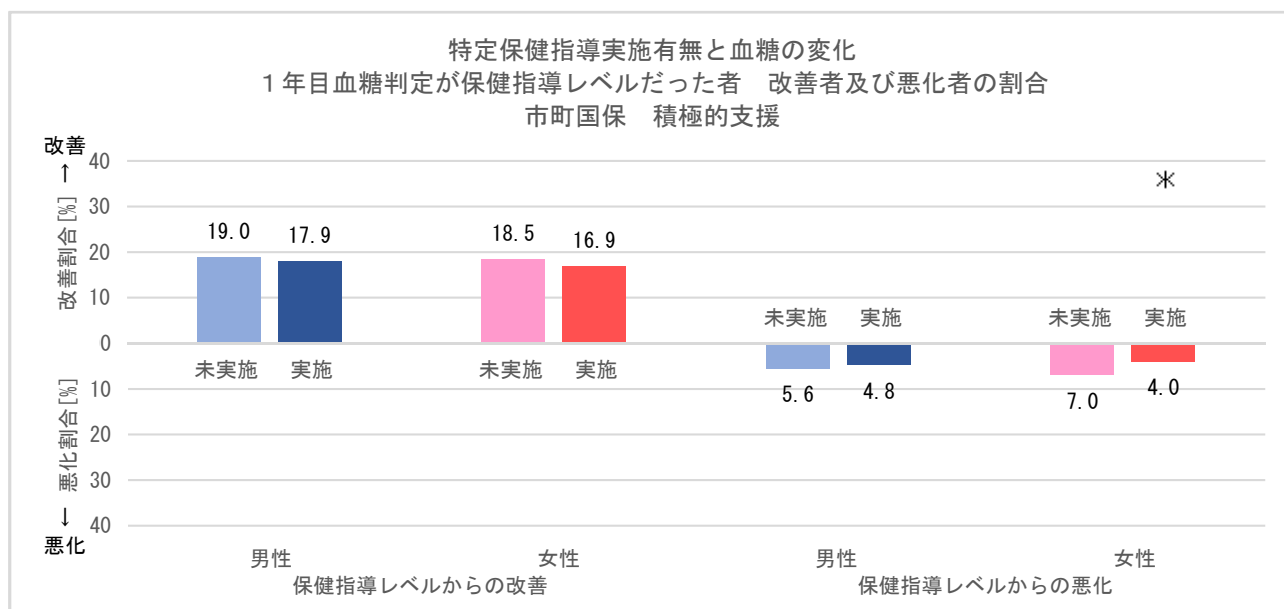


※ 検定 p < 0.05

**b 【市町国保】 【積極的支援】**

**1年目血糖判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	4,522	実施	1,634	正常レベル	293	改善	17.9
					保健指導レベル	1,263	不変	77.3
					治療レベル	78	悪化	4.8
			未実施	2,888	正常レベル	548	改善	19.0
					保健指導レベル	2,179	不変	75.5
					治療レベル	161	悪化	5.6
女性	保健指導 レベル	1,294	実施	575	正常レベル	97	改善	16.9
					保健指導レベル	455	不変	79.1
					治療レベル	23	悪化	4.0
			未実施	719	正常レベル	133	改善	18.5
					保健指導レベル	536	不変	74.5
					治療レベル	50	悪化	7.0

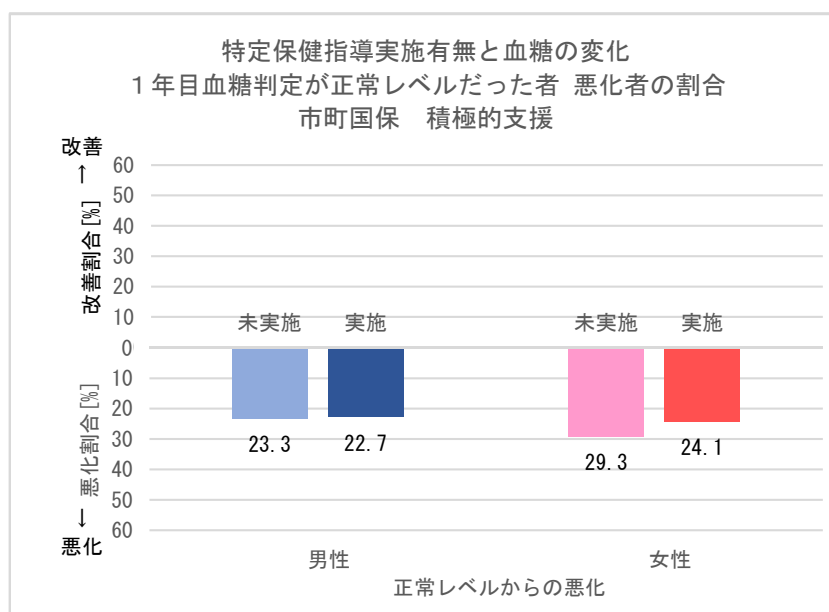




c 【市町国保】 【積極的支援】

1年目血糖判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	2,177	実施	699	正常レベル	540	不変	77.3
					保健指導レベル 治療レベル	159	悪化	22.7
			未実施	1,478	正常レベル	1,134	不変	76.7
					保健指導レベル 治療レベル	344	悪化	23.3
女性	正常 レベル	314	実施	116	正常レベル	88	不変	75.9
					保健指導レベル 治療レベル	28	悪化	24.1
			未実施	198	正常レベル	140	不変	70.7
					保健指導レベル 治療レベル	58	悪化	29.3



\* 検定 p < 0.05

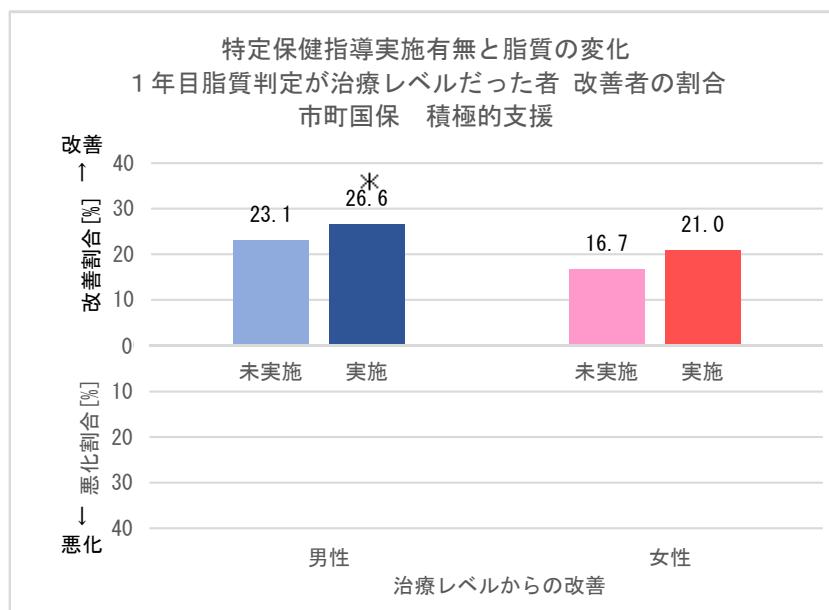
(エ) 脂質

a 【市町国保】 【積極的支援】

1年目脂質判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		改善 割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]			人数 [人]	人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	3,765	実施	1,337	正常レベル 保健指導レベル	356	改善	26.6
					治療レベル	981	不変	73.4
			未実施	2,428	正常レベル 保健指導レベル	560	改善	23.1
					治療レベル	1,868	不変	76.9
女性	治療 レベル ※	1,048	実施	462	正常レベル 保健指導レベル	97	改善	21.0
					治療レベル	365	不変	79.0
			未実施	586	正常レベル 保健指導レベル	98	改善	16.7
					治療レベル	488	不変	83.3

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

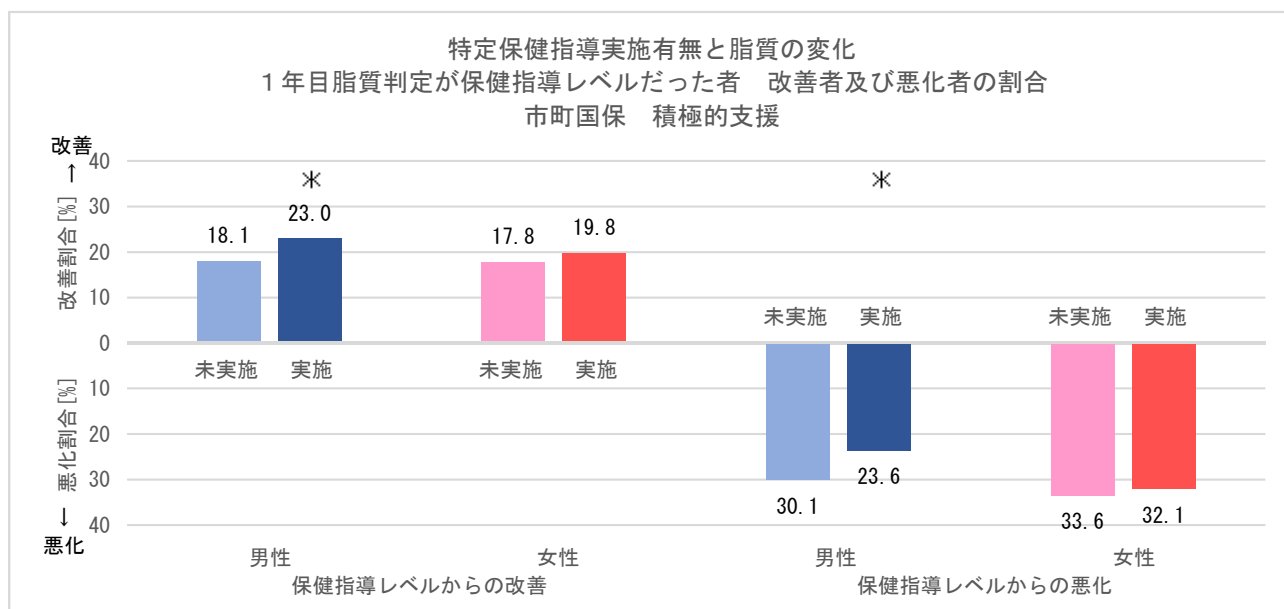


\* 検定 p < 0.05

**b 【市町国保】 【積極的支援】**

**1年目脂質判定が保健指導レベルだった者の変化**

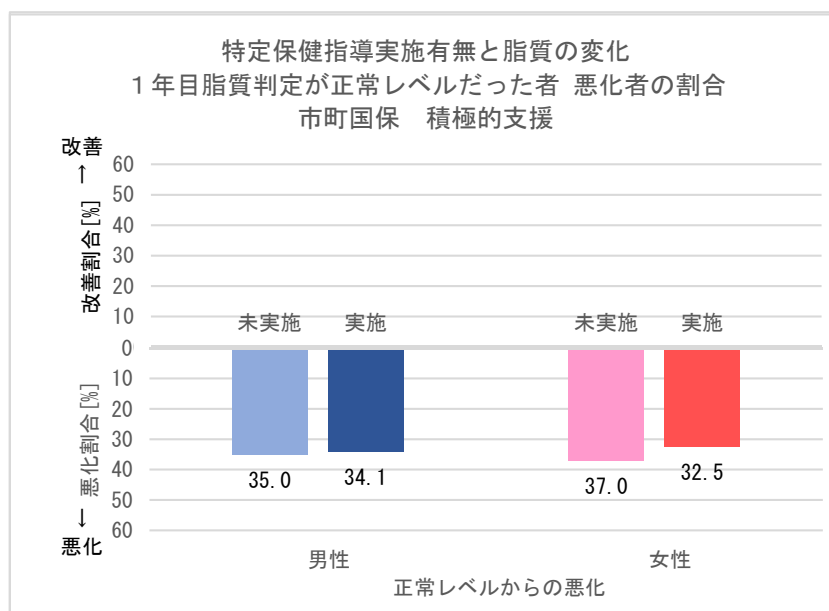
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	2,744	実施	989	正常レベル	227	改善	23.0
					保健指導レベル	529	不変	53.5
					治療レベル	233	悪化	23.6
			未実施	1,755	正常レベル	317	改善	18.1
					保健指導レベル	910	不変	51.9
					治療レベル	528	悪化	30.1
女性	保健指導 レベル	541	実施	243	正常レベル	48	改善	19.8
					保健指導レベル	117	不変	48.1
					治療レベル	78	悪化	32.1
			未実施	298	正常レベル	53	改善	17.8
					保健指導レベル	145	不変	48.7
					治療レベル	100	悪化	33.6



c 【市町国保】 【積極的支援】

1年目脂質判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	918	実施	296	正常レベル	195	不変	65.9
					保健指導レベル 治療レベル	101	悪化	34.1
			未実施	622	正常レベル	404	不変	65.0
					保健指導レベル 治療レベル	218	悪化	35.0
女性	正常 レベル	196	実施	77	正常レベル	52	不変	67.5
					保健指導レベル 治療レベル	25	悪化	32.5
			未実施	119	正常レベル	75	不変	63.0
					保健指導レベル 治療レベル	44	悪化	37.0



\* 検定 p < 0.05

## イ 動機付け支援

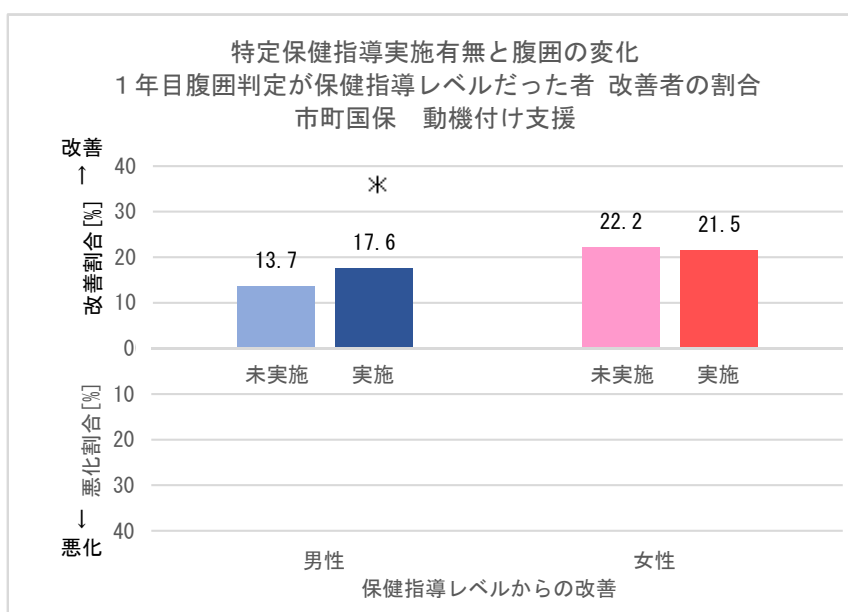
特定保健指導実施有無とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

### (ア) 腹囲

#### b 【市町国保】 【動機付け支援】

##### 1年目腹囲判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	20,251	実施	7,980	正常レベル	1,402	改善	17.6
					保健指導レベル	6,578	不変	82.4
			未実施	12,271	正常レベル	1,685	改善	13.7
					保健指導レベル	10,586	不変	86.3
女性	保健指導 レベル	7,128	実施	3,109	正常レベル	669	改善	21.5
					保健指導レベル	2,440	不変	78.5
			未実施	4,019	正常レベル	892	改善	22.2
					保健指導レベル	3,127	不変	77.8

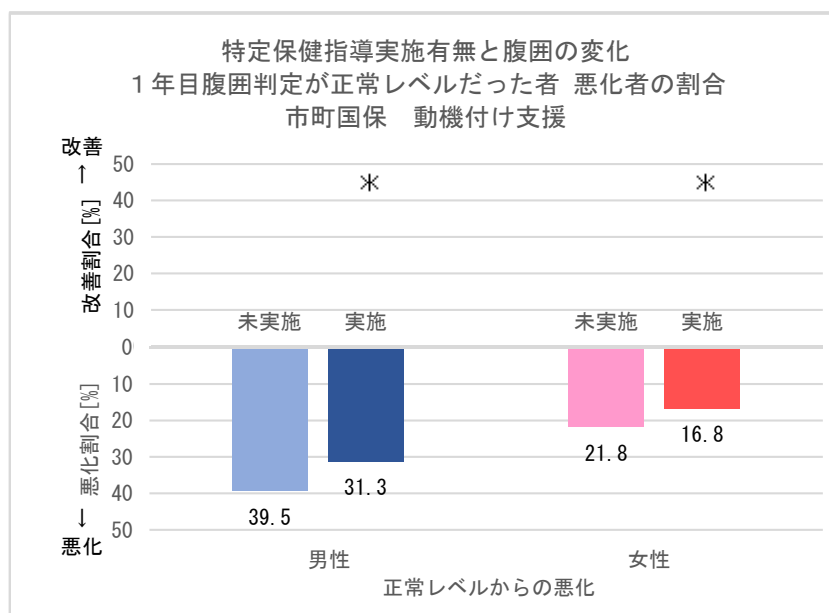


\* 検定  $p < 0.05$

c 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目腹囲判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	897	実施	294	正常レベル	202	不変	68.7
					保健指導レベル	92	悪化	31.3
			未実施	603	正常レベル	365	不変	60.5
					保健指導レベル	238	悪化	39.5
女性	正常 レベル	4,142	実施	1,838	正常レベル	1,530	不変	83.2
					保健指導レベル	308	悪化	16.8
			未実施	2,304	正常レベル	1,801	不変	78.2
					保健指導レベル	503	悪化	21.8



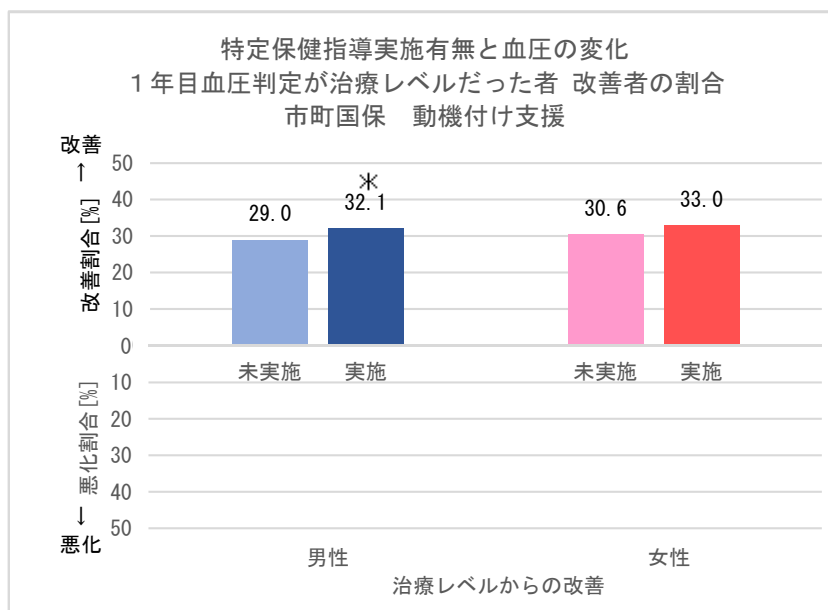
(イ) 血圧

a 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目血圧判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	7,425	実施	2,881	正常レベル 保健指導レベル	926	改善	32.1
					治療レベル	1,955	不変	67.9
			未実施	4,544	正常レベル 保健指導レベル	1,319	改善	29.0
					治療レベル	3,225	不変	71.0
女性	治療 レベル ※	3,967	実施	1,685	正常レベル 保健指導レベル	556	改善	33.0
					治療レベル	1,129	不変	67.0
			未実施	2,282	正常レベル 保健指導レベル	698	改善	30.6
					治療レベル	1,584	不変	69.4

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

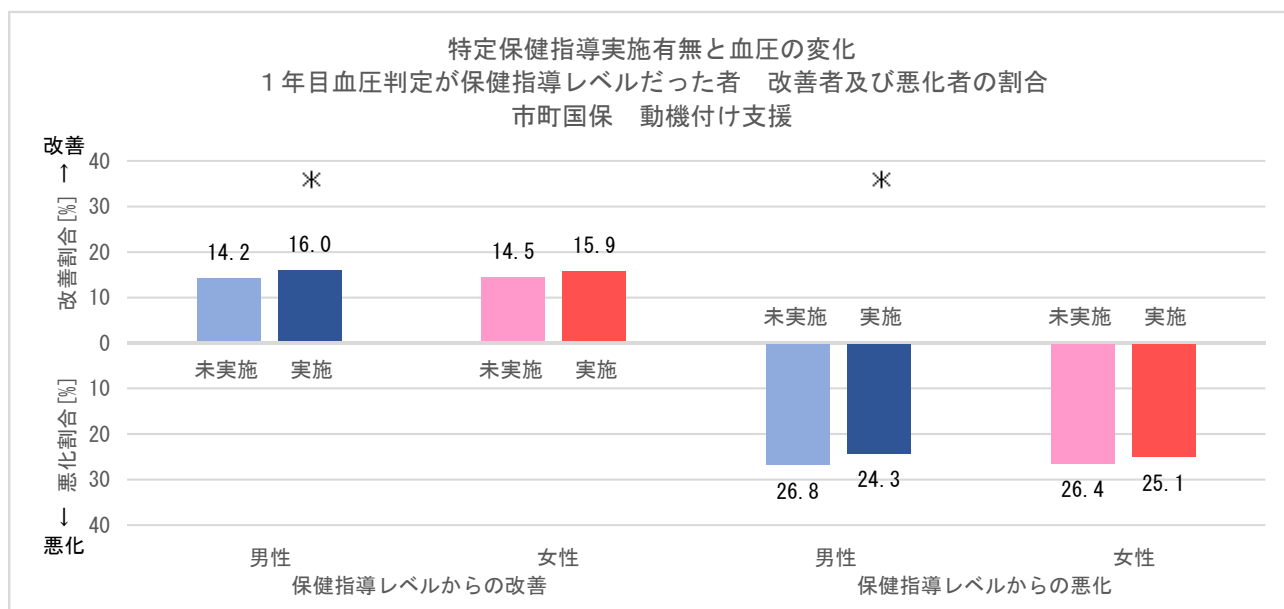


※ 検定 p < 0.05

**b 【市町国保】 【動機付け支援】**

**1年目血圧判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	10,188	実施	4,081	正常レベル	655	改善	16.0
					保健指導レベル	2,436	不変	59.7
					治療レベル	990	悪化	24.3
			未実施	6,107	正常レベル	867	改善	14.2
					保健指導レベル	3,604	不変	59.0
					治療レベル	1,636	悪化	26.8
女性	保健指導 レベル	5,515	実施	2,523	正常レベル	401	改善	15.9
					保健指導レベル	1,489	不変	59.0
					治療レベル	633	悪化	25.1
			未実施	2,992	正常レベル	433	改善	14.5
					保健指導レベル	1,769	不変	59.1
					治療レベル	790	悪化	26.4

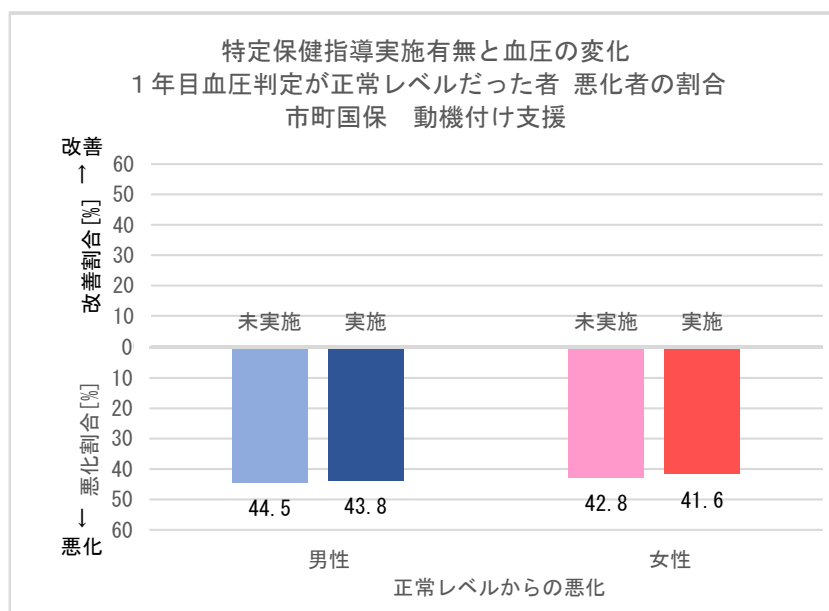




c 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目血圧判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定				血圧判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	3,290	実施	1,313	正常レベル	738	不変	56.2
					保健指導レベル 治療レベル	575	悪化	43.8
			未実施	1,977	正常レベル	1,097	不変	55.5
					保健指導レベル 治療レベル	880	悪化	44.5
女性	正常 レベル	1,680	実施	740	正常レベル	432	不変	58.4
					保健指導レベル 治療レベル	308	悪化	41.6
			未実施	940	正常レベル	538	不変	57.2
					保健指導レベル 治療レベル	402	悪化	42.8



\* 検定 p < 0.05

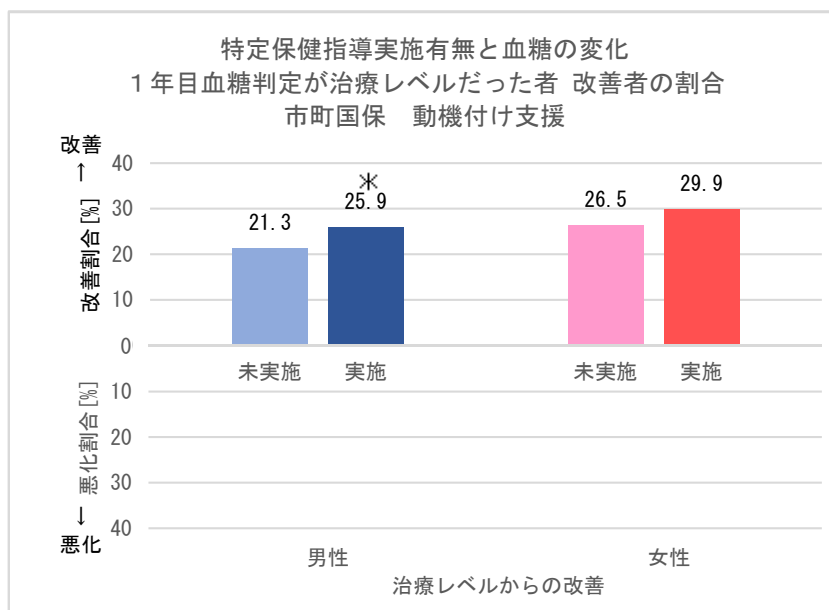
(ウ) 血糖

a 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	1,760	実施	630	正常レベル 保健指導レベル	163	改善	25.9
					治療レベル	467	不変	74.1
			未実施	1,130	正常レベル 保健指導レベル	241	改善	21.3
					治療レベル	889	不変	78.7
女性	治療 レベル ※	554	実施	214	正常レベル 保健指導レベル	64	改善	29.9
					治療レベル	150	不変	70.1
			未実施	340	正常レベル 保健指導レベル	90	改善	26.5
					治療レベル	250	不変	73.5

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

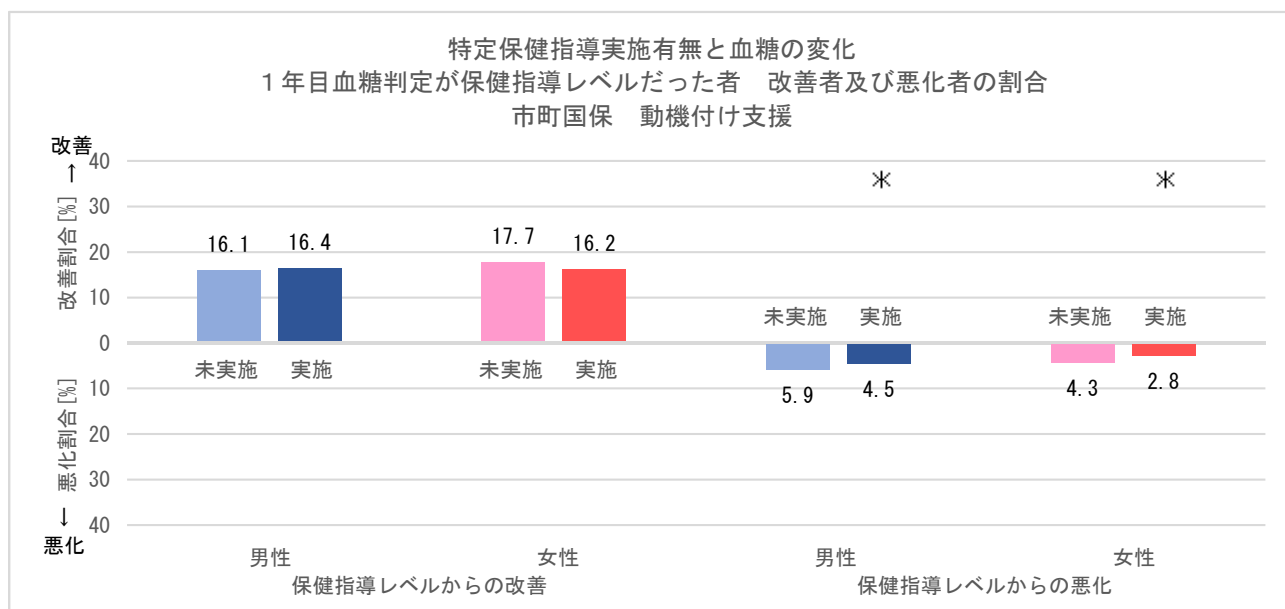


\* 検定 p < 0.05

**b 【市町国保】 【動機付け支援】**

**1年目血糖判定が保健指導レベルだった者の変化**

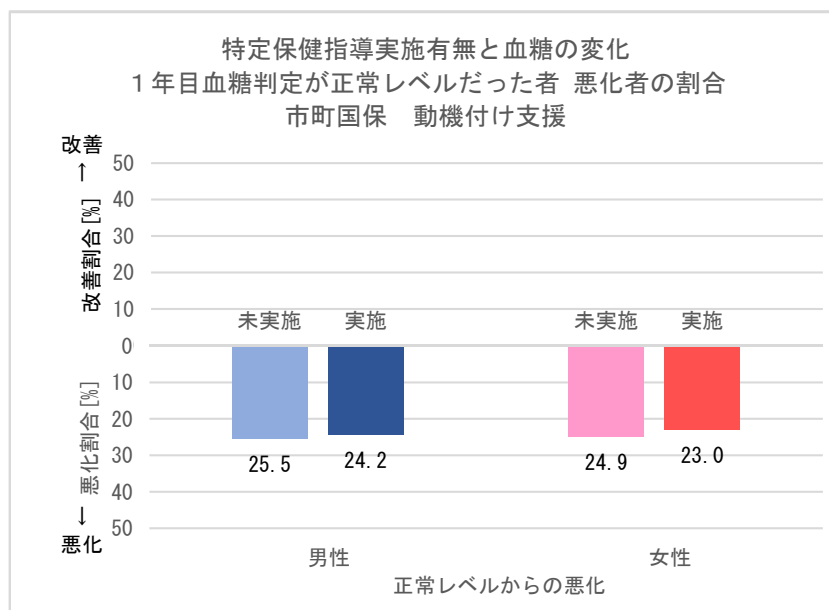
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	11,901	実施	4,877	正常レベル	800	改善	16.4
					保健指導レベル	3,857	不変	79.1
					治療レベル	220	悪化	4.5
			未実施	7,024	正常レベル	1,134	改善	16.1
					保健指導レベル	5,476	不変	78.0
					治療レベル	414	悪化	5.9
女性	保健指導 レベル	6,642	実施	3,051	正常レベル	494	改善	16.2
					保健指導レベル	2,472	不変	81.0
					治療レベル	85	悪化	2.8
			未実施	3,591	正常レベル	637	改善	17.7
					保健指導レベル	2,798	不変	77.9
					治療レベル	156	悪化	4.3



c 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	正常 レベル	7,443	実施	2,768	正常レベル	2,098	不変	75.8
					保健指導レベル 治療レベル	670	悪化	24.2
			未実施	4,675	正常レベル	3,484	不変	74.5
					保健指導レベル 治療レベル	1,191	悪化	25.5
女性	正常 レベル	4,041	実施	1,683	正常レベル	1,296	不変	77.0
					保健指導レベル 治療レベル	387	悪化	23.0
			未実施	2,358	正常レベル	1,770	不変	75.1
					保健指導レベル 治療レベル	588	悪化	24.9



\* 検定  $p < 0.05$

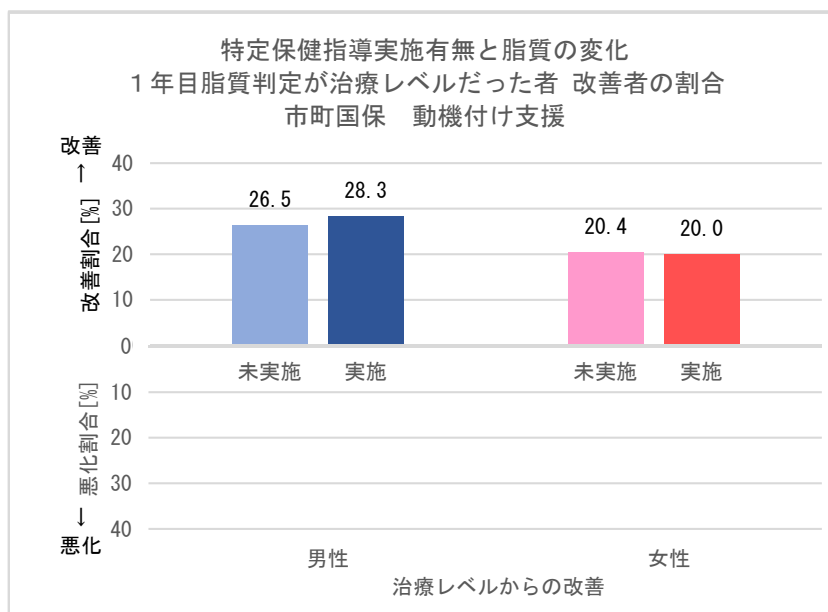
(エ) 脂質

a 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]			人数 [人]	人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	8,243	実施	3,231	正常レベル 保健指導レベル	914	改善	28.3
					治療レベル	2,317	不変	71.7
			未実施	5,012	正常レベル 保健指導レベル	1,327	改善	26.5
					治療レベル	3,685	不変	73.5
女性	治療 レベル ※	5,571	実施	2,513	正常レベル 保健指導レベル	503	改善	20.0
					治療レベル	2,010	不変	80.0
			未実施	3,058	正常レベル 保健指導レベル	624	改善	20.4
					治療レベル	2,434	不変	79.6

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

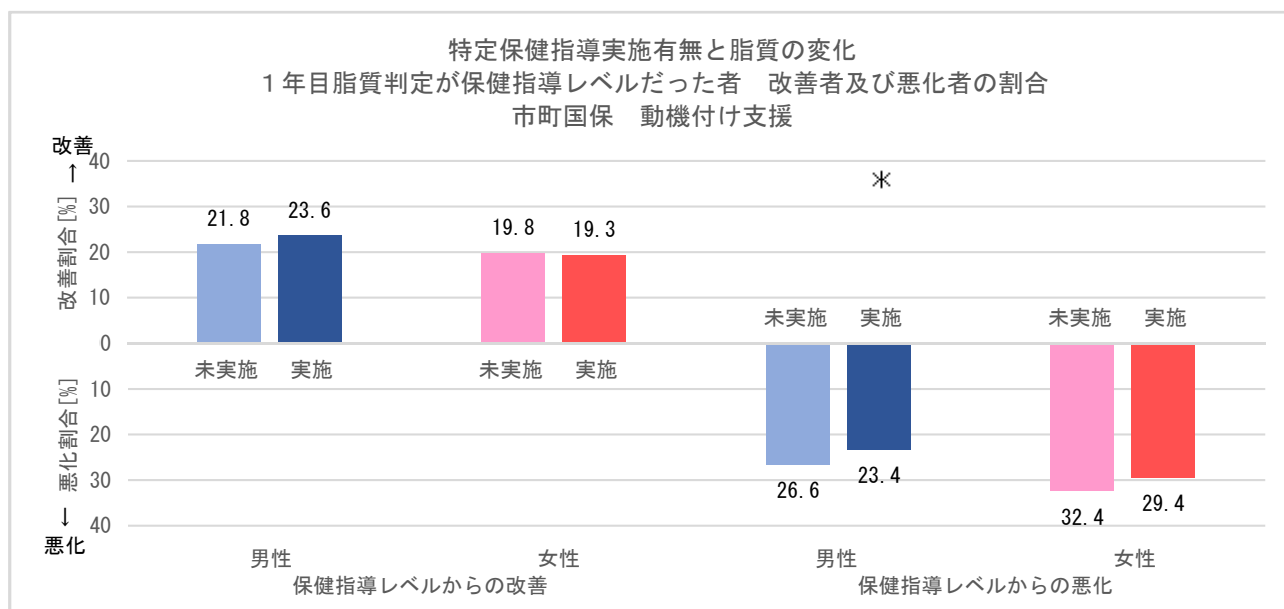


※ 検定  $p < 0.05$

**b 【市町国保】 【動機付け支援】**

**1年目脂質判定が保健指導レベルだった者の変化**

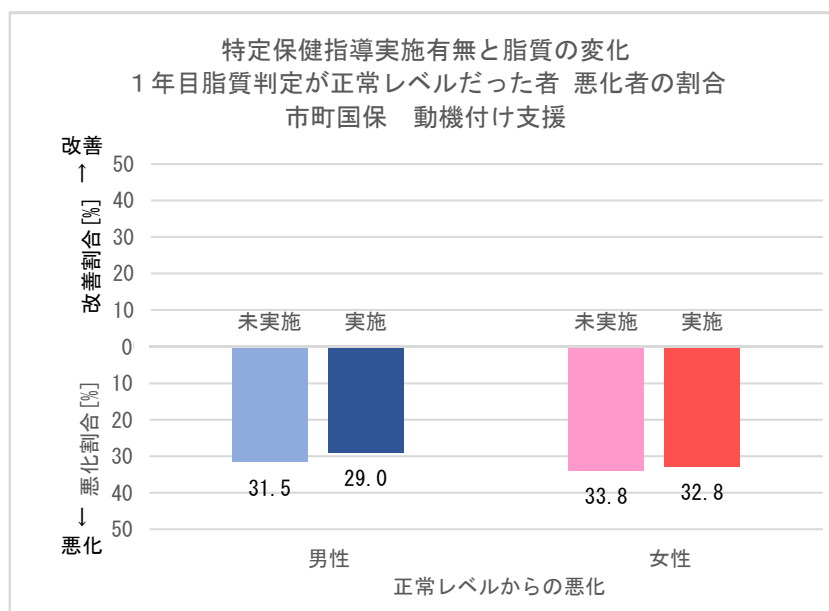
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	7,586	実施	3,002	正常レベル	709	改善	23.6
					保健指導レベル	1,592	不変	53.0
					治療レベル	701	悪化	23.4
			未実施	4,584	正常レベル	1,000	改善	21.8
					保健指導レベル	2,366	不変	51.6
					治療レベル	1,218	悪化	26.6
女性	保健指導 レベル	3,424	実施	1,518	正常レベル	293	改善	19.3
					保健指導レベル	778	不変	51.3
					治療レベル	447	悪化	29.4
			未実施	1,906	正常レベル	377	改善	19.8
					保健指導レベル	912	不変	47.8
					治療レベル	617	悪化	32.4



c 【市町国保】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	5,193	実施	2,042	正常レベル	1,450	不変	71.0
					保健指導レベル 治療レベル	592	悪化	29.0
			未実施	3,151	正常レベル	2,157	不変	68.5
					保健指導レベル 治療レベル	994	悪化	31.5
女性	正常 レベル	2,157	実施	916	正常レベル	616	不変	67.2
					保健指導レベル 治療レベル	300	悪化	32.8
			未実施	1,241	正常レベル	821	不変	66.2
					保健指導レベル 治療レベル	420	悪化	33.8



\* 検定  $p < 0.05$

(2) 全国健康保険協会栃木支部

ア 積極的支援

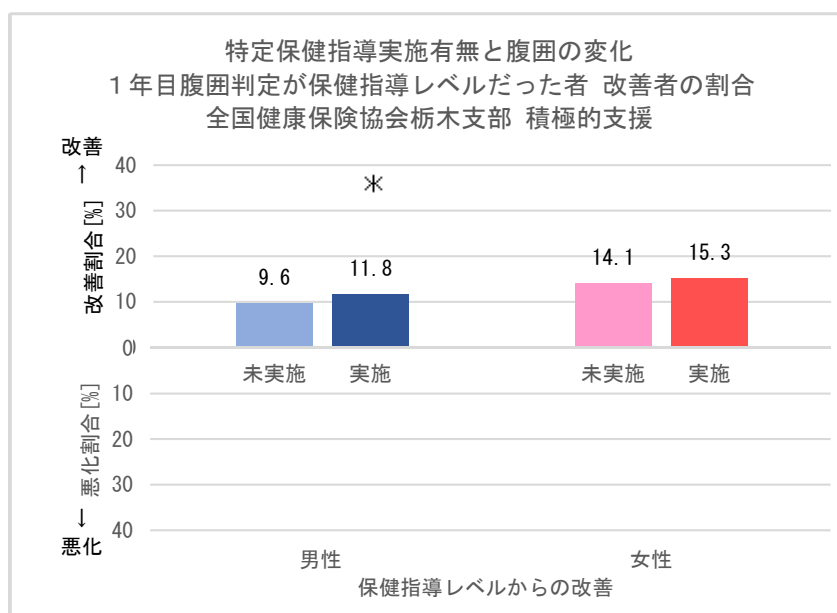
特定保健指導実施有無とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

(ア) 腹囲

b 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目腹囲判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	41,722	実施	7,955	正常レベル	938	改善	11.8
					保健指導レベル	7,017	不変	88.2
			未実施	33,767	正常レベル	3,253	改善	9.6
					保健指導レベル	30,514	不変	90.4
女性	保健指導 レベル	5,105	実施	864	正常レベル	132	改善	15.3
					保健指導レベル	732	不変	84.7
			未実施	4,241	正常レベル	598	改善	14.1
					保健指導レベル	3,643	不変	85.9

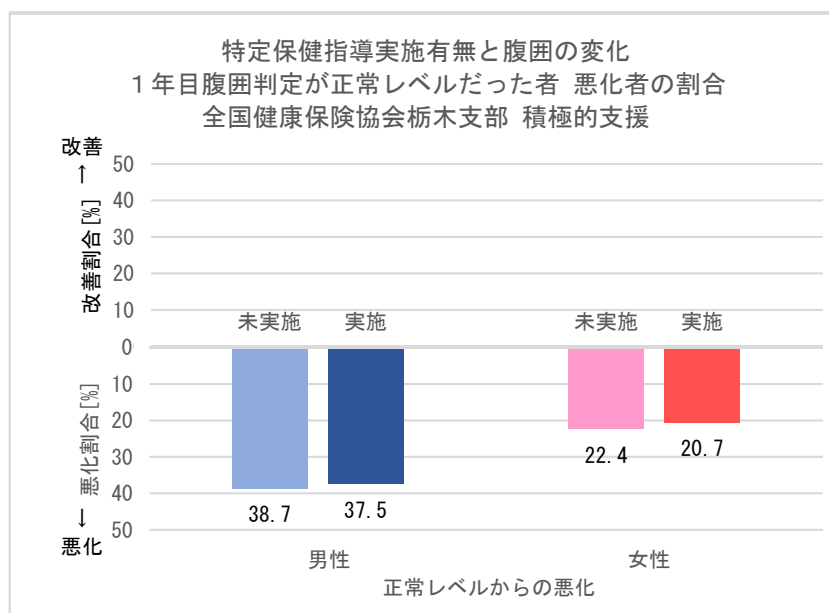




c 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目腹囲判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	736	実施	152	正常レベル	95	不変	62.5
					保健指導レベル	57	悪化	37.5
			未実施	584	正常レベル	358	不変	61.3
					保健指導レベル	226	悪化	38.7
女性	正常 レベル	612	実施	121	正常レベル	96	不変	79.3
					保健指導レベル	25	悪化	20.7
			未実施	491	正常レベル	381	不変	77.6
					保健指導レベル	110	悪化	22.4



＊検定 p < 0.05

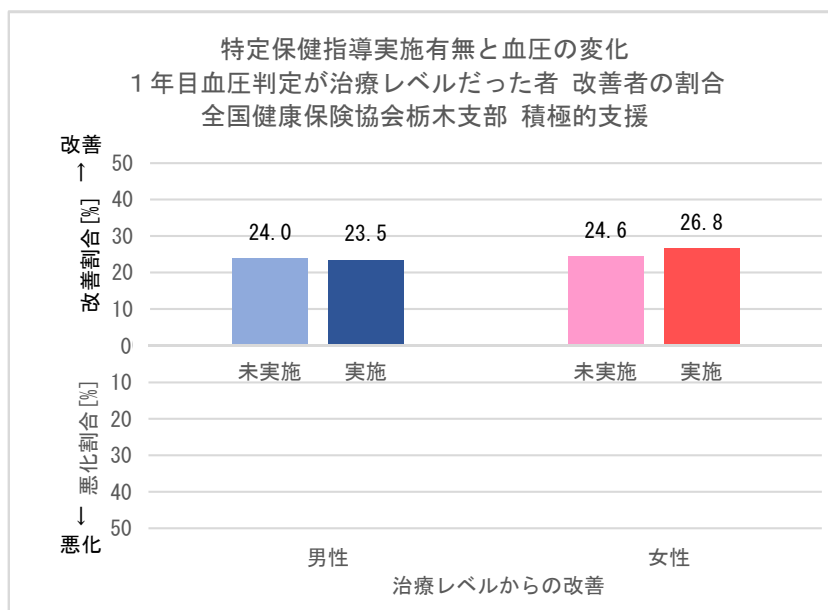
(イ) 血圧

a 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目血圧判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]			人数 [人]	人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	17,877	実施	3,407	正常レベル 保健指導レベル	802	改善	23.5
					治療レベル	2,605	不変	76.5
			未実施	14,470	正常レベル 保健指導レベル	3,480	改善	24.0
					治療レベル	10,990	不変	76.0
女性	治療 レベル ※	2,606	実施	467	正常レベル 保健指導レベル	125	改善	26.8
					治療レベル	342	不変	73.2
			未実施	2,139	正常レベル 保健指導レベル	526	改善	24.6
					治療レベル	1,613	不変	75.4

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

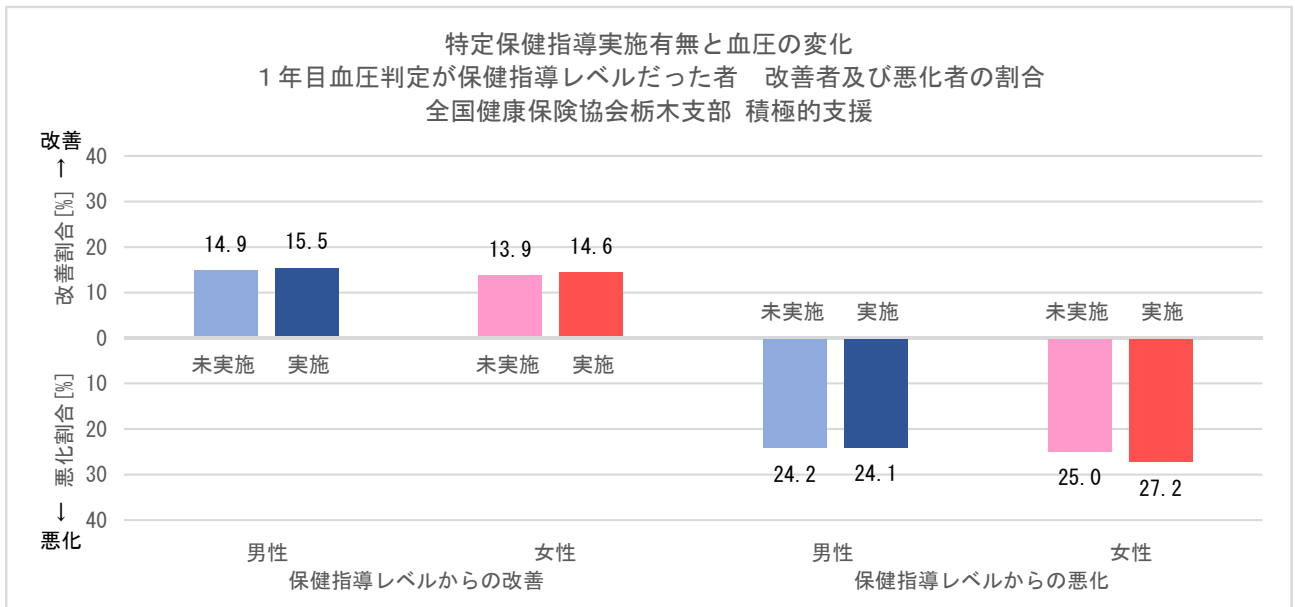


※ 検定 p < 0.05

**b 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】**

**1年目血圧判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	18,775	実施	3,550	正常レベル	550	改善	15.5
					保健指導レベル	2,144	不変	60.4
					治療レベル	856	悪化	24.1
			未実施	15,225	正常レベル	2,265	改善	14.9
					保健指導レベル	9,276	不変	60.9
					治療レベル	3,684	悪化	24.2
女性	保健指導 レベル	2,529	実施	426	正常レベル	62	改善	14.6
					保健指導レベル	248	不変	58.2
					治療レベル	116	悪化	27.2
			未実施	2,103	正常レベル	293	改善	13.9
					保健指導レベル	1,284	不変	61.1
					治療レベル	526	悪化	25.0

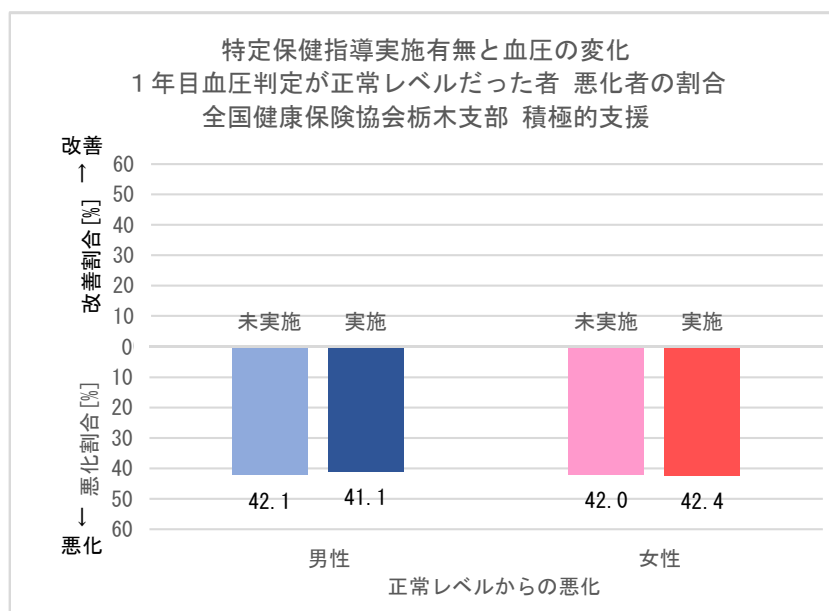


\* 検定 p < 0.05

c 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目血圧判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	5,806	実施	1,150	正常レベル	677	不変	58.9
					保健指導レベル 治療レベル	473	悪化	41.1
			未実施	4,656	正常レベル	2,694	不変	57.9
					保健指導レベル 治療レベル	1,962	悪化	42.1
女性	正常 レベル	582	実施	92	正常レベル	53	不変	57.6
					保健指導レベル 治療レベル	39	悪化	42.4
			未実施	490	正常レベル	284	不変	58.0
					保健指導レベル 治療レベル	206	悪化	42.0



＊ 検定  $p < 0.05$

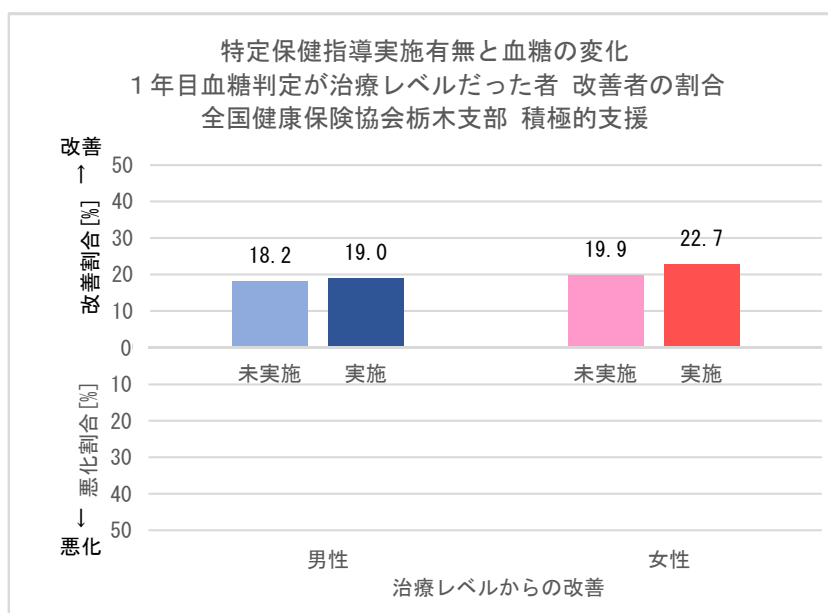
(ウ) 血糖

a 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目血糖判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	4,201	実施	819	正常レベル 保健指導レベル	156	改善	19.0
					治療レベル	663	不変	81.0
			未実施	3,382	正常レベル 保健指導レベル	614	改善	18.2
					治療レベル	2,768	不変	81.8
女性	治療 レベル ※	679	実施	110	正常レベル 保健指導レベル	25	改善	22.7
					治療レベル	85	不変	77.3
			未実施	569	正常レベル 保健指導レベル	113	改善	19.9
					治療レベル	456	不変	80.1

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

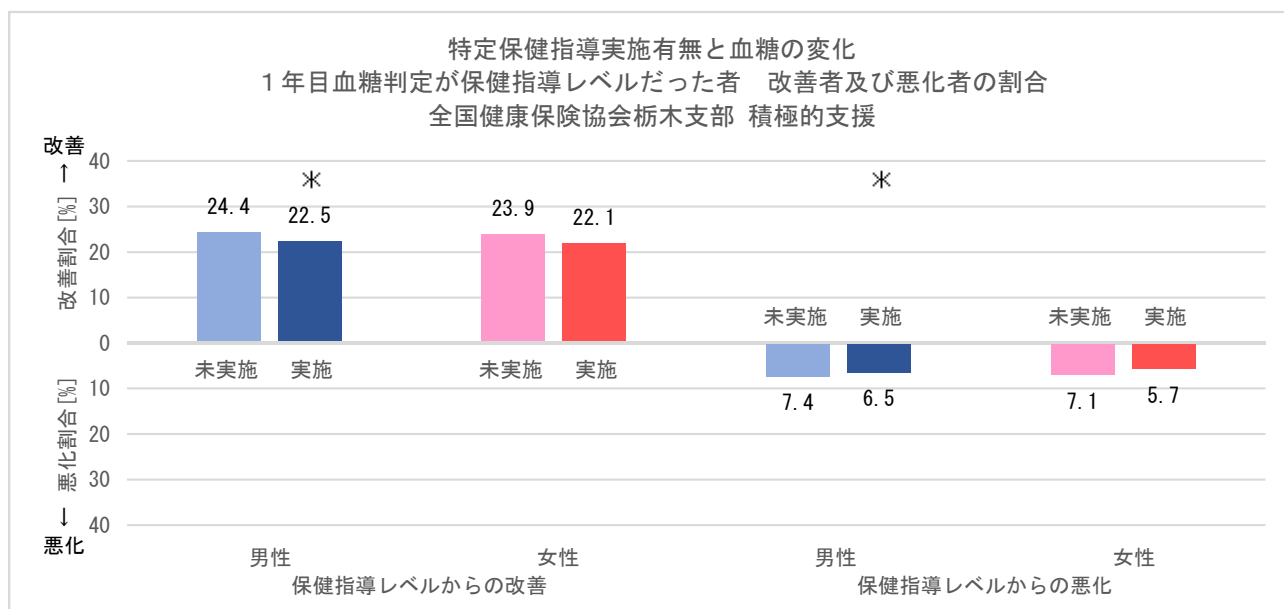


※検定 p < 0.05

**b 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】**

**1年目血糖判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	20,707	実施	4,434	正常レベル	997	改善	22.5
					保健指導レベル	3,151	不変	71.1
					治療レベル	286	悪化	6.5
			未実施	16,273	正常レベル	3,969	改善	24.4
					保健指導レベル	11,103	不変	68.2
					治療レベル	1,201	悪化	7.4
女性	保健指導 レベル	3,431	実施	612	正常レベル	135	改善	22.1
					保健指導レベル	442	不変	72.2
					治療レベル	35	悪化	5.7
			未実施	2,819	正常レベル	673	改善	23.9
					保健指導レベル	1,947	不変	69.1
					治療レベル	199	悪化	7.1

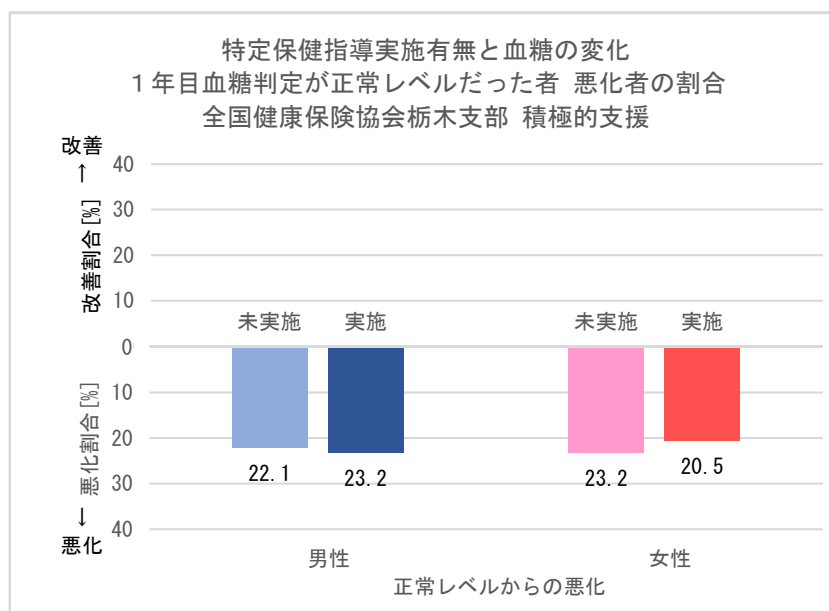


\* 検定  $p < 0.05$

c 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目血糖判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定				血糖判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	17,550	実施	2,854	正常レベル	2,193	不変	76.8
					保健指導レベル 治療レベル	661	悪化	23.2
			未実施	14,696	正常レベル	11,444	不変	77.9
					保健指導レベル 治療レベル	3,252	悪化	22.1
女性	正常 レベル	1,607	実施	263	正常レベル	209	不変	79.5
					保健指導レベル 治療レベル	54	悪化	20.5
			未実施	1,344	正常レベル	1,032	不変	76.8
					保健指導レベル 治療レベル	312	悪化	23.2



\* 検定  $p < 0.05$

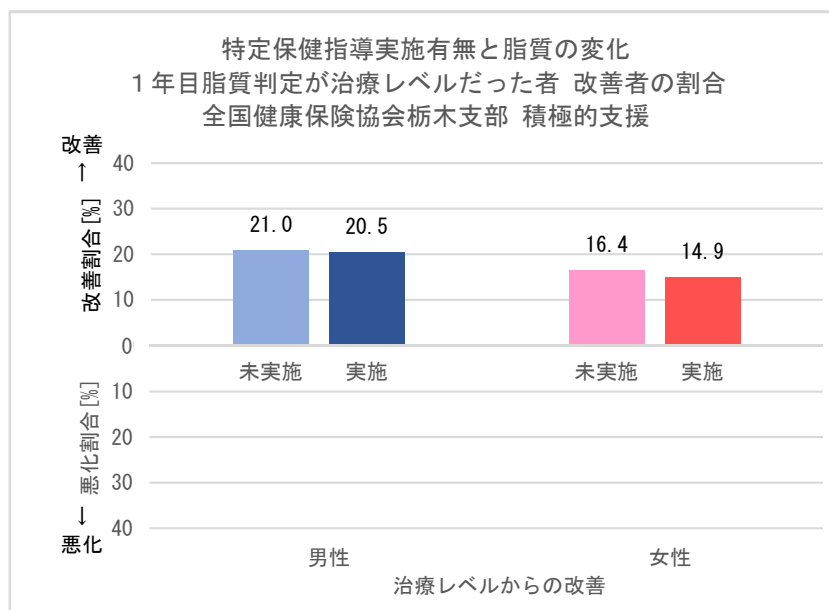
(エ) 脂質

a 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目脂質判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	23,133	実施	4,332	正常レベル 保健指導レベル	887	改善	20.5
					治療レベル	3,445	不変	79.5
			未実施	18,801	正常レベル 保健指導レベル	3,941	改善	21.0
					治療レベル	14,860	不変	79.0
女性	治療 レベル ※	3,287	実施	577	正常レベル 保健指導レベル	86	改善	14.9
					治療レベル	491	不変	85.1
			未実施	2,710	正常レベル 保健指導レベル	445	改善	16.4
					治療レベル	2,265	不変	83.6

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。



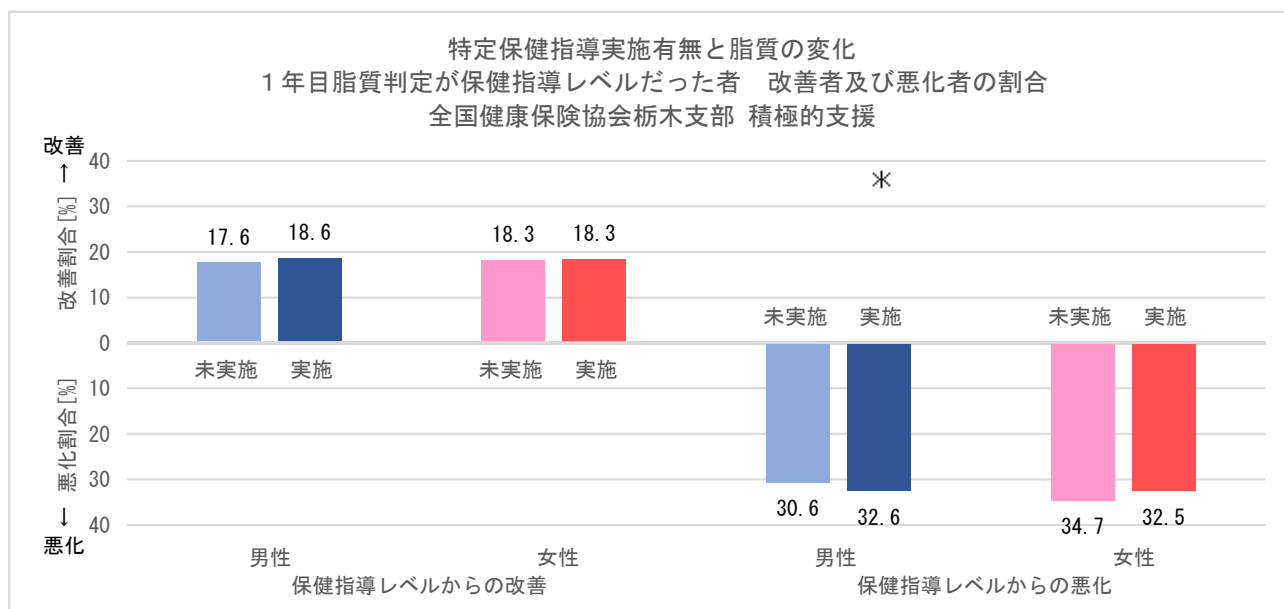
※ 検定 p < 0.05



**b 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】**

**1年目脂質判定が保健指導レベルだった者の変化**

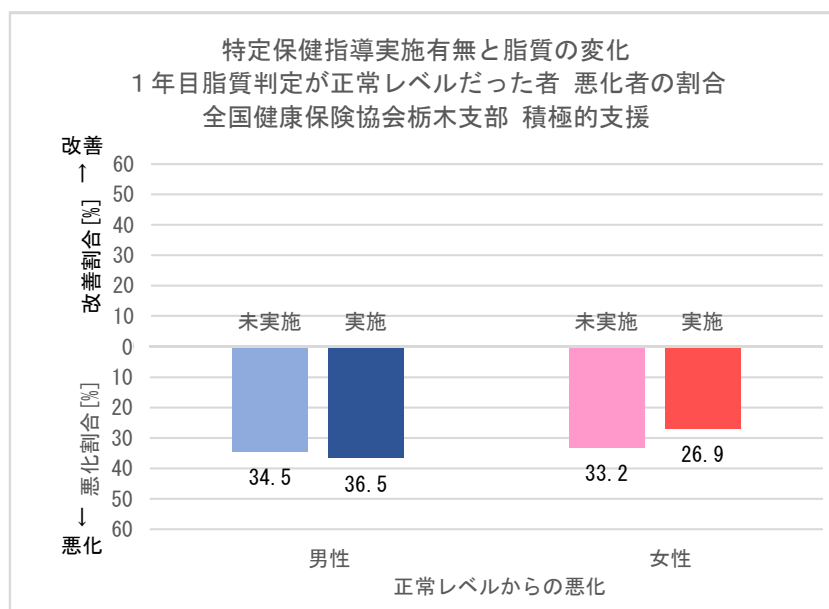
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定				脂質判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	保健指導 レベル	14,028	実施	2,776	正常レベル	515	改善	18.6
					保健指導レベル	1,356	不変	48.8
					治療レベル	905	悪化	32.6
			未実施	11,252	正常レベル	1,982	改善	17.6
					保健指導レベル	5,822	不変	51.7
					治療レベル	3,448	悪化	30.6
女性	保健指導 レベル	1,757	実施	289	正常レベル	53	改善	18.3
					保健指導レベル	142	不変	49.1
					治療レベル	94	悪化	32.5
			未実施	1,468	正常レベル	268	改善	18.3
					保健指導レベル	691	不変	47.1
					治療レベル	509	悪化	34.7



c 【全国健康保険協会栃木支部】 【積極的支援】

1年目脂質判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定				脂質判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	5,297	実施	999	正常レベル	634	不変	63.5
					保健指導レベル 治療レベル	365	悪化	36.5
			未実施	4,298	正常レベル	2,817	不変	65.5
					保健指導レベル 治療レベル	1,481	悪化	34.5
女性	正常 レベル	673	実施	119	正常レベル	87	不変	73.1
					保健指導レベル 治療レベル	32	悪化	26.9
			未実施	554	正常レベル	370	不変	66.8
					保健指導レベル 治療レベル	184	悪化	33.2



\* 検定 p < 0.05

## イ 動機付け支援

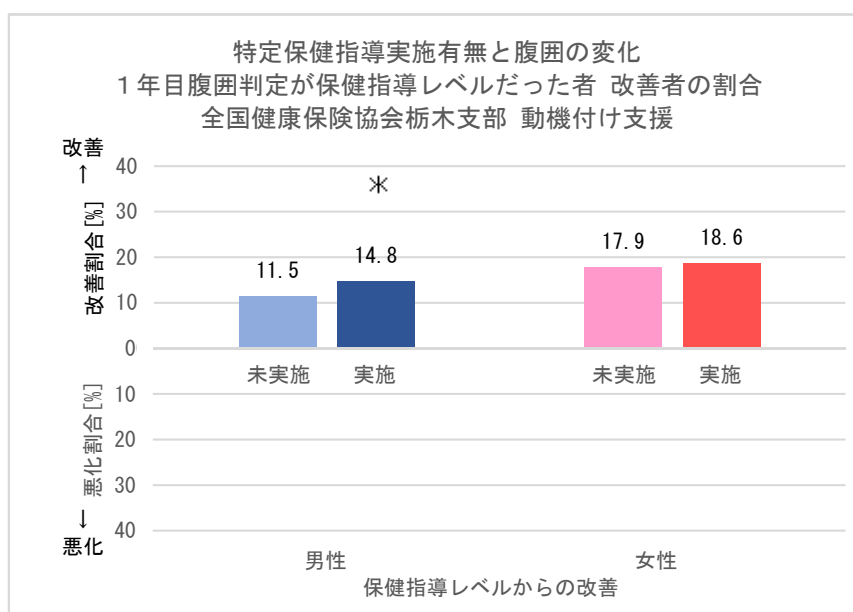
特定保健指導実施有無とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

### (ア) 腹囲

#### b 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

##### 1年目腹囲判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	18,007	実施	3,699	正常レベル	547	改善	14.8
					保健指導レベル	3,152	不変	85.2
			未実施	14,308	正常レベル	1,640	改善	11.5
					保健指導レベル	12,668	不変	88.5
女性	保健指導 レベル	5,434	実施	961	正常レベル	179	改善	18.6
					保健指導レベル	782	不変	81.4
			未実施	4,473	正常レベル	800	改善	17.9
					保健指導レベル	3,673	不変	82.1

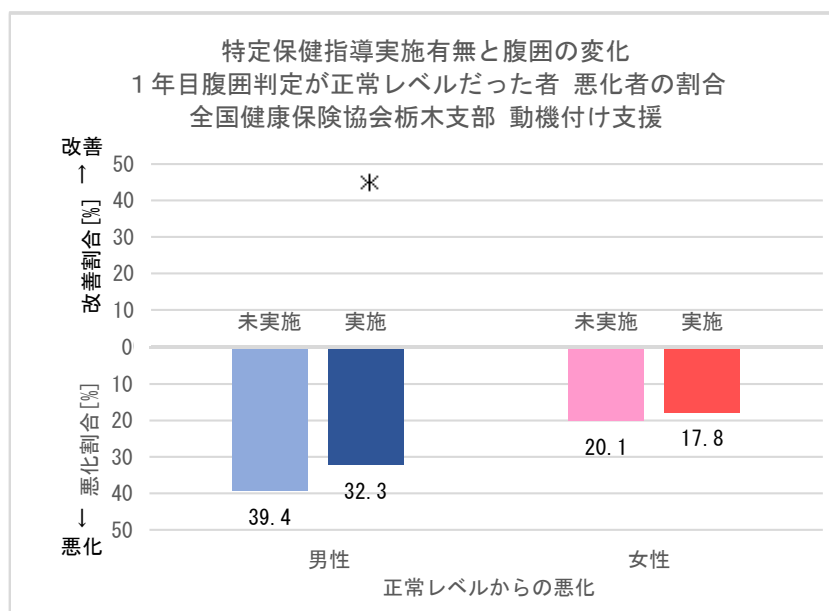


\* 検定  $p < 0.05$

c 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目腹囲判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	2,544	実施	595	正常レベル	403	不変	67.7
					保健指導レベル	192	悪化	32.3
			未実施	1,949	正常レベル	1,181	不変	60.6
					保健指導レベル	768	悪化	39.4
女性	正常 レベル	5,795	実施	1,057	正常レベル	869	不変	82.2
					保健指導レベル	188	悪化	17.8
			未実施	4,738	正常レベル	3,784	不変	79.9
					保健指導レベル	954	悪化	20.1



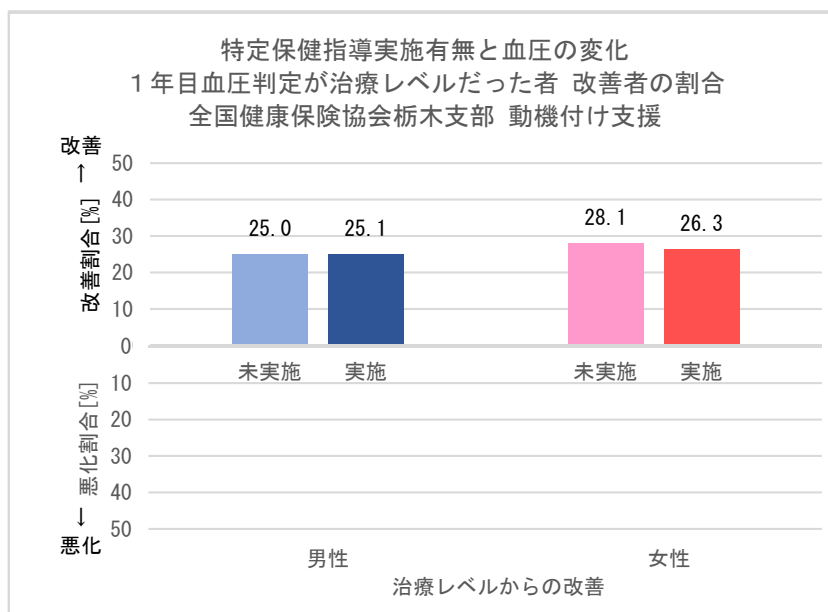
(イ) 血圧

a 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目血圧判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	6,306	実施	1,285	正常レベル 保健指導レベル	323	改善	25.1
					治療レベル	962	不変	74.9
			未実施	5,021	正常レベル 保健指導レベル	1,254	改善	25.0
					治療レベル	3,767	不変	75.0
女性	治療 レベル ※	3,557	実施	615	正常レベル 保健指導レベル	162	改善	26.3
					治療レベル	453	不変	73.7
			未実施	2,942	正常レベル 保健指導レベル	827	改善	28.1
					治療レベル	2,115	不変	71.9

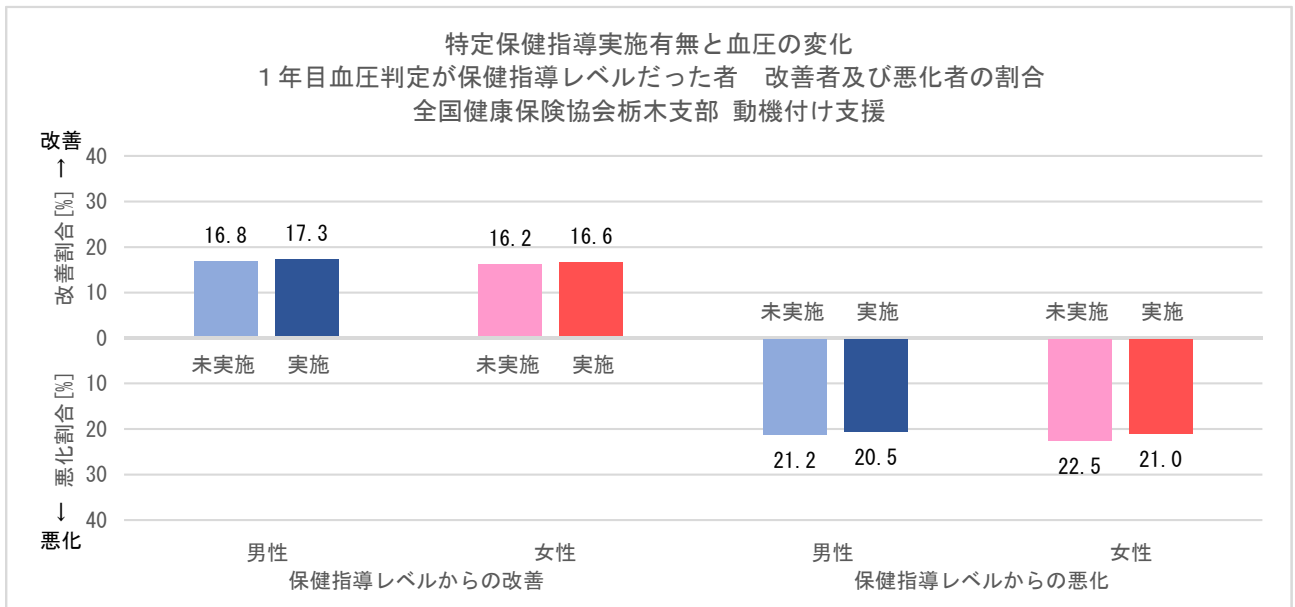
※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。



※ 検定  $p < 0.05$

**b 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】**  
**1年目血圧判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	10,089	実施	2,074	正常レベル	359	改善	17.3
					保健指導レベル	1,289	不変	62.2
					治療レベル	426	悪化	20.5
			未実施	8,015	正常レベル	1,350	改善	16.8
					保健指導レベル	4,964	不変	61.9
					治療レベル	1,701	悪化	21.2
女性	保健指導 レベル	5,705	実施	1,065	正常レベル	177	改善	16.6
					保健指導レベル	664	不変	62.3
					治療レベル	224	悪化	21.0
			未実施	4,640	正常レベル	752	改善	16.2
					保健指導レベル	2,844	不変	61.3
					治療レベル	1,044	悪化	22.5

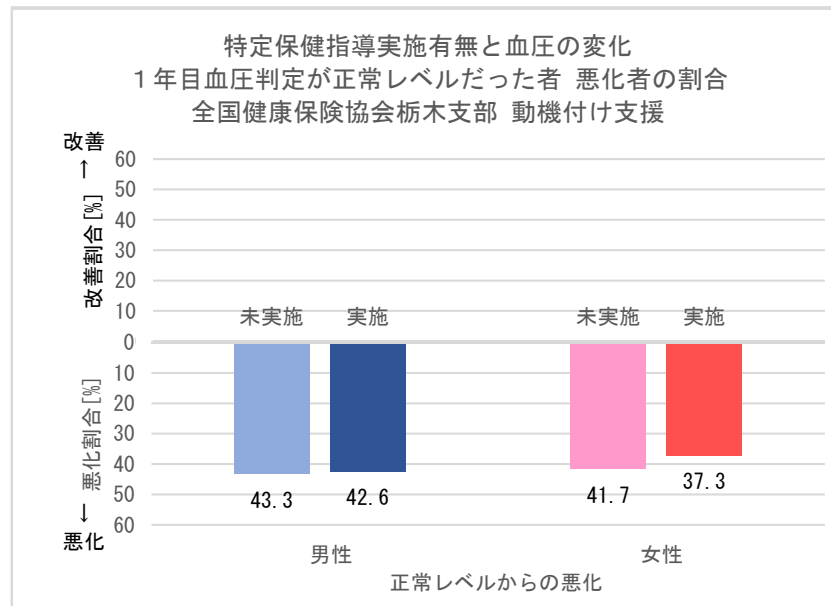


＊検定 p < 0.05

c 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目血圧判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定				血圧判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	4,155	実施	935	正常レベル	537	不変	57.4
					保健指導レベル 治療レベル	398	悪化	42.6
			未実施	3,220	正常レベル	1,827	不変	56.7
					保健指導レベル 治療レベル	1,393	悪化	43.3
女性	正常 レベル	1,967	実施	338	正常レベル	212	不変	62.7
					保健指導レベル 治療レベル	126	悪化	37.3
			未実施	1,629	正常レベル	950	不変	58.3
					保健指導レベル 治療レベル	679	悪化	41.7



\* 検定  $p < 0.05$

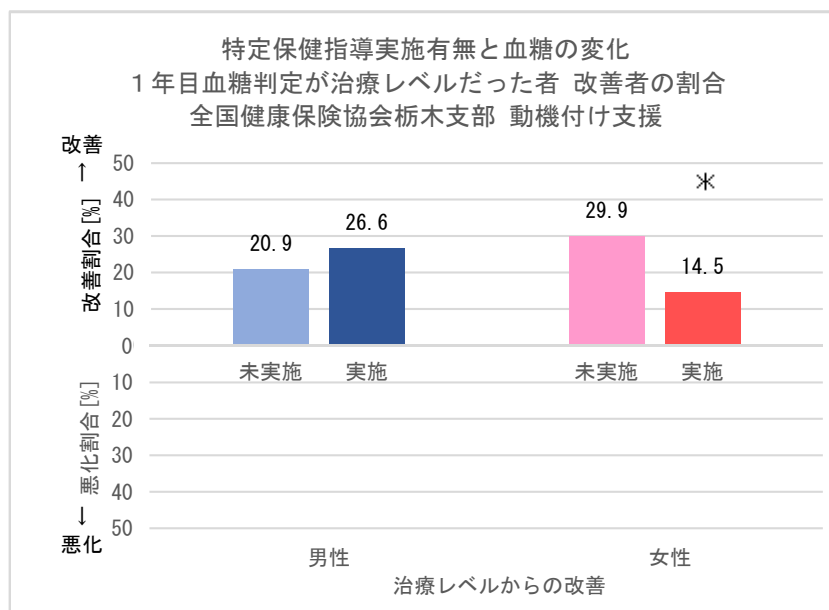
(ウ) 血糖

a 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	881	実施	173	正常レベル 保健指導レベル	46	改善	26.6
					治療レベル	127	不変	73.4
			未実施	708	正常レベル 保健指導レベル	148	改善	20.9
					治療レベル	560	不変	79.1
女性	治療 レベル ※	350	実施	69	正常レベル 保健指導レベル	10	改善	14.5
					治療レベル	59	不変	85.5
			未実施	281	正常レベル 保健指導レベル	84	改善	29.9
					治療レベル	197	不変	70.1

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。



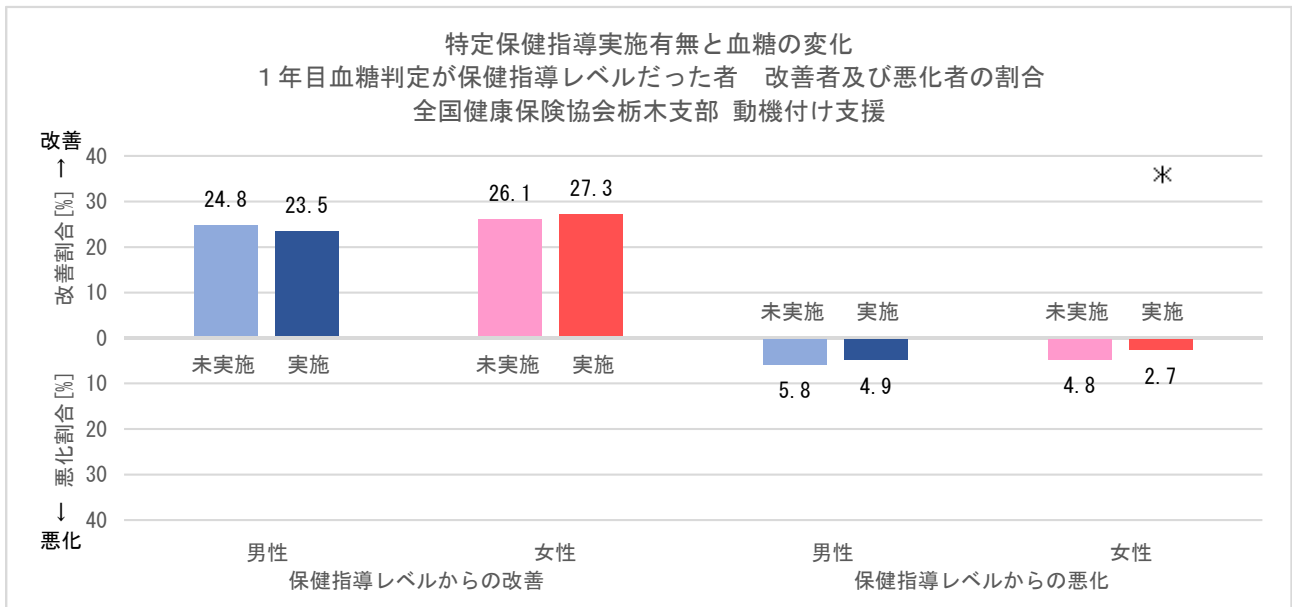
※ 検定  $p < 0.05$



**b 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】**

**1年目血糖判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定				血糖判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	保健指導 レベル	6,901	実施	1,690	正常レベル	397	改善	23.5
					保健指導レベル	1,211	不変	71.7
					治療レベル	82	悪化	4.9
			未実施	5,211	正常レベル	1,294	改善	24.8
					保健指導レベル	3,614	不変	69.4
					治療レベル	303	悪化	5.8
女性	保健指導 レベル	4,490	実施	894	正常レベル	244	改善	27.3
					保健指導レベル	626	不変	70.0
					治療レベル	24	悪化	2.7
			未実施	3,596	正常レベル	938	改善	26.1
					保健指導レベル	2,487	不変	69.2
					治療レベル	171	悪化	4.8

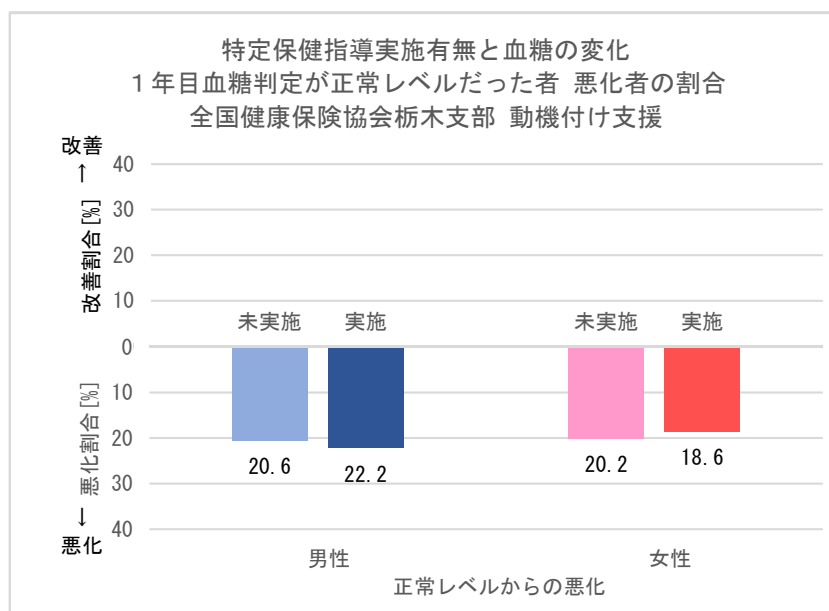


\* 検定 p < 0.05

c 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定				血糖判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	12,769	実施	2,431	正常レベル	1,892	不変	77.8
					保健指導レベル 治療レベル	539	悪化	22.2
			未実施	10,338	正常レベル	8,210	不変	79.4
					保健指導レベル 治療レベル	2,128	悪化	20.6
女性	正常 レベル	6,389	実施	1,055	正常レベル	859	不変	81.4
					保健指導レベル 治療レベル	196	悪化	18.6
			未実施	5,334	正常レベル	4,257	不変	79.8
					保健指導レベル 治療レベル	1,077	悪化	20.2



\* 検定  $p < 0.05$

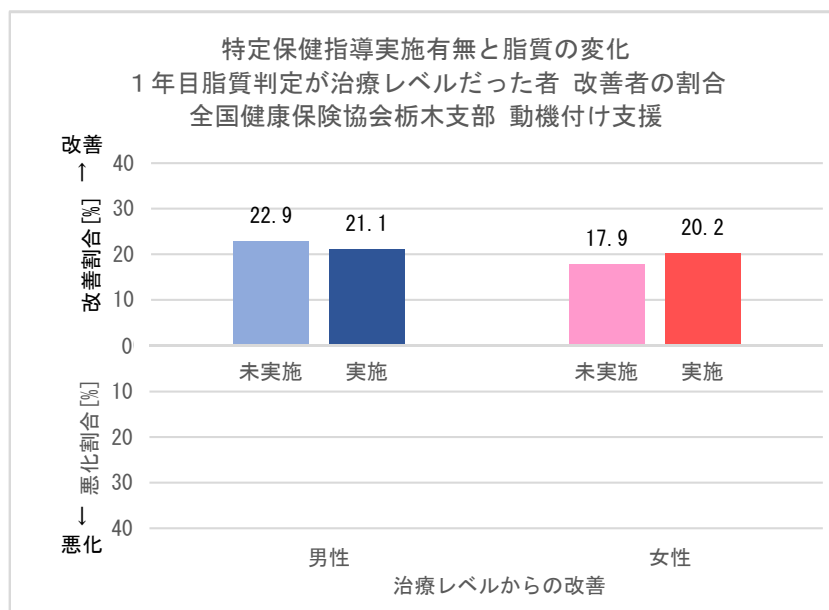
(エ) 脂質

a 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]			人数 [人]	人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	8,975	実施	1,956	正常レベル 保健指導レベル	412	改善	21.1
					治療レベル	1,544	不変	78.9
			未実施	7,019	正常レベル 保健指導レベル	1,610	改善	22.9
					治療レベル	5,409	不変	77.1
女性	治療 レベル ※	5,350	実施	921	正常レベル 保健指導レベル	186	改善	20.2
					治療レベル	735	不変	79.8
			未実施	4,429	正常レベル 保健指導レベル	792	改善	17.9
					治療レベル	3,637	不変	82.1

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

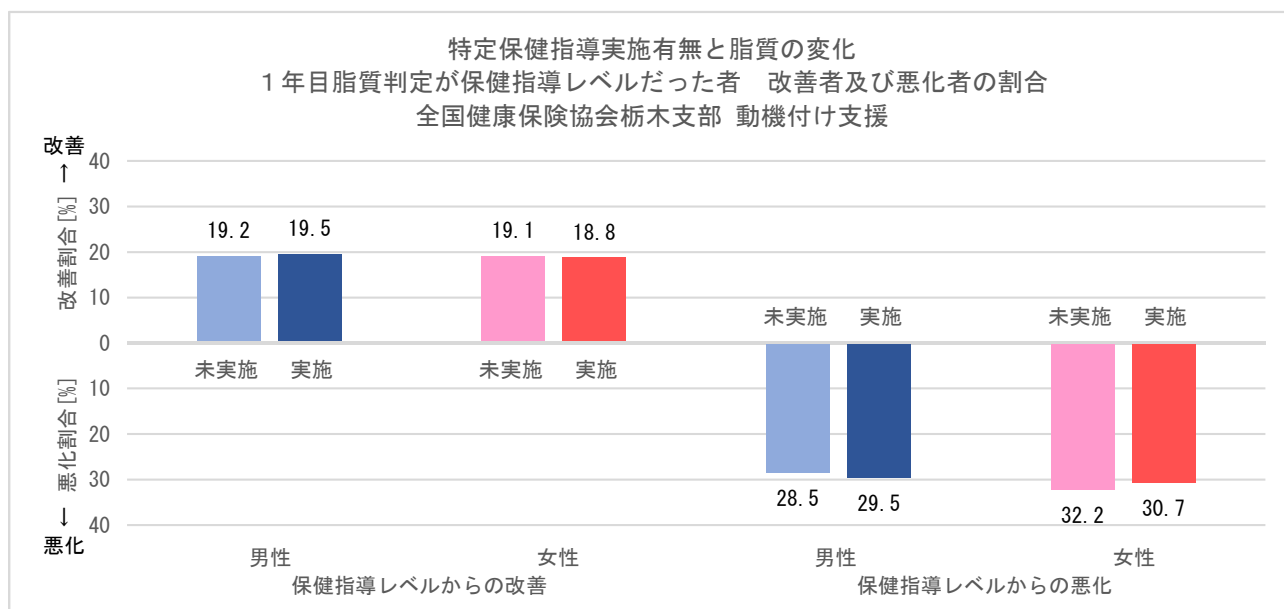


※ 検定 p < 0.05

**b 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】**

**1年目脂質判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	6,747	実施	1,366	正常レベル	267	改善	19.5
					保健指導レベル	696	不変	51.0
					治療レベル	403	悪化	29.5
			未実施	5,381	正常レベル	1,033	改善	19.2
					保健指導レベル	2,815	不変	52.3
					治療レベル	1,533	悪化	28.5
女性	保健指導 レベル	3,262	実施	613	正常レベル	115	改善	18.8
					保健指導レベル	310	不変	50.6
					治療レベル	188	悪化	30.7
			未実施	2,649	正常レベル	506	改善	19.1
					保健指導レベル	1,289	不変	48.7
					治療レベル	854	悪化	32.2

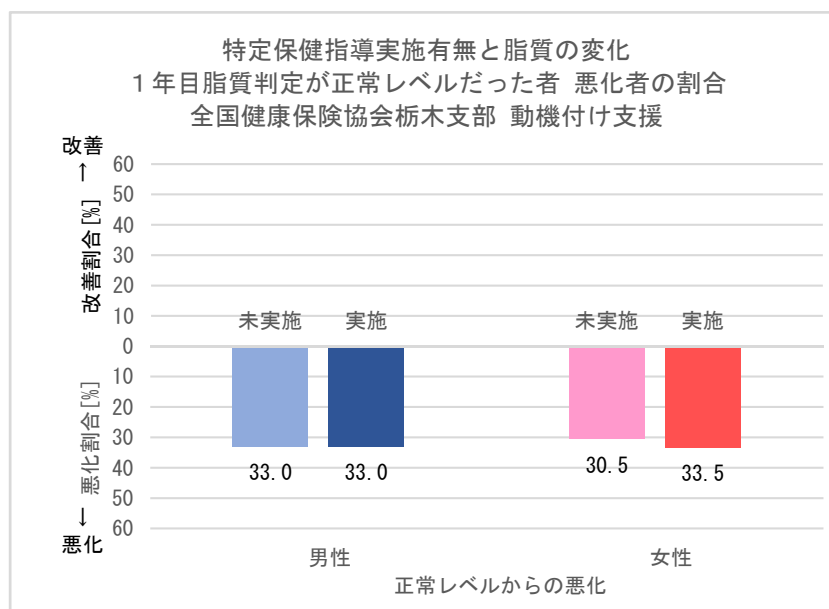


＊検定 p < 0.05

c 【全国健康保険協会栃木支部】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	4,829	実施	972	正常レベル	651	不変	67.0
					保健指導レベル 治療レベル	321	悪化	33.0
			未実施	3,857	正常レベル	2,586	不変	67.0
					保健指導レベル 治療レベル	1,271	悪化	33.0
女性	正常 レベル	2,617	実施	484	正常レベル	322	不変	66.5
					保健指導レベル 治療レベル	162	悪化	33.5
			未実施	2,133	正常レベル	1,483	不変	69.5
					保健指導レベル 治療レベル	650	悪化	30.5



\* 検定  $p < 0.05$

(3) 市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計

ア 積極的支援

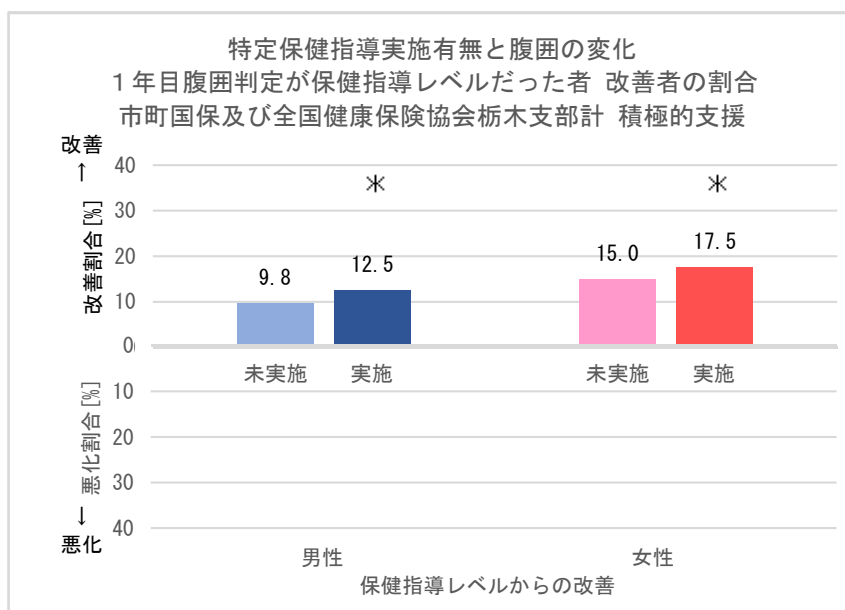
特定保健指導実施有無とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

(ア) 腹囲

b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目腹囲判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定				腹囲判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	保健指導 レベル	49,104	実施	10,552	正常レベル	1,321	改善	12.5
					保健指導レベル	9,231	不変	87.5
			未実施	38,552	正常レベル	3,771	改善	9.8
					保健指導レベル	34,781	不変	90.2
女性	保健指導 レベル	6,762	実施	1,587	正常レベル	278	改善	17.5
					保健指導レベル	1,309	不変	82.5
			未実施	5,175	正常レベル	776	改善	15.0
					保健指導レベル	4,399	不変	85.0

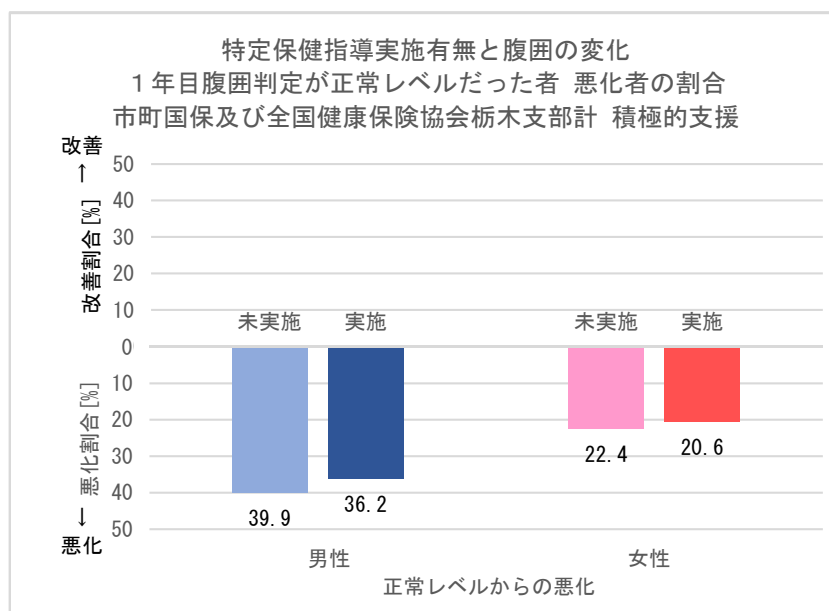


\* 検定 p < 0.05

c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目腹囲判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	833	実施	177	正常レベル	113	不変	63.8
					保健指導レベル	64	悪化	36.2
			未実施	656	正常レベル	394	不変	60.1
					保健指導レベル	262	悪化	39.9
女性	正常 レベル	760	実施	180	正常レベル	143	不変	79.4
					保健指導レベル	37	悪化	20.6
			未実施	580	正常レベル	450	不変	77.6
					保健指導レベル	130	悪化	22.4



＊検定 p < 0.05

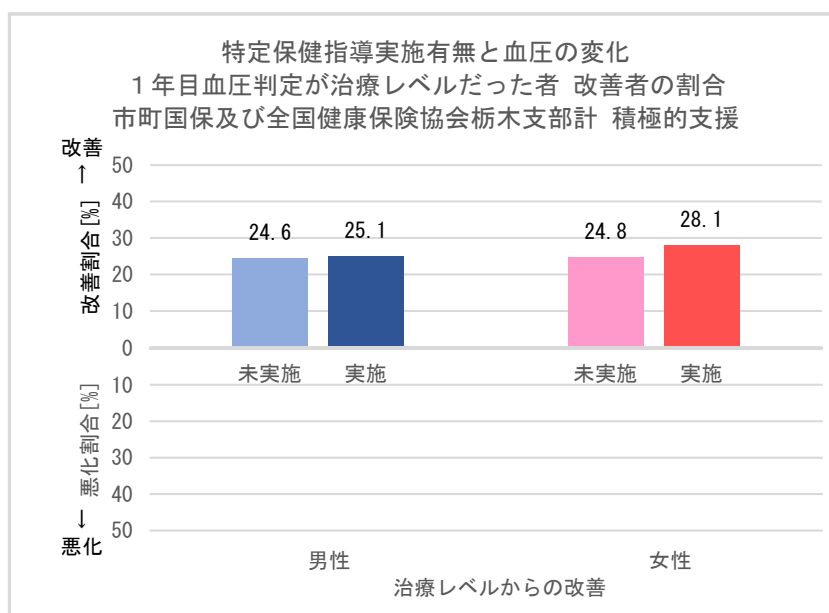
(イ) 血圧

a 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目血圧判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	20,662	実施	4,375	正常レベル 保健指導レベル	1,098	改善	25.1
					治療レベル	3,277	不変	74.9
			未実施	16,287	正常レベル 保健指導レベル	4,001	改善	24.6
					治療レベル	12,286	不変	75.4
女性	治療 レベル ※	3,396	実施	797	正常レベル 保健指導レベル	224	改善	28.1
					治療レベル	573	不変	71.9
			未実施	2,599	正常レベル 保健指導レベル	644	改善	24.8
					治療レベル	1,955	不変	75.2

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。



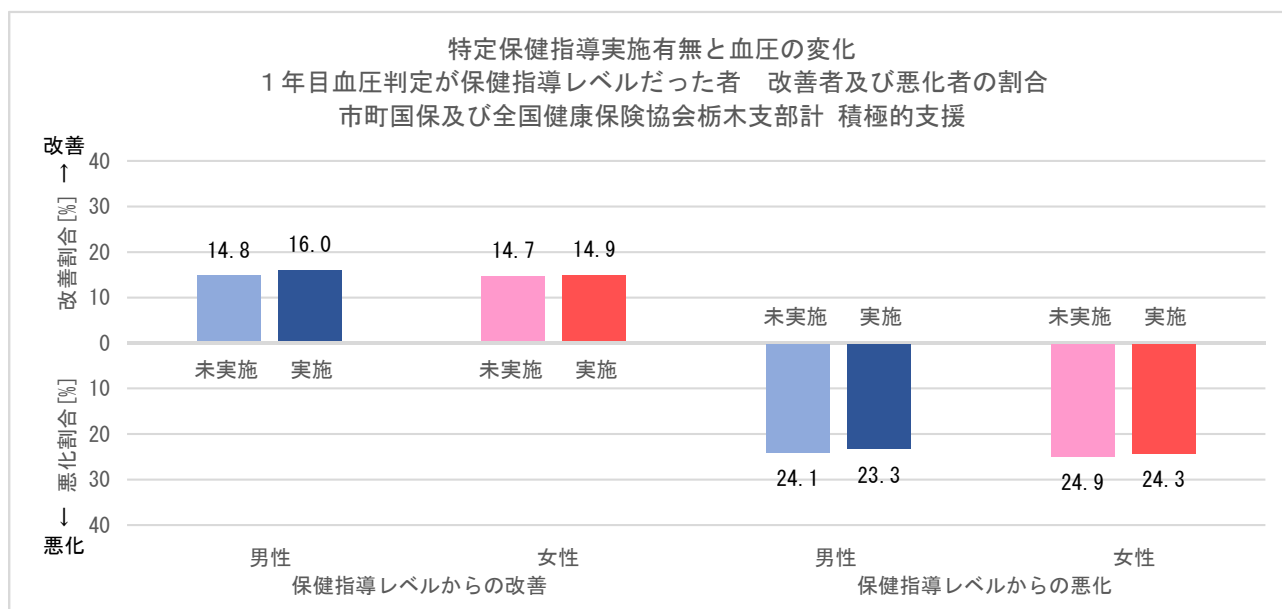
※検定 p < 0.05



b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目血圧判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定				血圧判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	保健指導 レベル	22,421	実施	4,846	正常レベル	775	改善	16.0
					保健指導レベル	2,940	不変	60.7
					治療レベル	1,131	悪化	23.3
			未実施	17,575	正常レベル	2,609	改善	14.8
					保健指導レベル	10,739	不変	61.1
					治療レベル	4,227	悪化	24.1
女性	保健指導 レベル	3,343	実施	799	正常レベル	119	改善	14.9
					保健指導レベル	486	不変	60.8
					治療レベル	194	悪化	24.3
			未実施	2,544	正常レベル	375	改善	14.7
					保健指導レベル	1,535	不変	60.3
					治療レベル	634	悪化	24.9

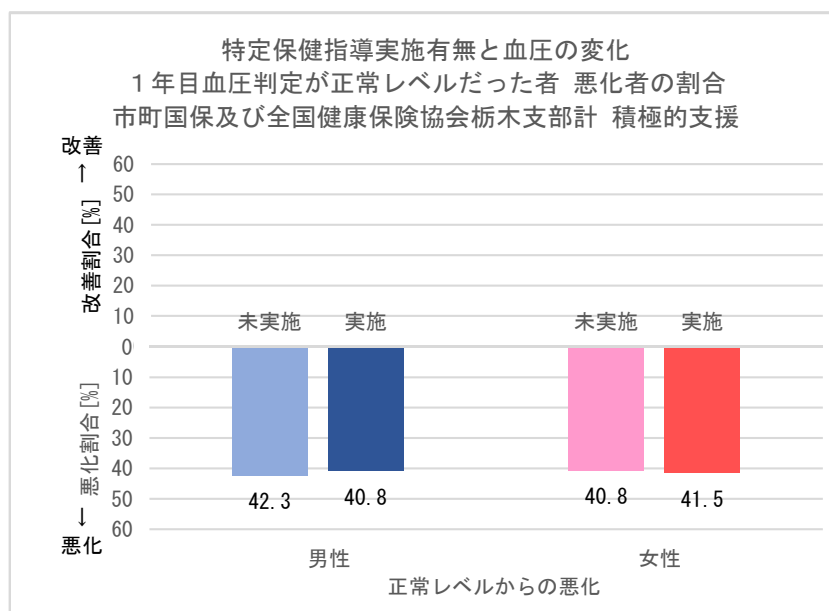


\* 検定  $p < 0.05$

c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目血圧判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	6,779	実施	1,508	正常レベル	892	不変	59.2
					保健指導レベル 治療レベル	616	悪化	40.8
			未実施	5,271	正常レベル	3,044	不変	57.7
					保健指導レベル 治療レベル	2,227	悪化	42.3
女性	正常 レベル	757	実施	171	正常レベル	100	不変	58.5
					保健指導レベル 治療レベル	71	悪化	41.5
			未実施	586	正常レベル	347	不変	59.2
					保健指導レベル 治療レベル	239	悪化	40.8



\* 検定  $p < 0.05$

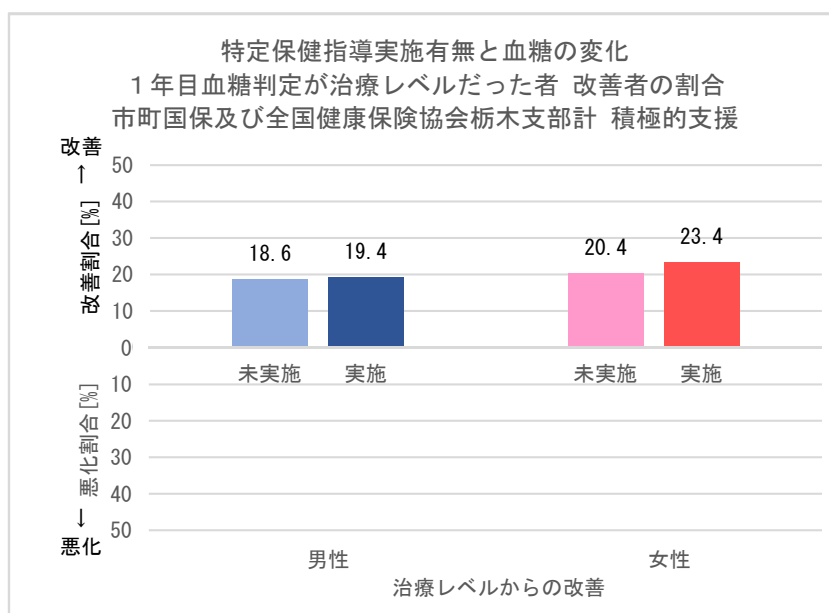
(ウ) 血糖

a 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目血糖判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	4,952	実施	1,108	正常レベル 保健指導レベル	215	改善	19.4
					治療レベル	893	不変	80.6
			未実施	3,844	正常レベル 保健指導レベル	715	改善	18.6
					治療レベル	3,129	不変	81.4
女性	治療 レベル ※	872	実施	201	正常レベル 保健指導レベル	47	改善	23.4
					治療レベル	154	不変	76.6
			未実施	671	正常レベル 保健指導レベル	137	改善	20.4
					治療レベル	534	不変	79.6

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

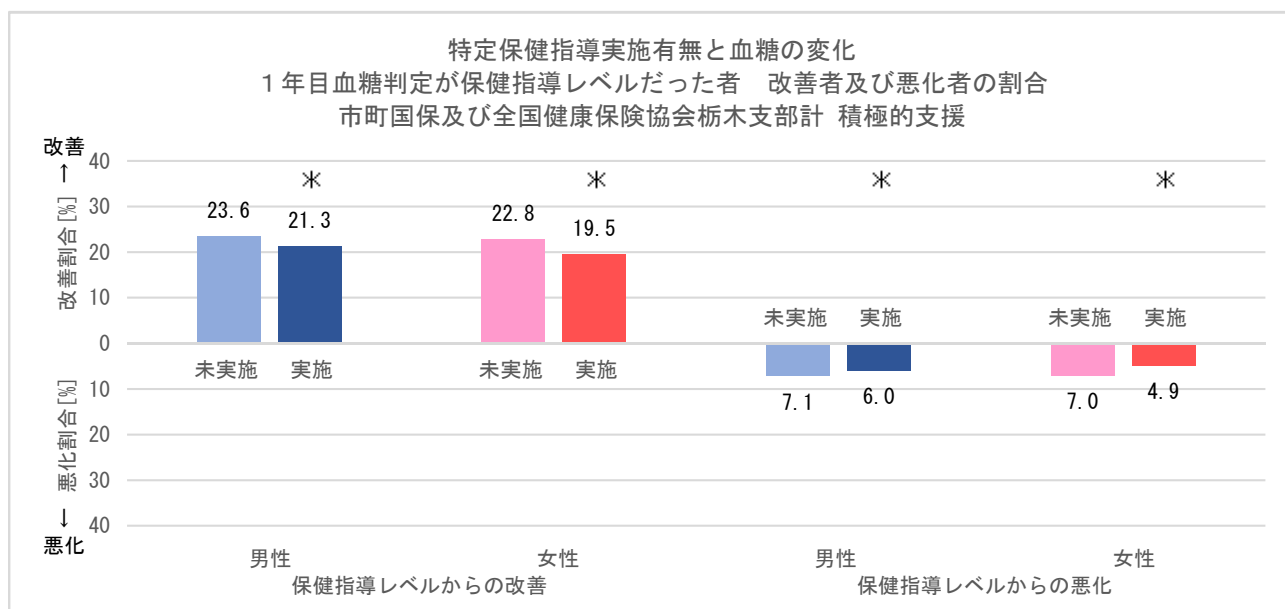


※検定 p < 0.05

b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目血糖判定が保健指導レベルだった者の変化

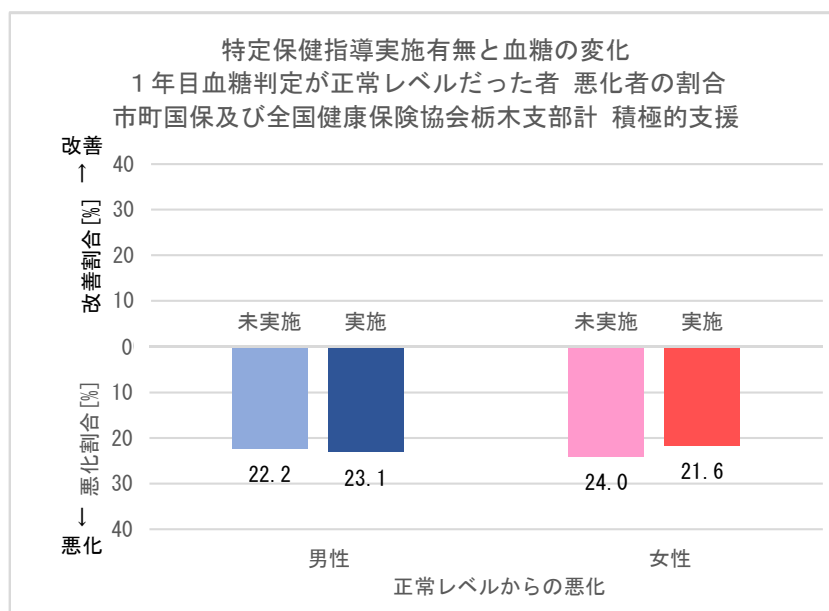
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定				血糖判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	保健指導 レベル	25,229	実施	6,068	正常レベル	1,290	改善	21.3
					保健指導レベル	4,414	不変	72.7
					治療レベル	364	悪化	6.0
			未実施	19,161	正常レベル	4,517	改善	23.6
					保健指導レベル	13,282	不変	69.3
					治療レベル	1,362	悪化	7.1
女性	保健指導 レベル	4,725	実施	1,187	正常レベル	232	改善	19.5
					保健指導レベル	897	不変	75.6
					治療レベル	58	悪化	4.9
			未実施	3,538	正常レベル	806	改善	22.8
					保健指導レベル	2,483	不変	70.2
					治療レベル	249	悪化	7.0



c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目血糖判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定				血糖判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	19,727	実施	3,553	正常レベル	2,733	不変	76.9
					保健指導レベル 治療レベル	820	悪化	23.1
			未実施	16,174	正常レベル	12,578	不変	77.8
					保健指導レベル 治療レベル	3,596	悪化	22.2
女性	正常 レベル	1,921	実施	379	正常レベル	297	不変	78.4
					保健指導レベル 治療レベル	82	悪化	21.6
			未実施	1,542	正常レベル	1,172	不変	76.0
					保健指導レベル 治療レベル	370	悪化	24.0



\* 検定 p < 0.05

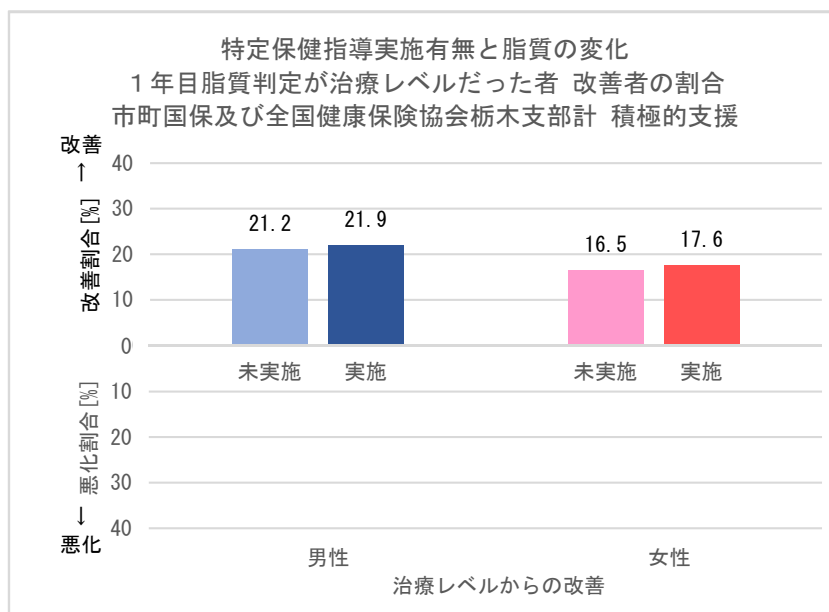
(エ) 脂質

a 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目脂質判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	26,898	実施	5,669	正常レベル 保健指導レベル	1,243	改善	21.9
					治療レベル	4,426	不変	78.1
			未実施	21,229	正常レベル 保健指導レベル	4,501	改善	21.2
					治療レベル	16,728	不変	78.8
女性	治療 レベル ※	4,335	実施	1,039	正常レベル 保健指導レベル	183	改善	17.6
					治療レベル	856	不変	82.4
			未実施	3,296	正常レベル 保健指導レベル	543	改善	16.5
					治療レベル	2,753	不変	83.5

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

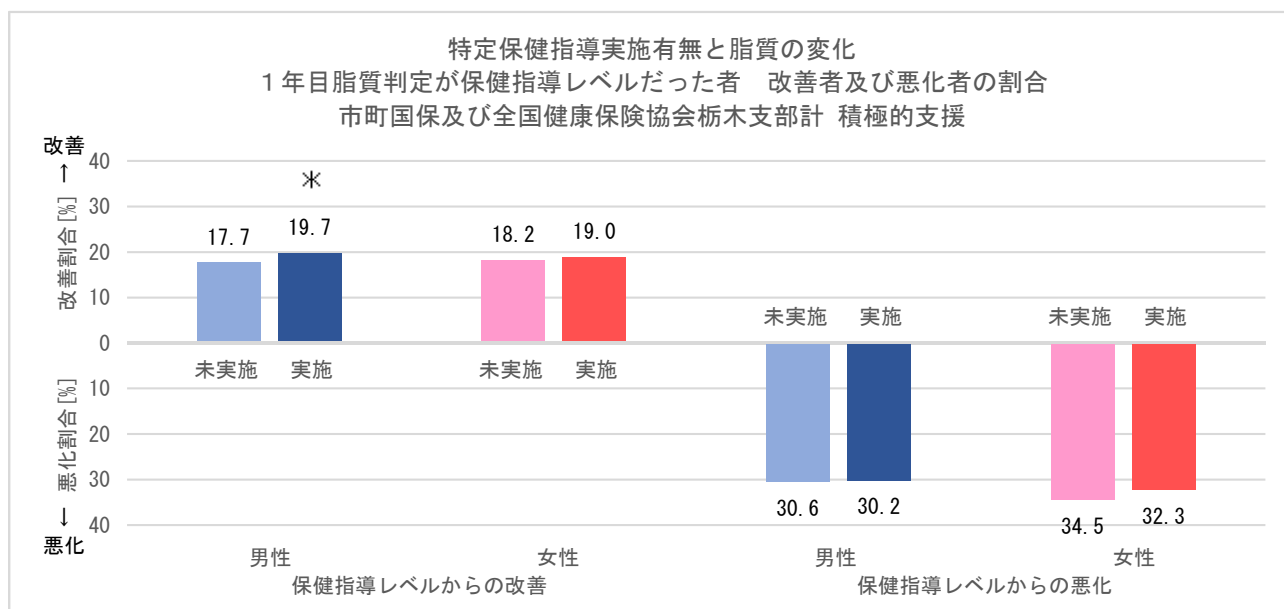


※ 検定 p < 0.05

b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目脂質判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	16,772	実施	3,765	正常レベル	742	改善	19.7
					保健指導レベル	1,885	不変	50.1
					治療レベル	1,138	悪化	30.2
			未実施	13,007	正常レベル	2,299	改善	17.7
					保健指導レベル	6,732	不変	51.8
					治療レベル	3,976	悪化	30.6
女性	保健指導 レベル	2,298	実施	532	正常レベル	101	改善	19.0
					保健指導レベル	259	不変	48.7
					治療レベル	172	悪化	32.3
			未実施	1,766	正常レベル	321	改善	18.2
					保健指導レベル	836	不変	47.3
					治療レベル	609	悪化	34.5

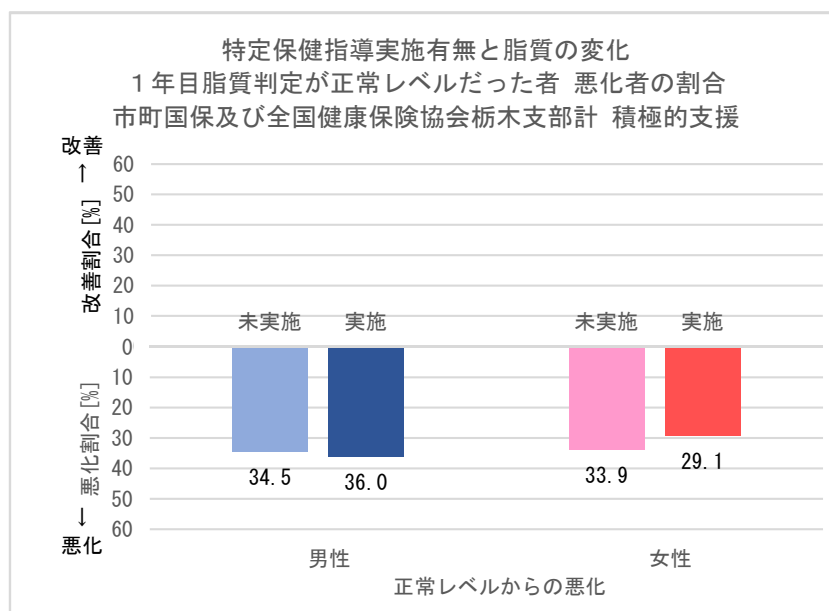


\* 検定  $p < 0.05$

c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【積極的支援】

1年目脂質判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (積極的支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定				脂質判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	6,215	実施	1,295	正常レベル	829	不変	64.0
					保健指導レベル 治療レベル	466	悪化	36.0
			未実施	4,920	正常レベル	3,221	不変	65.5
					保健指導レベル 治療レベル	1,699	悪化	34.5
女性	正常 レベル	869	実施	196	正常レベル	139	不変	70.9
					保健指導レベル 治療レベル	57	悪化	29.1
			未実施	673	正常レベル	445	不変	66.1
					保健指導レベル 治療レベル	228	悪化	33.9



\* 検定 p < 0.05



## イ 動機付け支援

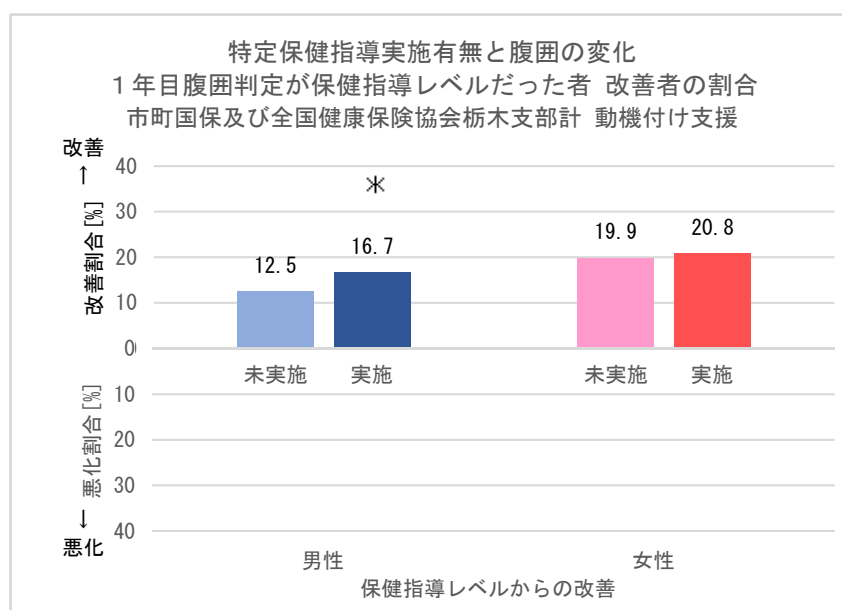
特定保健指導実施有無とリスク因子（腹囲、血圧、血糖、脂質）との関係

### (ア) 腹囲

#### b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

##### 1年目腹囲判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	38,258	実施	11,679	正常レベル	1,949	改善	16.7
					保健指導レベル	9,730	不変	83.3
			未実施	26,579	正常レベル	3,325	改善	12.5
					保健指導レベル	23,254	不変	87.5
女性	保健指導 レベル	12,562	実施	4,070	正常レベル	848	改善	20.8
					保健指導レベル	3,222	不変	79.2
			未実施	8,492	正常レベル	1,692	改善	19.9
					保健指導レベル	6,800	不変	80.1

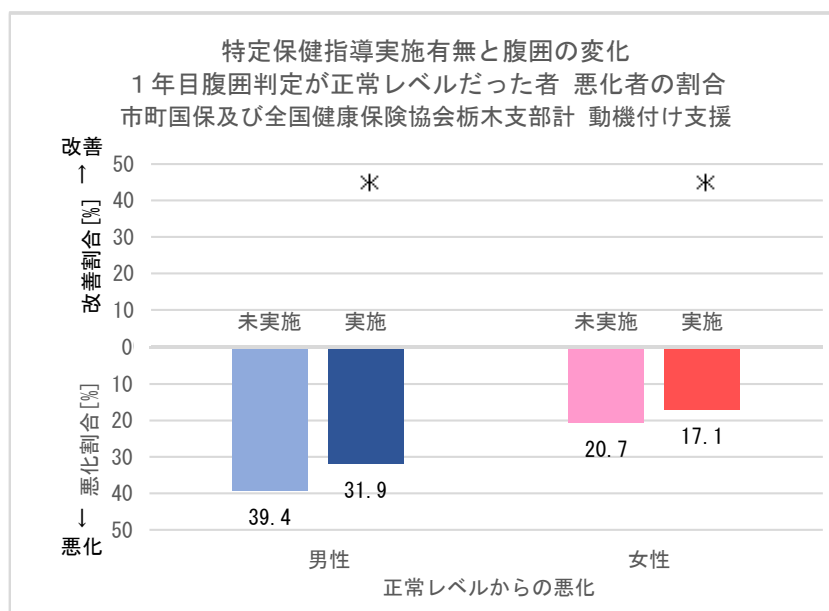


\* 検定  $p < 0.05$

c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目腹囲判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 腹囲判定変化	
	腹囲判定		人数 [人]	人数 [人]	腹囲判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	正常 レベル	3,441	実施	889	正常レベル	605	不変	68.1
					保健指導レベル	284	悪化	31.9
			未実施	2,552	正常レベル	1,546	不変	60.6
					保健指導レベル	1,006	悪化	39.4
女性	正常 レベル	9,937	実施	2,895	正常レベル	2,399	不変	82.9
					保健指導レベル	496	悪化	17.1
			未実施	7,042	正常レベル	5,585	不変	79.3
					保健指導レベル	1,457	悪化	20.7



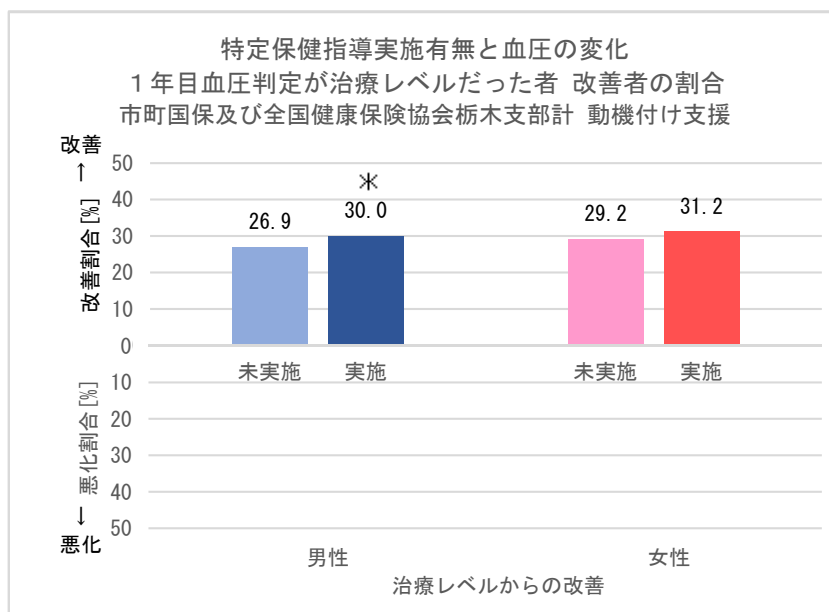
(イ) 血圧

a 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目血圧判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	13,731	実施	4,166	正常レベル 保健指導レベル	1,249	改善	30.0
					治療レベル	2,917	不変	70.0
			未実施	9,565	正常レベル 保健指導レベル	2,573	改善	26.9
					治療レベル	6,992	不変	73.1
女性	治療 レベル ※	7,524	実施	2,300	正常レベル 保健指導レベル	718	改善	31.2
					治療レベル	1,582	不変	68.8
			未実施	5,224	正常レベル 保健指導レベル	1,525	改善	29.2
					治療レベル	3,699	不変	70.8

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

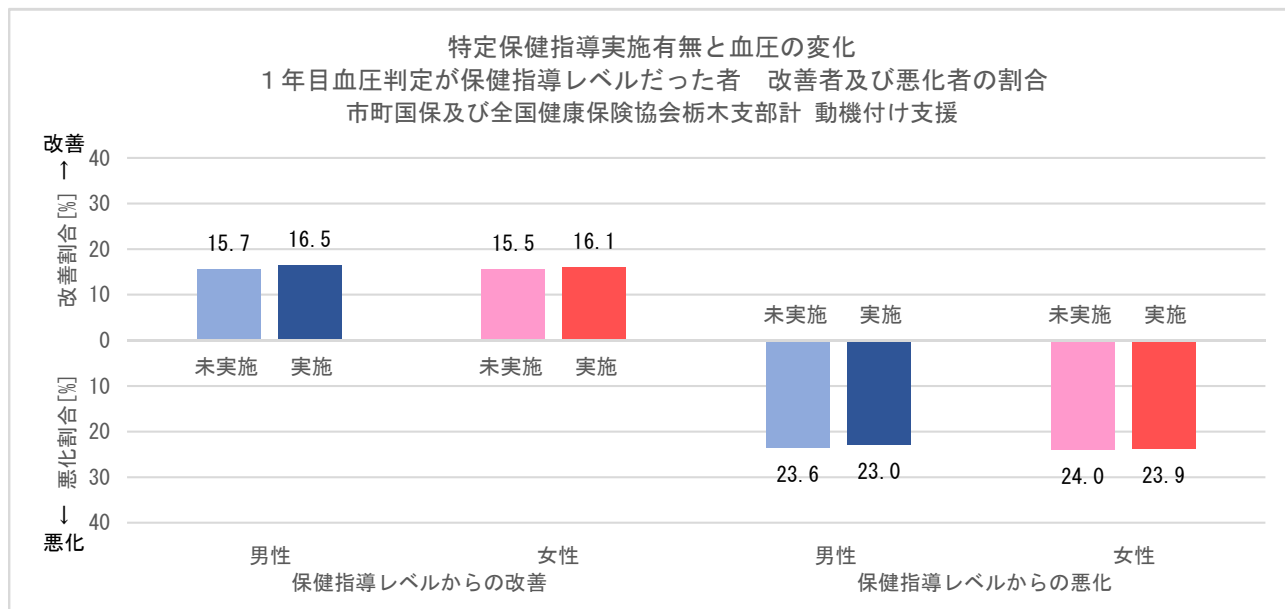


※ 検定 p < 0.05

**b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】**

**1年目血圧判定が保健指導レベルだった者の変化**

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定				血圧判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	保健指導 レベル	20,277	実施	6,155	正常レベル	1,014	改善	16.5
					保健指導レベル	3,725	不変	60.5
					治療レベル	1,416	悪化	23.0
			未実施	14,122	正常レベル	2,217	改善	15.7
					保健指導レベル	8,568	不変	60.7
					治療レベル	3,337	悪化	23.6
女性	保健指導 レベル	11,220	実施	3,588	正常レベル	578	改善	16.1
					保健指導レベル	2,153	不変	60.0
					治療レベル	857	悪化	23.9
			未実施	7,632	正常レベル	1,185	改善	15.5
					保健指導レベル	4,613	不変	60.4
					治療レベル	1,834	悪化	24.0

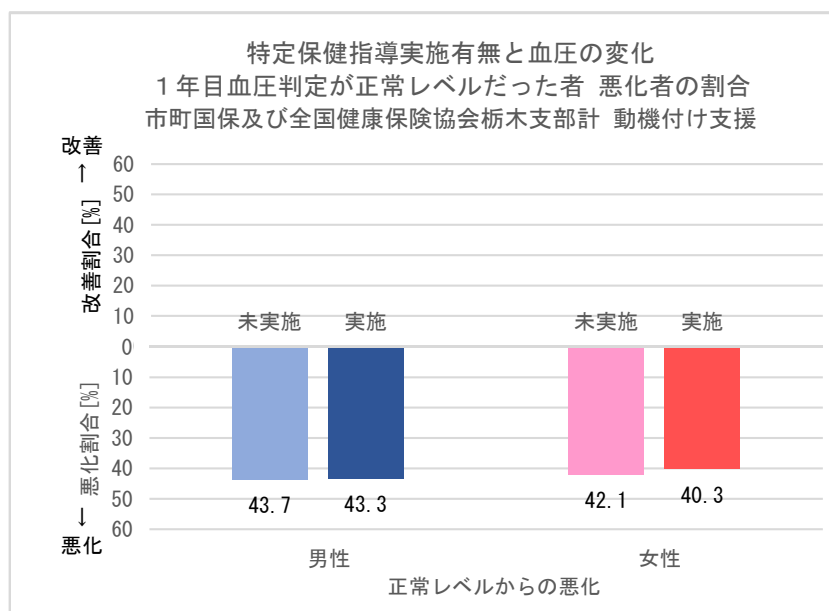


＊検定 p < 0.05

c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目血圧判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血圧判定変化	
	血圧判定		人数 [人]	人数 [人]	血圧判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	正常 レベル	7,445	実施	2,248	正常レベル	1,275	不変	56.7
					保健指導レベル 治療レベル	973	悪化	43.3
			未実施	5,197	正常レベル	2,924	不変	56.3
					保健指導レベル 治療レベル	2,273	悪化	43.7
女性	正常 レベル	3,647	実施	1,078	正常レベル	644	不変	59.7
					保健指導レベル 治療レベル	434	悪化	40.3
			未実施	2,569	正常レベル	1,488	不変	57.9
					保健指導レベル 治療レベル	1,081	悪化	42.1



\* 検定 p < 0.05

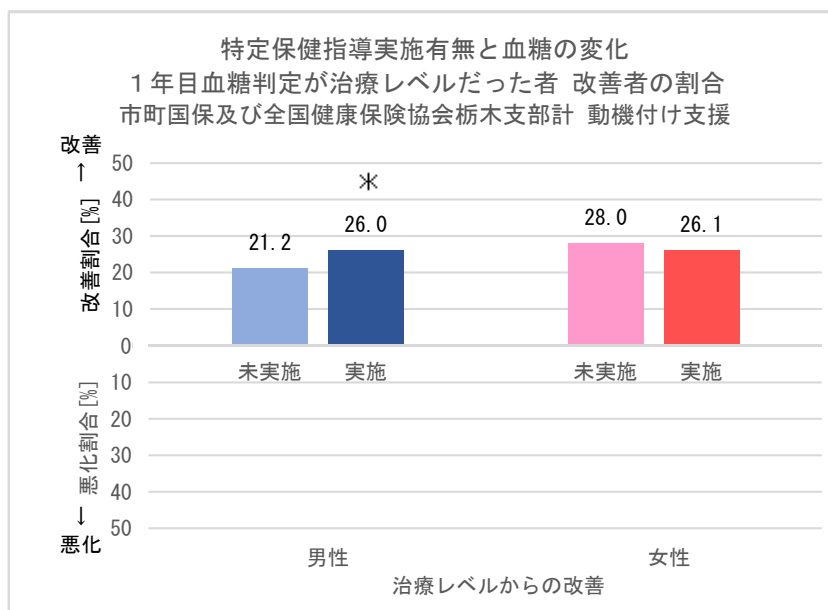
(ウ) 血糖

a 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	治療 レベル ※	2,641	実施	803	正常レベル 保健指導レベル	209	改善	26.0
					治療レベル	594	不変	74.0
			未実施	1,838	正常レベル 保健指導レベル	389	改善	21.2
					治療レベル	1,449	不変	78.8
女性	治療 レベル ※	904	実施	283	正常レベル 保健指導レベル	74	改善	26.1
					治療レベル	209	不変	73.9
			未実施	621	正常レベル 保健指導レベル	174	改善	28.0
					治療レベル	447	不変	72.0

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

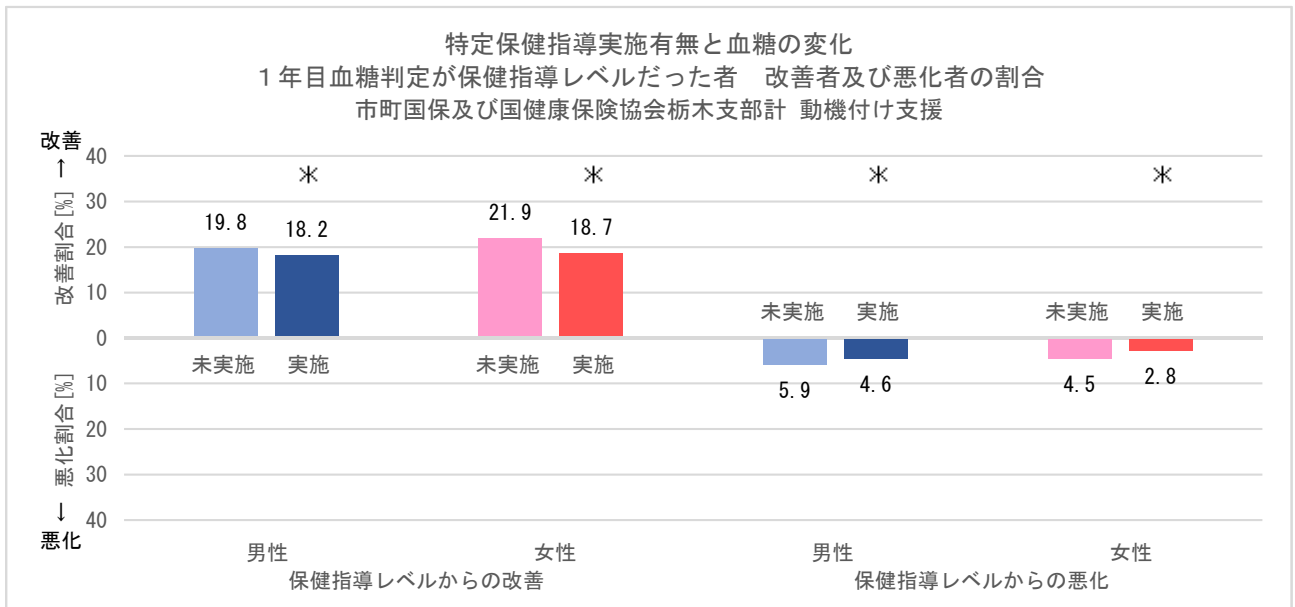


※ 検定 p < 0.05

b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が保健指導レベルだった者の変化

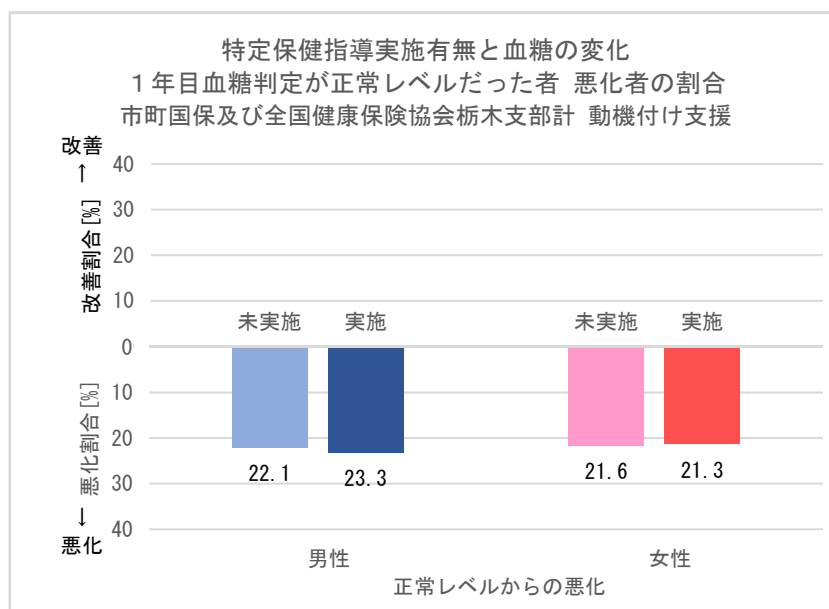
性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定		人数 [人]	人数 [人]	血糖判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	18,802	実施	6,567	正常レベル	1,197	改善	18.2
					保健指導レベル	5,068	不変	77.2
					治療レベル	302	悪化	4.6
			未実施	12,235	正常レベル	2,428	改善	19.8
					保健指導レベル	9,090	不変	74.3
					治療レベル	717	悪化	5.9
女性	保健指導 レベル	11,132	実施	3,945	正常レベル	738	改善	18.7
					保健指導レベル	3,098	不変	78.5
					治療レベル	109	悪化	2.8
			未実施	7,187	正常レベル	1,575	改善	21.9
					保健指導レベル	5,285	不変	73.5
					治療レベル	327	悪化	4.5



c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目血糖判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 血糖判定変化	
	血糖判定				血糖判定			
		人数 [人]		人数 [人]		人数 [人]		割合 [%]
男性	正常 レベル	20,212	実施	5,199	正常レベル	3,990	不変	76.7
					保健指導レベル 治療レベル	1,209	悪化	23.3
			未実施	15,013	正常レベル	11,694	不変	77.9
					保健指導レベル 治療レベル	3,319	悪化	22.1
女性	正常 レベル	10,430	実施	2,738	正常レベル	2,155	不変	78.7
					保健指導レベル 治療レベル	583	悪化	21.3
			未実施	7,692	正常レベル	6,027	不変	78.4
					保健指導レベル 治療レベル	1,665	悪化	21.6



＊検定 p < 0.05



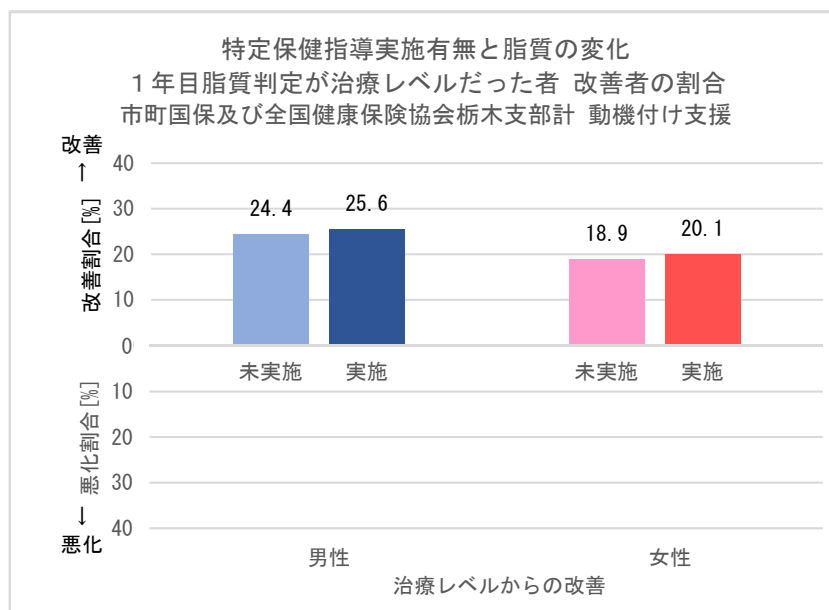
(エ) 脂質

a 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が治療レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]			脂質判定	人数 [人]		
男性	治療 レベル ※	17,218	実施	5,187	正常レベル 保健指導レベル	1,326	改善	25.6
					治療レベル	3,861	不変	74.4
			未実施	12,031	正常レベル 保健指導レベル	2,937	改善	24.4
					治療レベル	9,094	不変	75.6
女性	治療 レベル ※	10,921	実施	3,434	正常レベル 保健指導レベル	689	改善	20.1
					治療レベル	2,745	不変	79.9
			未実施	7,487	正常レベル 保健指導レベル	1,416	改善	18.9
					治療レベル	6,071	不変	81.1

※1年目治療レベルから服薬ありの者を除外した。

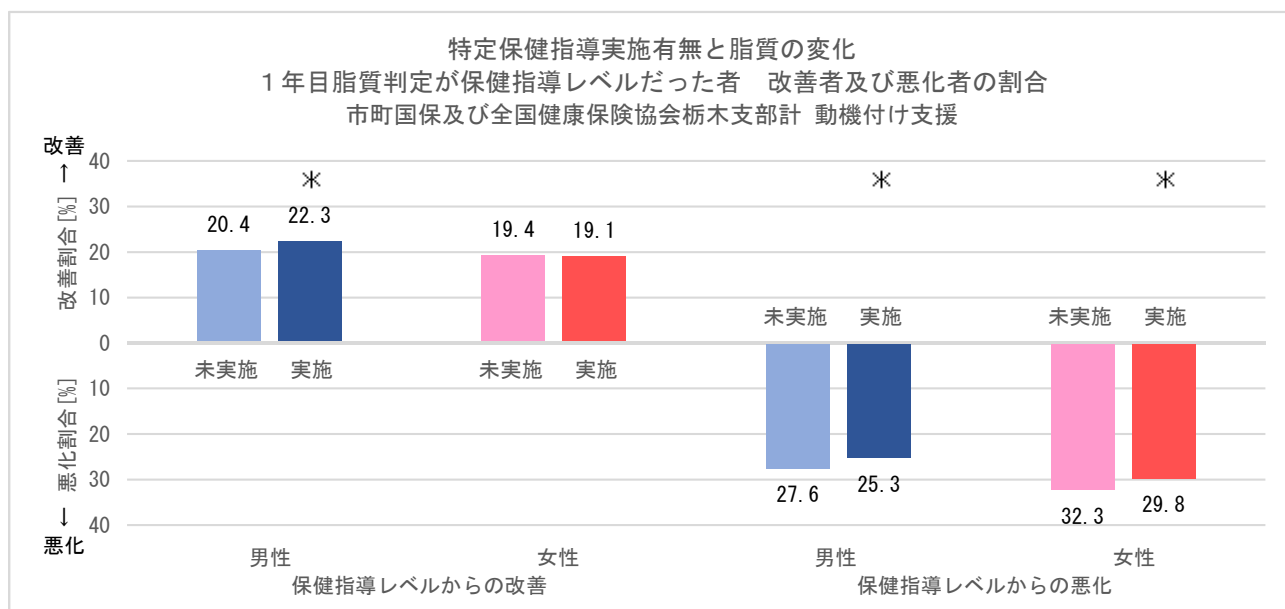


※ 検定 p < 0.05

b 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が保健指導レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
		人数 [人]				人数 [人]		
男性	保健指導 レベル	14,333	実施	4,368	正常レベル	976	改善	22.3
					保健指導レベル	2,288	不変	52.4
					治療レベル	1,104	悪化	25.3
			未実施	9,965	正常レベル	2,033	改善	20.4
					保健指導レベル	5,181	不変	52.0
					治療レベル	2,751	悪化	27.6
女性	保健指導 レベル	6,686	実施	2,131	正常レベル	408	改善	19.1
					保健指導レベル	1,088	不変	51.1
					治療レベル	635	悪化	29.8
			未実施	4,555	正常レベル	883	改善	19.4
					保健指導レベル	2,201	不変	48.3
					治療レベル	1,471	悪化	32.3

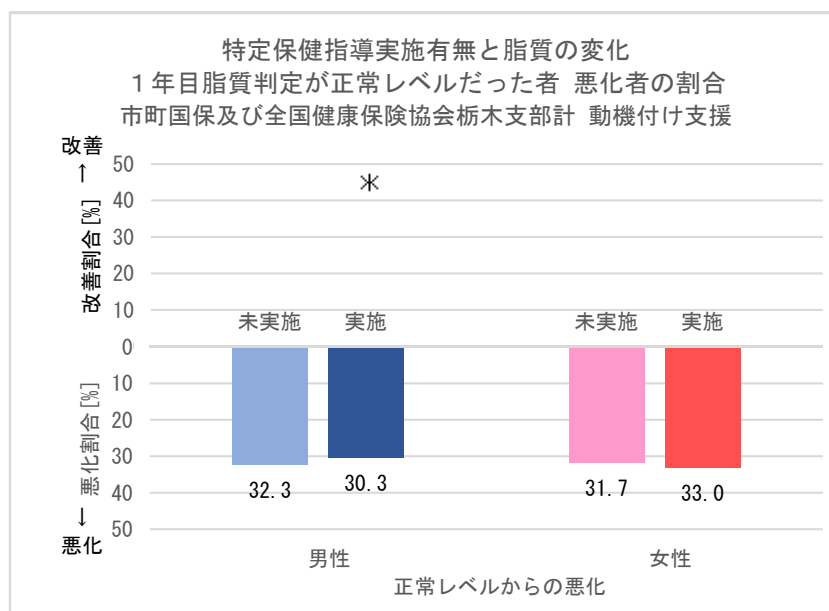


\* 検定 p < 0.05

c 【市町国保及び全国健康保険協会栃木支部計】 【動機付け支援】

1年目脂質判定が正常レベルだった者の変化

性別	1年目特定健診		1年目特定保健指導 (動機付け支援)		2年目特定健診		1年目から2年目 脂質判定変化	
	脂質判定		人数 [人]	人数 [人]	脂質判定		割合 [%]	割合 [%]
	人数 [人]	人数 [人]						
男性	正常 レベル	10,022	実施	3,014	正常レベル	2,101	不変	69.7
					保健指導レベル 治療レベル	913	悪化	30.3
			未実施	7,008	正常レベル	4,743	不変	67.7
					保健指導レベル 治療レベル	2,265	悪化	32.3
女性	正常 レベル	4,774	実施	1,400	正常レベル	938	不変	67.0
					保健指導レベル 治療レベル	462	悪化	33.0
			未実施	3,374	正常レベル	2,304	不変	68.3
					保健指導レベル 治療レベル	1,070	悪化	31.7



\* 検定  $p < 0.05$

## 第4章 結果と考察

### 1 特定健診受診回数とリスク因子との関係

ページ	対象	結果
p 46 ～ 47	市町国保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「腹囲」は、男女とも全ての年齢階級で受診回数が多い群の有所見率が有意に低い。</li> <li>・「血圧」は、男女ともほとんどの年齢階級で受診回数が多い群の有所見率が有意に低い。</li> <li>・「血糖」と「脂質」では、男女ともほとんどの年齢階級で、受診回数により有所見率に有意な差はないが、女性の全年齢では、受診回数が多い群の有所見率が高い。</li> </ul>
p 48 ～ 49	全国健康 保険協会 栃木支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに、すべてのリスク因子において、ほとんどの年齢階級で特定健診受診回数により有所見率に有意な差がない。</li> </ul>
p 50 ～ 51	市町国保 及び全国 健康保険 協会栃木 支部計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「腹囲」は、男女とも多くの年齢階級で受診回数が多い群の有所見率が有意に低い。</li> <li>・「血圧」は、男女とも多くの年齢階級で受診回数が多い群の有所見率が有意に低い。</li> <li>・「血糖」と「脂質」では、男女ともほとんどの年齢階級で受診回数による有所見率に有意な差はないが、女性の全年齢では、受診回数が多い群の有所見率が高い。</li> </ul>
考 察		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の分析については、市町国保は60代以上が多く、全国健康保険協会栃木支部は40～50代が多いことから、年齢構成が異なることを踏まえて考察する必要がある。</li> <li>・市町国保の「腹囲」「血圧」について、受診回数が少ない群に比べ、多い群の有所見率が低い傾向が見られた。特に「腹囲」については、有意に改善が見られたことから、健診継続受診の効果の一つであることが示唆された。</li> <li>・一方で、全国健康保険協会栃木支部の「腹囲」「血圧」では、ほとんどの年齢階級で受診回数と有所見率に有意差が見られなかった。健診を職場単位で行っている等の市町国保との違いが、健診を毎回受診する者の意識や特性の違いとして現れている等の可能性も考えられるが、市町国保と結果が異なる理由については、さらに検証を行う必要がある。</li> <li>・「血糖」「脂質」については、市町国保及び全国健康保険協会栃木支部のほとんどの年齢階級で健診受診回数と有所見率に有意な関係が見られなかった。しかし、市町国保と県全体の女性（全年齢）では、受診回数が少ない群に比べ、多い群の有所見率が有意に高い傾向が認められ、健診の継続受診以外の要因との関連について、更に検証する必要があると思われる。</li> <li>・以上の結果から、市町国保と全国健康保険協会栃木支部それぞれの課題を踏まえた効果的な特定健診の実施や未受診者対策の検討が求められる。</li> </ul>		

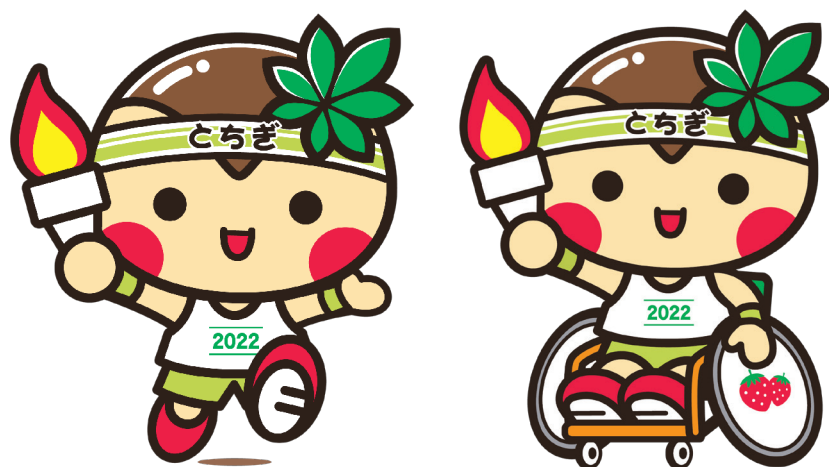
## 2 特定保健指導の実施有無とリスク因子との関係

ページ	対 象	結 果
p 62 ～ 83	市町国保	<p>&lt;実施群の改善がみられた項目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「腹囲」では、男性の積極的支援・動機付け支援実施群が未実施群に比べて保健指導レベルからの改善割合が高い。また、動機付け支援実施群について、男女とも正常レベルからの悪化割合が未実施群に比べ、低い。</li> <li>・「血圧」では、男性の動機付け支援実施群が未実施群に比べ、治療レベルからの改善割合が高く、保健指導レベルからの悪化割合が低い。また、男性の積極的支援・動機付け支援実施群が未実施群に比べ、保健指導レベルからの改善割合が高い。</li> <li>・「血糖」では、男性は、動機付け支援実施群が未実施群に比べて治療レベルからの改善割合が高く、保健指導レベルからの悪化割合が低い。また、女性は、積極的支援群・動機付け支援群ともに、保健指導レベルからの悪化割合が未実施群に比べて低い。</li> <li>・「脂質」では、男性の積極的支援実施群において治療レベルからの改善割合、保健指導レベルからの改善割合が未実施群より高く、積極的支援実施群・動機付け支援実施群において、保健指導レベルからの悪化割合が未実施群より低い。</li> </ul> <p>&lt;実施群の改善がみられなかった項目&gt;</p> <p>有意差のある項目は特になし。</p>
p 84 ～ 105	全国健康 保険協会 栃木支部	<p>&lt;実施群の改善がみられた項目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「腹囲」では、男性の積極的支援・動機付け支援実施群が、未実施群に比べ、保健指導レベルからの改善割合が高い。</li> <li>・「血糖」では、男性の積極的支援・女性の動機付け支援実施群が未実施群に比べ、保健指導レベルからの悪化割合が低い。</li> </ul> <p>&lt;実施群の改善がみられなかった項目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「血糖」では、女性の動機付け支援実施群が未実施群に比べ、治療レベルからの改善割合が低く、男性の積極的支援実施群が未実施群に比べ、保健指導レベルからの改善割合が低い。</li> <li>・「脂質」では、男性の積極的支援実施群が未実施群に比べ、保健指導レベルからの悪化割合が高い。</li> </ul>

<p>p 106 ～ 127</p>	<p>市町国保 及び全国 健康保険 協会栃木 支部計</p>	<p>&lt;実施群の改善がみられた項目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「腹囲」では、男女の積極的支援・男性の動機付け支援実施群の方が未実施群に比べ、保健指導レベルからの改善割合が高い。</li> <li>・「血圧」では、男性の動機付け支援実施群が未実施群に比べ、治療レベルからの改善割合が高い。</li> <li>・「血糖」では、男女とも積極的支援・動機付け支援実施群の方が未実施群に比べ、保健指導レベルからの悪化割合が低い。</li> <li>・「脂質」では、男性の積極的支援・動機付け支援実施群が未実施群に比べ、保健指導レベルからの改善割合が高い。また、男女とも動機付け支援実施群の方が未実施群に比べ、保健指導レベルからの悪化割合が低い。</li> </ul> <p>&lt;実施群の改善がみられなかった項目&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「血糖」では、男女とも積極的支援・動機付け支援実施群の方が未実施群に比べ、保健指導レベルからの改善割合が低い。</li> </ul>
----------------------------	--	---

#### 考 察

- ・ 県全体の「腹囲」「血圧」については、積極的支援・動機付け支援実施群の方が未実施群に比べ、改善傾向がみられ、特定保健指導の介入による効果の可能性はある。そのため、この段階での予防、生活習慣の改善の重要性が示唆された。
- ・ 全国健康保険協会栃木支部の「血糖」「脂質」については積極的支援・動機付け支援実施群が未実施群に比べ、改善傾向がみられなかった。対象者の年齢構成比による影響も否定できないが、今後さらなる検討が必要である。
- ・ 今回の検討では、特定保健指導については、実施回数等により効果に差が出る可能性が示唆された。今回2年分での比較分析となっていることから、特定保健指導の効果については、今後実施回数も含め、経年的な分析を行うなど、より長期的な期間での検証を行うことが必要である。



いちご<sup>いちえ</sup>会とちぎ国体

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

いちご<sup>いちえ</sup>会とちぎ大会

第22回 全国障害者スポーツ大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

令和2(2020)年度レセプトデータ等分析事業  
特定健診等データ分析結果報告書

令和3(2021)年3月発行

編集・発行 栃木県

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20

栃木県保健福祉部

健康増進課:TEL 028-623-3094